教育・文化

大垣船町川湊

内容

学校教育
学校保健
学校給食
特別支援教育の推進の概要
教育総合研究所
地域教育事務所
社会教育の方針と重点
青少年の方針と重点
スポーツ推進の概要
留守家庭児童教室
人権・同和教育の方針
文化振興
スイトピアセンター
図書館
市民会館
大垣城
大垣市守屋多々志美術館
青年の家
若森会館
公民館
史跡美濃国分寺跡・歴史民俗資料館
大垣市山村体験宿泊施設「奥養老」
郷土館
輪中館
輪中生活館
赤坂港会館
金生山化石館
旧清水家住宅
日本昭和音楽村
上石津郷土資料館
墨俣さくら会館
墨俣一夜城(墨俣歴史資料館)
公益財団法人 文化事業団
社会体育施設

学　校　教　育

１．学校教育指導の基本方針

岐阜県の教育施策を、総合的かつ計画的に推進するため策定された「第２次岐阜県教育ビジョン」では、本県が児童生徒に身に付けてもらいたい力として「自立力」「共生力」「自己実現力」を掲げており、地域社会の一員として、持続可能な地域社会づくりに貢献する地域社会人の育成を目指すことが基本理念とされている。

この基本理念を踏まえ、岐阜県では、「確かな学力、豊かな心、健やかな体の調和のとれた育成」を目指し、児童生徒の発達の段階を考慮した指導に努めるとともに、家庭・地域社会と一体となって、児童生徒の健全育成に努めるとしている。

特に、児童生徒一人一人を一層大切にし、望ましい人間関係を築く力を高めたり、知識・技能の習得と思考力・判断力・表現力等の育成のバランスを重視して、自ら学ぶ力を身に付けたりできるような指導を求めている。

こうしたなか本市では、第１次学校教育振興計画の実施状況や評価を踏まえ、平成27年度から令和元年度までの５年間で、本市の学校教育を推進していくための指針となる、第２次学校教育振興計画を策定した。

１　基本理念

未来に夢と希望をもち、今をひたむきに生きる子どもの育成の実現

２　基本目標

・すべての子どもの学力向上をめざします
・共生の時代を生きる豊かな心と健やかな体をはぐくむ教育をめざします
・多様なニーズに応じた教育をめざします
・安全・安心で地域や家庭に開かれた学校づくりをめざします
・教員の指導力向上と多忙化の軽減をめざします

以上を着実に具現していくため、昨年度に引き続き、本年度特に大切にしたいことは、次の４点である。

１　児童生徒が様々な学びの主体者であることを再認識し、より効果的に生きる力をすべての児童生徒に育むこと。
２　グローバル社会に生きるために必要な、望ましい人間関係を築く力や、ふるさと大垣への誇りや愛着をもつ心を育むこと。
３　より自立的・主体的な学校経営を推進し、特色ある学校づくりを一層推進すること。
４　児童生徒の安全が確保され、安心して学校で学んだり生活したりすることができるような学校づくりを推進すること。

そこで、令和元年度の学校教育指導の方針を次のように定めた。

◎　安心感の中で、児童生徒一人一人が「分かる」「できる」「のびる」喜びを実感できる指導を通して、生きる力を育てる。
◎　学校の教育目標を具現するため、児童生徒や地域の実態を踏まえた、より自立的・主体的な学校経営を全教職員で推進する。

さらに、重点を定め、その中でも特に、優先的に取り組むことを最重点とした。

1　すべての子どもの学力向上
＜最重点＞　各学校における指導改善の推進
＜重　点＞　・ＩＣＴ機器を活用した授業の推進
・保幼小連携の推進　・小中一貫教育の推進
2　共生の時代を生きる豊かな心と健やかな体をはぐくむ教育の推進
＜最重点＞　道徳教育の充実
＜重　点＞　・望ましい人間関係を築く力をはぐくむ学級経営の推進
・「ふるさと大垣科」の推進　・小中高連携によるキャリア教育の推進
・小学校からの英語教育の充実　・体力向上を図る学校体育の取組
3　多様なニーズに応じた教育の推進
＜最重点＞　・早期からの継続的支援
＜重　点＞　・初期指導教室、日本語指導教室における指導の充実
4　安全・安心で地域や家庭に開かれた学校づくり
＜最重点＞　自立性、主体性を高める学校経営の推進
＜重　点＞　・「いじめ防止基本方針」に則った対策の推進
・不登校や問題行動の未然防止と対策の充実
・異常気象、非常変災への対応　・食物アレルギー等への対応
・学校評価システムの充実
5　教員の指導力向上と多忙化の軽減
＜最重点＞　各学校におけるスリム化の取組
＜重　点＞　・若手教員の育成　・学級経営力の育成
・メンタルヘルスケア体制の充実

２．市内の教育施設

区　　分	市　　立	私　　立	計	組合立(東安中学校)
中　　学　　校	10	－	10	1
小　　学　　校	22	－	22	
幼　　稚　　園 (内 幼 保 園 数)	15 (7)	3	18 (7)	

３．中学校卒業者の進学就職状況

区分 / 年度	卒業生数	進学者数		就職進学者数		就職者数		その他	
		人員	比率	人員	比率	人員	比率	人員	比率
12	1,688	1,624	96.2	5	0.3	37	2.2	22	1.3
13	1,567	1,515	96.7	2	0.1	25	1.6	25	1.6
14	1,534	1,474	96.1	1	0.1	21	1.4	38	2.5
15	1,573	1,528	97.1	1	0.1	17	1.1	27	1.7
16	1,480	1,425	96.3	0	0.0	24	1.6	31	2.1
17	1,502	1,466	97.6	0	0.0	12	0.8	24	1.6
18	1,511	1,467	97.0	1	0.1	15	1.0	28	1.9
19	1,479	1,443	97.6	2	0.1	13	0.9	21	1.4
20	1,527	1,484	97.2	1	0.1	20	1.3	22	1.4
21	1,549	1,517	97.9	2	0.1	12	0.8	18	1.2
22	1,459	1,429	97.9	1	0.1	7	0.5	22	1.5
23	1,510	1,479	97.9	0	0.0	17	1.2	14	0.9
24	1,517	1,491	98.3	0	0.0	9	0.6	17	1.1
25	1,501	1,481	98.7	1	0.1	7	0.4	12	0.8
26	1,570	1,544	98.3	0	0.0	10	0.6	16	1.1
27	1,500	1,486	99.1	1	0.1	2	0.1	11	0.7
28	1,472	1,451	98.6	0	0.0	0	0.0	21	1.4
29	1,530	1,511	98.8	0	0.0	6	0.4	13	0.8
30	1,443	1,435	99.4	0	0.0	0	0.0	8	0.6

４．学校職員給料支弁調

区　分	県費支弁									市費支弁					
	校長	教頭	主幹教諭	教諭	養護教諭	事務職員	栄養教諭	栄養職員	計	園長	教諭	養護教諭	事務職員	校務員	計
	人	人		人	人	人		人	人	人	人	人	人	人	人
小学校	22	28	1	451	23	24	3	1	553					12	12
中学校	10	13	3	252	10	12	2		302					10	10
幼稚(保)園										15	86				101
東安中学校	1	1		18	1	1			22					1	1

５．市立学校施設の現況

（令和元年．５．１現在）

（小学校）

学校名	教職員数（学校職員数）	学級数	児童生徒数	教室		校舎保有面積			その他保有面積			
				普通	特別	鉄筋	鉄骨他	計	屋内運動場格技場	プール（水面積）	校地	左のうち屋外運動場
興文小	32人	19組	543人	19室	10室	5,723㎡	118㎡	5,841㎡	1,356㎡	338㎡	17,354㎡	8,500㎡
東小	30	19	498	19	12	6,706	113	6,819	1,349	352	18,945	8,630
西小	39	23	641	23	10	5,963	132	6,095	1,100	345	15,007	5,703
南小	25	16	319	16	8	6,072	70	6,142	1,070	352	21,046	11,600
北小	41	24	705	24	14	9,137	63	9,200	2,027	352	20,000	9,310
日新小	15	8	188	8	8	3,571	0	3,571	778	345	18,819	13,469
安井小	41	25	692	25	10	6,816	106	6,922	1,062	345	15,544	8,832
宇留生小	31	21	549	21	9	5,360	126	5,486	1,373	352	21,975	11,977
静里小	24	15	400	15	7	3,590	147	3,737	1,065	345	12,684	8,496
綾里小	16	6	126	6	9	3,665	721	4,386	551	345	20,280	11,721
江東小	32	20	498	20	8	5,075	132	5,207	721	352	20,684	8,700
川並小	13	7	138	7	8	2,819	246	3,065	889	352	13,472	6,707
中川小	41	25	779	25	9	6,110	238	6,348	1,473	352	17,989	8,025
小野小	51	29	864	29	8	6,863	0	6,863	889	370	21,436	11,829
荒崎小	22	12	270	12	10	3,745	248	3,993	1,305	352	14,673	7,469
赤坂小	32	19	458	19	11	4,796	292	5,088	1,108	352	19,645	9,965
青墓小	23	15	386	15	9	4,471	170	4,641	958	352	23,791	15,393
牧田小	11	6	88	6	8	1,980	1,041	3,021	907	347	15,787	10,956
一之瀬小	8	3	32	3	5	1,087	102	1,189	608	285	9,117	4,461
多良小	13	7	73	7	7	2,398	23	2,421	855	347	23,312	11,007
時小	8	4	37	4	6	1,688	178	1,866	734	385	19,277	8,632
墨俣小	22	11	272	13	7	4,731	82	4,813	1,804	359	9,917	5,547
小学校計	570人	334組	8,556人	336室	193室	102,366㎡	4,348㎡	106,714㎡	23,982㎡	7,676㎡	390,754㎡	206,929㎡

（中学校）

学校名	教職員数（学校職員数）	学級数	児童生徒数	教　室		校舎保有面積			その他保有面積			
				普　通	特　別	鉄　筋	鉄骨他	計	屋内運動場格技場	プール（水面積）	校　地	左のうち屋外運動場
興 文 中	25 人	11 組	339 人	11 室	14 室	6,330 ㎡	380 ㎡	6,710 ㎡	2,172 ㎡	275 ㎡	24,542 ㎡	13,731 ㎡
東　　中	49	23	710	23	14	7,718	213	7,931	2,320	275	20,135	9,408
西　　中	27	10	308	10	14	5,083	24	5,107	2,341	275	26,615	17,970
南　　中	25	12	323	12	15	6,567	488	7,055	2,217	275	18,493	10,559
北　　中	27	13	351	13	16	5,810	158	5,968	2,224	275	23,296	12,797
江 並 中	25	12	328	12	12	4,636	327	4,963	2,284	275	32,498	21,884
赤 坂 中	32	16	459	16	14	5,872	340	6,212	1,864	275	24,888	18,022
西 部 中	48	24	719	24	16	6,718	447	7,165	1,831	275	31,649	19,408
星 和 中	37	17	527	17	20	7,622	102	7,724	1,997	375	31,816	15,011
上石津中	17	6	141	6	11	4,699	189	4,888	2,370	325	39,416	27,291
中学校計	312 人	144 組	4,205 人	144 室	146 室	61,055 ㎡	2,668 ㎡	63,723 ㎡	21,620 ㎡	2,900 ㎡	273,348 ㎡	166,081 ㎡

（組合立中学校）

学校名	教職員数	学級数	児童生徒数	教　室		校舎保有面積			その他保有面積			
				普　通	特　別	鉄　筋	鉄骨他	計	屋内運動場格技場	プール（水面積）	校　地	左のうち屋外運動場
東 安 中	27 人	11 組	318 人うち墨俣 140 人	11 室	17 室	5,229 ㎡	62 ㎡	5,291 ㎡	1,951 ㎡	425 ㎡	22,362 ㎡	11,629 ㎡

６．平成３０年度体力調査（平均値・標準偏差）

小学校

男子

１年	握　　力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	ｼｬﾄﾙﾗﾝﾃｽﾄ	50 m 走	立ち幅とび	ｿﾌﾄﾎﾞｰﾙ投げ
度　　数	709	670	709	714	713	715	714	715
平　　均	8.62	11.25	26.05	25.49	16.51	12.00	107.36	6.92
標準偏差	3.23	5.88	7.05	5.74	8.68	1.57	17.24	3.10
全国平均	9.36	11.54	26.18	27.94	18.64	11.44	114.92	8.62
Ｔスコア	46.65	49.46	49.80	44.91	47.72	44.36	45.67	44.91
比　　較	●			●	●	●	●	●

２年	握　　力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	ｼｬﾄﾙﾗﾝﾃｽﾄ	50 m 走	立ち幅とび	ｿﾌﾄﾎﾞｰﾙ投げ
度　　数	741	724	738	741	738	739	739	740
平　　均	10.38	14.02	26.44	29.26	26.78	10.98	123.91	10.69
標準偏差	3.57	6.07	7.21	6.88	12.88	1.16	19.78	4.45
全国平均	11.10	14.42	27.82	32.70	29.77	10.61	127.37	12.36
Ｔスコア	46.87	49.26	47.91	44.45	47.85	45.51	48.02	46.44
比　　較	●		●	●	●	●	●	●

３年	握　　力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	ｼｬﾄﾙﾗﾝﾃｽﾄ	50 m 走	立ち幅とび	ｿﾌﾄﾎﾞｰﾙ投げ
度　　数	729	722	727	725	726	726	730	728
平　　均	11.75	16.30	28.94	35.17	37.16	10.27	132.65	14.05
標準偏差	2.73	6.47	7.42	8.82	17.49	1.13	19.71	5.80
全国平均	13.08	16.68	29.48	36.45	38.49	10.02	135.63	15.94
Ｔスコア	45.31	49.34	49.21	48.19	49.22	46.89	48.30	46.72
比　　較	●			●		●	●	●

４年	握　　力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	ｼｬﾄﾙﾗﾝﾃｽﾄ	50 m 走	立ち幅とび	ｿﾌﾄﾎﾞｰﾙ投げ
度　　数	749	749	751	750	748	757	750	746
平　　均	13.98	19.47	32.14	39.59	46.28	9.70	142.89	18.14
標準偏差	3.00	6.63	8.19	8.29	20.00	1.06	21.45	7.04
全国平均	14.90	18.53	31.23	40.28	48.64	9.55	146.55	20.02
Ｔスコア	46.99	51.68	51.20	49.06	48.82	48.04	48.05	47.27
比　　較	●	○		●	●	●	●	●

５年	握　　力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	ｼｬﾄﾙﾗﾝﾃｽﾄ	50 m 走	立ち幅とび	ｿﾌﾄﾎﾞｰﾙ投げ
度　　数	698	688	697	694	694	695	695	692
平　　均	15.66	20.30	32.37	43.11	53.89	9.41	150.90	21.39
標準偏差	3.41	6.22	8.06	8.27	22.52	1.01	21.37	7.84
全国平均	16.90	20.72	33.62	43.94	56.85	9.19	155.43	23.51
Ｔスコア	46.54	49.21	48.33	48.81	48.63	47.11	47.64	47.41
比　　較	●		●	●	●	●	●	●

６年	握　　力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	ｼｬﾄﾙﾗﾝﾃｽﾄ	50 m 走	立ち幅とび	ｿﾌﾄﾎﾞｰﾙ投げ
度　　数	711	702	708	706	705	711	708	707
平　　均	18.50	22.59	37.71	47.11	63.03	8.87	162.35	26.15
標準偏差	4.75	6.53	9.74	8.22	22.18	1.31	24.53	9.86
全国平均	20.02	22.05	35.43	46.98	64.48	8.79	165.19	26.81
Ｔスコア	46.62	50.99	52.93	50.20	49.37	48.93	48.69	49.30
比　　較	●		○			●	●	

※　全国平均は市の調査よりも１年度前のもの

※　○●は、５％の有意差検定による。（Ｔスコア49.1～51.4以外）

小学校

女子

１年	握　　力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	ｼｬﾄﾙﾗﾝﾃｽﾄ	50 m 走	立ち幅とび	ｿﾌﾄﾎﾞｰﾙ投げ
度　　数	681	662	684	680	680	682	683	680
平　　均	8.01	11.26	27.74	24.82	14.83	12.13	100.43	4.77
標準偏差	1.82	5.19	6.94	5.10	5.89	1.13	15.29	1.83
全国平均	8.79	11.29	28.15	26.98	15.80	11.77	107.99	5.80
Ｔスコア	46.24	49.93	49.36	44.99	48.48	46.25	45.44	44.75
比　　較	●			●	●	●	●	●

２年	握　　力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	ｼｬﾄﾙﾗﾝﾃｽﾄ	50 m 走	立ち幅とび	ｿﾌﾄﾎﾞｰﾙ投げ
度　　数	671	664	668	670	670	671	669	669
平　　均	9.94	14.32	28.70	28.54	22.75	11.06	118.41	7.26
標準偏差	2.21	5.52	6.55	6.06	9.87	0.96	17.84	2.53
全国平均	10.42	13.78	30.68	31.26	23.05	10.94	120.55	7.71
Ｔスコア	47.84	51.12	47.04	45.16	49.70	48.52	48.66	48.15
比　　較	●		●	●		●	●	●

３年	握　　力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	ｼｬﾄﾙﾗﾝﾃｽﾄ	50 m 走	立ち幅とび	ｿﾌﾄﾎﾞｰﾙ投げ
度　　数	666	654	668	665	665	668	667	668
平　　均	11.00	15.93	30.96	34.07	29.15	10.61	125.97	9.27
標準偏差	2.55	5.79	7.05	7.53	12.49	1.22	17.96	3.22
全国平均	12.31	15.90	32.65	34.55	29.17	10.35	129.47	9.94
Ｔスコア	44.89	50.05	47.62	49.31	49.99	46.62	47.92	47.87
比　　較	●		●			●	●	●

４年	握　　力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	ｼｬﾄﾙﾗﾝﾃｽﾄ	50 m 走	立ち幅とび	ｿﾌﾄﾎﾞｰﾙ投げ
度　　数	704	700	703	706	704	706	704	693
平　　均	13.16	18.37	35.14	37.79	36.74	10.03	136.63	11.61
標準偏差	2.76	5.43	8.46	6.99	14.96	1.76	20.46	4.23
全国平均	14.13	17.89	35.25	38.57	37.55	9.88	139.84	11.90
Ｔスコア	46.80	50.99	49.86	48.81	49.47	47.96	48.25	49.21
比　　較	●			●		●	●	

５年	握　　力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	ｼｬﾄﾙﾗﾝﾃｽﾄ	50 m 走	立ち幅とび	ｿﾌﾄﾎﾞｰﾙ投げ
度　　数	698	694	696	698	693	697	698	697
平　　均	15.18	19.23	37.12	41.50	44.67	9.64	146.96	14.13
標準偏差	3.49	5.56	7.95	6.78	16.19	0.89	20.29	5.46
全国平均	16.71	19.35	37.90	41.40	45.54	9.45	147.45	14.40
Ｔスコア	45.58	49.75	49.00	50.17	49.48	47.34	49.73	49.41
比　　較	●		●			●		

６年	握　　力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	ｼｬﾄﾙﾗﾝﾃｽﾄ	50 m 走	立ち幅とび	ｿﾌﾄﾎﾞｰﾙ投げ
度　　数	708	708	709	708	702	703	706	704
平　　均	18.24	20.92	42.50	45.55	52.46	9.13	157.01	16.09
標準偏差	4.44	5.69	9.47	6.96	17.38	0.92	24.15	5.86
全国平均	19.58	20.44	39.96	44.35	50.94	9.12	156.68	16.33
Ｔスコア	46.81	50.97	53.16	52.11	50.86	49.87	50.17	49.55
比　　較	●		○	○				

※　全国平均は市の調査よりも１年度前のもの

※　○●は、５％の有意差検定による。（Ｔスコア49.1～51.4以外）

中学校

男子

1年	握　力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	持久走	ｼｬﾄﾙﾗﾝﾃｽﾄ	50 m 走	立ち幅とび	ﾊﾝﾄﾞﾎﾞｰﾙ投げ
度　数	692	684	686	686	392	678	689	691	691
平　均	24.05	23.78	41.65	49.21	240.90	71.22	8.49	177.06	18.22
標準偏差	6.23	5.83	10.11	7.38	213.40	23.24	0.90	25.30	5.51
全国平均	24.07	24.64	39.70	49.96	412.66	72.11	8.42	181.24	18.29
Tスコア	49.97	48.44	52.02	48.82	80.51	49.62	49.04	48.31	49.85
比　較		●	○	●	○		●	●	

2年	握　力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	持久走	ｼｬﾄﾙﾗﾝﾃｽﾄ	50 m 走	立ち幅とび	ﾊﾝﾄﾞﾎﾞｰﾙ投げ
度　数	694	685	691	682	376	681	673	687	685
平　均	29.16	26.41	46.88	53.20	213.44	87.56	7.80	198.55	21.82
標準偏差	6.95	6.17	11.49	8.36	200.50	25.29	0.92	27.95	6.51
全国平均	29.75	28.08	43.95	53.45	377.19	89.93	7.80	199.64	21.29
Tスコア	49.17	47.14	52.93	49.61	84.67	48.97	50.07	49.53	50.95
比　較		●	○		○	●			

3年	握　力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	持久走	ｼｬﾄﾙﾗﾝﾃｽﾄ	50 m 走	立ち幅とび	ﾊﾝﾄﾞﾎﾞｰﾙ投げ
度　数	711	707	709	703	404	696	696	696	695
平　均	34.33	29.80	50.13	55.77	217.39	95.77	7.42	212.26	25.26
標準偏差	7.37	6.10	11.43	7.88	192.85	25.26	0.73	26.76	6.79
全国平均	34.90	30.44	47.73	55.92	365.36	96.64	7.44	212.56	23.82
Tスコア	49.24	48.86	52.30	49.78	82.16	49.62	50.34	49.87	52.52
比　較		●	○		○				○

女子

1年	握　力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	持久走	ｼｬﾄﾙﾗﾝﾃｽﾄ	50 m 走	立ち幅とび	ﾊﾝﾄﾞﾎﾞｰﾙ投げ
度　数	706	703	707	707	461	699	702	705	703
平　均	22.04	21.43	46.47	45.35	197.99	53.67	8.93	163.94	12.16
標準偏差	4.43	5.36	9.37	6.08	149.41	17.81	0.76	22.39	3.84
全国平均	21.71	21.29	42.87	45.95	292.07	53.12	8.93	166.19	12.16
Tスコア	50.79	50.28	53.98	48.86	76.43	50.32	49.98	48.93	50.00
比　較			○	●	○			●	

2年	握　力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	持久走	ｼｬﾄﾙﾗﾝﾃｽﾄ	50 m 走	立ち幅とび	ﾊﾝﾄﾞﾎﾞｰﾙ投げ
度　数	674	673	671	667	414	658	663	668	669
平　均	24.95	24.74	49.97	47.93	175.96	61.55	8.74	173.87	13.89
標準偏差	4.87	5.76	10.06	6.86	143.57	20.00	1.68	21.96	4.60
全国平均	24.22	23.96	46.25	47.73	278.62	61.52	8.66	172.06	13.35
Tスコア	51.67	51.46	53.80	50.37	78.13	50.01	48.83	50.83	51.35
比　較		○	○		○		●		

3年	握　力	上体起0.08	長座体前屈	反復横とび	持久走	ｼｬﾄﾙﾗﾝﾃｽﾄ	50 m 走	立ち幅とび	ﾊﾝﾄﾞﾎﾞｰﾙ投げ
度　数	675	668	674	667	426	665	665	668	666
平　均	26.89	26.04	52.75	48.54	182.25	63.10	8.48	178.39	15.39
標準偏差	5.14	6.28	10.16	6.58	143.67	19.42	0.79	22.91	5.00
全国平均	25.59	25.03	48.15	48.56	281.52	61.19	8.58	173.83	14.43
Tスコア	52.95	51.81	54.90	49.96	75.89	50.96	51.47	52.05	52.23
比　較		○	○		○		○	○	○

※　全国平均は市の調査よりも１年度前のもの

※　○●は、５％の有意差検定による。（Ｔスコア49.1～51.4以外）

学　校　保　健

日々変化する現代の社会環境は、児童生徒の心身の健康に様々な影響を及ぼしており、健やかな体と豊かな心をもち、たくましく生きる児童生徒の育成は、ますます重要となってきている。

したがって、学校保健は児童生徒及び教職員の健康を保持増進し、心身ともに健康な国民の育成を図るという教育目的の達成に寄与することを目指し、保健教育と保健管理の活動を明確にし、効果的な実践を行わなければならない。

保健教育と保健管理の活動を円滑に、かつ成果があがるように進めるためには、教職員が役割を分担して活動を組織的に推進するとともに、家庭や地域の関係機関・団体との連携を密にした組織活動の充実と組織の整備が不可欠な条件となる。

そのため「学校における保健・安全指導の充実と保健管理の徹底」を重点として、次の施策を推進する。

１．学校における保健教育

（１）　保健学習の充実

・小学校体育科の保健領域、中学校保健体育科の保健分野による単元構成の工夫

・関連教科における保健に関する学習

・養護教諭や学校栄養職員等の専門知識をもつ人材の活用

（２）　保健指導の計画的な実践

＜集団を対象とした指導＞

・学級活動における保健指導の工夫と確実な実施

・特別活動等他領域との関連を密にした指導

・保健安全・体育的行事における保健指導

＜個人を対象とした指導＞

・保健室や学級における個別指導

・日常の学校生活における指導

２．学校における保健管理

（１）　心身の管理

・健康観察、健康診断（就学時健康診断含む）の実施と事後処置・指導の徹底

・健康相談、健康相談活動の充実

・要保護児童生徒の継続観察と指導

・尿検査、生活習慣病の早期発見

・疾病予防、感染症予防、救急処置、出席停止及び臨時休業

（２）　生活の管理

・健康手帳による健康管理・指導の充実

・家庭、地域社会及び関係機関等との連携

・食に関する状況調査をもとにした望ましい生活習慣の確立

・休憩時間中の遊びや運動の積極的な推進

・学校生活の情緒的雰囲気の醸成

（３）　学校環境衛生の管理

・学校環境衛生検査（定期、日常）とその事後処置

・学校施設・設備の整備や用具の安全点検と衛生管理

・校舎内外の美化

・日本スポーツ振興センター事業の推進及び助成

３．学校保健活動における組織活動

①　教職員の役割や専門性を生かした組織的な校内体制の充実

②　家庭との連携強化

③　地域社会、関係諸機関との連携及び学校間の連携

④　学校保健委員会の組織、運営の充実

４．関係団体との共催による事業の実施及び助成

①　学校保健会等への助成

②　学校保健研究会等、関係団体の育成

③　学校保健関係者研修会開催

④　講演会の開催

⑤　児童生徒の健康を守る会の開催

⑥　歯の優良児童審査会（小学校６年生）

⑦　歯に関する図画・ポスター・俳句コンクールの開催

⑧　全国・岐阜県学校保健研究大会への派遣

⑨　岐阜県学校歯科保健研究大会への派遣

⑩　学校環境衛生活動優良校等の選定

５．大垣市立幼稚園５歳児及び小・中学校児童生徒の体格平均値

（平成30年度）

（単位cm・kg）

学年 ＼ 性別		男		女	
		身　長	体　重	身　長	体　重
幼（5歳児）	**市**	**111.1**	**18.7**	**110.0**	**18.4**
	県	109.7	18.7	109.2	18.3
	国	110.3	18.9	109.4	18.5
小１	**市**	**116.1**	**21.2**	**114.9**	**20.7**
	県	116.6	21.5	115.1	20.5
	国	116.5	21.4	115.6	20.9
小２	**市**	**121.9**	**23.9**	**121.3**	**23.5**
	県	122.2	23.7	121.1	23.1
	国	122.5	24.1	121.5	23.5
小３	**市**	**127.4**	**26.7**	**126.9**	**26.4**
	県	127.8	26.9	127.4	26.6
	国	128.1	27.2	127.3	26.4
小４	**市**	**133.2**	**30.6**	**132.7**	**29.6**
	県	133.1	30.7	133.0	29.8
	国	133.7	30.7	133.4	30.0
小５	**市**	**138.6**	**34.4**	**139.3**	**33.8**
	県	138.1	33.2	140.1	33.6
	国	138.8	34.1	140.1	34.1
小６	**市**	**144.6**	**38.2**	**146.5**	**38.3**
	県	144.4	37.7	146.7	38.6
	国	145.2	38.4	146.8	39.1
中１	**市**	**152.2**	**43.7**	**151.8**	**43.2**
	県	152.3	43.6	151.8	43.2
	国	152.7	44.0	151.9	43.7
中２	**市**	**159.4**	**48.7**	**154.4**	**47.4**
	県	158.7	47.7	154.5	46.4
	国	159.8	48.8	154.9	47.2
中３	**市**	**165.1**	**54.0**	**156.4**	**50.6**
	県	164.4	52.6	156.4	49.9
	国	165.3	54.0	156.6	49.9

学　校　給　食

本市の学校給食は、戦後それぞれの学校で始められ、その後、逐次センター方式に切り替えられた。昭和41年5月から「南部学校給食センター」が、昭和53年4月から「北部学校給食センター」が稼動し、これらの2か所の共同調理場で実施されてきた。現在は、平成22年9月から稼働した「新南部学校給食センター」で、平成24年1月から稼働した「新北部学校給食センター」で実施されている。

平成18年3月に市町村合併した上石津町では、平成15年4月から稼動した「上石津学校給食センター」で実施されている。墨俣町では、墨俣小学校において単独校方式で実施されていたが、給食調理施設の廃止に伴い、平成30年9月からはセンター方式に切り替えられ、南部学校給食センターで実施されている。

生涯にわたる健康というものを考えた場合、学校給食には大きな意味がある。

栄養バランスのとれた魅力ある食事の提供、給食時間を通して望ましい食習慣の形成や好ましい人間関係の育成に努めるとともに、さらに地域社会との連携をはかり、時代に即した学校給食を目指している。

1. センターの概要

(1)　南部学校給食センター

所　在　地	大垣市外野3丁目13番地1
設立年月	平成22年4月
敷地面積	7,626.98㎡
建物面積	5,164.27㎡ 鉄骨造2階建　1F　3,656.42㎡　　2F　1,507.85㎡
主な機械類	ボイラー 3基、 冷凍庫 5室、 冷蔵庫 4室 パススルー冷蔵庫 4基、回転釜 27基、 食缶洗浄機 2基 食器洗浄機 2基、 コンテナー 120基、連続揚物機 1基 連続焼物機 1基、 トラックイン蒸し庫 1基 食品切栽機 9基、 スチームコンベクションオーブン 9基 移動式煮炊釜 2基、 包丁・まな板殺菌庫 4基、 真空冷却機 2基 器具消毒保管庫 28基、 トラックイン電気式消毒保管庫 18基 保存食用冷凍庫 2台、 高速度ミキサー 4基
給食数	小学校　6,263食　　中学校　2,886食　　幼稚園　221食 教職員他　746食　　合　計　10,116食　(令和元年5月1日現在)
共同調理対象校	小学校　13校　　中学校　7校　　幼稚園　6園
職員数	73人　事務職員　6人(うち3人臨時職員) 栄養教諭　2人(県職)　栄養職員　1人(県職) 調理員　64人(うち3人再任用、 37人臨時職員)

(2)　北部学校給食センター

所　在　地	大垣市草道島町474番地
設　立　年　月	平成23年12月
敷　地　面　積	3,613.43㎡
建　物　面　積	2,497.92㎡ 鉄骨造2階建　1Ｆ　1,928.41㎡　　2Ｆ　569.51㎡
主な機械類	ボイラー 3基、 冷凍庫 2室、 冷蔵庫 3室、 パススルー冷蔵庫 3基 スチームコンベクションオーブン 4基、 連続フライヤー 1基 真空冷却機 1基、 蒸し器 2基、 蒸気回転釜 9基 球根皮剥機 1基、 サラダ釜 1基、 コンテナ 38基 容器洗浄機 2基、 食缶バット洗浄機 1基、 コンテナ洗浄機 1基 システム食器・トレー洗浄機 1基、 箸洗浄機 1基、 小物洗浄機 1基 食缶前処理機 1基、 カートイン消毒保管庫 13基 器具消毒保管庫 13基、 天吊式コンテナ消毒装置 20基 プレート殺菌庫 2基、 検食冷凍庫 2台
給　食　数	小学校　2,063食　　中学校　1,178食　　幼稚園　　42食 教職員他　259食　　合　計　3,542食　（令和元年5月1日現在）
共同調理対象校	小学校　5校　　中学校　2校　　幼稚園　2園
職　員　数	37人　事務職員　4人（うち1人兼務、1人臨時職員） 栄養教諭　2人（県職） 運転手　3人（うち2人再任用） 配送補助員　2人（臨時職員） 調理員　26人（うち1人再任用、13人臨時職員）

(3)　上石津学校給食センター

所　在　地	大垣市上石津町一之瀬50番地
設　立　年　月	平成15年3月
敷　地　面　積	24,659㎡
建　物　面　積	794.94㎡ 給食センター　727.86㎡　　車　庫　67.08㎡
主な機械類	氷蓄熱空調システム「エコアイス」 3基、 深夜電気温水器 15基 プレハブ冷凍庫 1室、 プレハブ冷蔵庫 1室、 パススルー冷蔵庫 2室 器具消毒保管庫 1室、 器具消毒保管機 2基、 包丁・まな板殺菌庫 1室 ドライ対応型球根皮剥機 1基、 真空式低温冷却機 1基、 回転釜 1基 牛乳保冷庫 1室、 プレート殺菌庫 1室、 冷蔵庫 2室 1学級用コンテナ 8基、 食缶用コンテナ 3基 フードスライサー 1基、 電動缶切機 1基、 電気フライヤー 1基 食油濾過器 1基、 コンビオーブン 1基、 ＩＨ回転釜 3基 自動計算洗米装置 1基、 電気式立体炊飯器 3基、 電磁調理器 1基 高速度ミキサー 1基、 フードカッター 1基、 オーブンレンジ 1基 自動食缶洗浄機 1基、 高圧洗浄機 1基、 超音波洗浄機 1基 棚昇降式電気食器消毒保管機 1基、 自動食器洗浄機 1基 電気式食缶消毒保管機 4基、 吊り下げ式コンテナ消毒装置 4基 移動式パンラック 1台、 自動反転ほぐし機 1基、 ライスチェッカー 1基

給　　食　　数	小学校　230食　　中学校　141食　　教職員他 72食 合　計　443食　　(令和元年5月1日現在)
共同調理対象校	小学校　4校、　　中学校　　1校
職　　員　　数	15人　事務職員　2人（うち2人兼務）　栄養教諭　1人（県職） 調理員　12人（うち1人再任用　7人臨時職員）

(4)　学校給食費（月額）の推移

(単位:円)

年度＼区分		小　学　校	中　学　校	幼　稚　園
平成9～14年		3，900	4，500	5歳児3,300
平成15～17年		3，900	4，500	3歳児3,200（5月から） 4歳児3,100 5歳児3,300
平成18～20年度	南　部 北　部	3，900	4，500	3歳児3,200（5月から） 4歳児3,100 5歳児3,300
	上石津	4，100	4，750	―
	墨　俣	4，100	―	―
平成21～25年度	南　部 北　部	4，100	4，700	3歳児3,300（5月から） 4歳児3,200 5歳児3,400
	上石津	4，300	4，950	―
	墨　俣	4，300	―	―
平成26～30年度	南　部 北　部	4，250	4，850	3歳児3,400（5月から） 4歳児3,300 5歳児3,500
	上石津	4，450	5，100	―
	墨　俣	4，450	―	―
令和元年度	南　部 北　部	4，500	5，100	3歳児3,600（5月から） 4歳児3,500 5歳児3,700
	上石津	4，700	5，350	―

※給食費は食材だけに支出している。

特別支援教育の推進の概要

１．特別支援学級の現状

（令和元年５月１日現在）

特別支援学級の種別		学級数	学年						計
			１	２	３	４	５	６	
知的障がい学級	小学校	２９	２８	３６	３３	２９	２２	２８	１７６
	中学校	１２	２１	２５	２５				７１
自閉症･情緒障がい学級	小学校	１４	９	１８	１３	１１	１３	６	７０
	中学校	７	７	１５	１				２３
肢体不自由学級	小学校	１	１	０	０	４	０	１	６
	中学校	１	１	１	１				３
難聴学級	小学校	０	０	０	０	０	０	０	０
	中学校	１	２	０	０				２
病弱学級（こぶし学級）	小学校	１	０	０	０	０	１	１	２
	中学校	１	０	０	０				０

２．通級指導教室の現状

（令和元年５月１日現在）

通級指導教室の種別		学年						計
		１	２	３	４	５	６	
言語・難聴	小学校	５８	３１	８	５	４	２	１０８
発達障がい	小学校	５５	７０	７３	５５	３３	２０	３０６

３．ことばの教室の現状

市内の保育園・幼稚園・幼保園から、ことばの教室設置園に通級している園児数は次のとおりである。

（平成３１年４月１日現在）

	３　歳　児	４　歳　児	５　歳　児	計
幼稚園	０	２	１６	１８
幼保園	０	１６	３６	５２
保育園	０	７	２７	３４

教育総合研究所

大垣市教育総合研究所は、学校教育が目指す、確かな学力・豊かな心・健やかな体の「知・徳・体」の調和のとれた児童生徒の健全育成を図ることを目指し、今求められている教育を提供することができる研究・研修や、児童生徒一人一人に応じた教育を充実するための支援を行っている。

１．事業内容

（１）研修事業の充実

・学校教育の今日的課題について、学校と連携を図りながら調査・研究を推進する。
・指導力向上のための研修の機会を充実するとともに、学校の現職教育を支援する。
・会議室及び資料室を整備し、機能の充実を図る。

（２）教育情報支援事業の充実

・各学校の研修を支援するための資料提供をする。
・学校情報化に関する指導・援助をする。
・各種教育情報の迅速な収集・提供をする。
・情報モラル教育の推進、情報に関する管理体制の共通化。

（３）教育相談・少年支援事業の充実

・心の安定と落ち着きを図るために児童生徒及び学校を支援する。
・集団不適応、いじめ、発達障がい等による不登校への教育相談を充実する。
・通級児童生徒の適応指導を充実する。
・少年の健全な生活習慣づくりに関する相談・支援を行う。

（４）各種サービスと場所提供・広報活動の充実（市内小中学校対象）

・所報の発行による総合研究所の活動紹介及び資料等の利用促進。
・カラーコピー、大判プリンタ、ビデオ等の利用。
・教育図書・研究資料等の閲覧、貸し出し。
・会議室・資料室の利用。

２．施設について

（１）大垣市教育総合研究所

① 所在地　大垣市室本町５丁目 51 番地　スイトピアセンター学習館７階
電話　0584-74-6666　FAX　0584-74-6697

② 開所日　月、水、木、金、土曜日
休所日は、毎週日曜日・火曜日・国民の祝日とその翌日
(その日が日曜日及び火曜日に当たるときはその翌日)

③ 利用時間　会議室利用　午前９時～午後９時
事務取り扱い　午前９時～午後５時
教育相談・少年相談　午前９時～午後４時　※土曜日は正午まで

（２）教育情報センター

① 所在地　大垣市小野４丁目 35 番 10　大垣市情報工房２階
電話　0584-75-7020　FAX　0584-77-2520

② 開所日　月～金曜日
※休所日は、毎週土曜日・日曜日・国民の祝日

③ 利用時間　午前９時～午後５時

地域教育事務所

上石津地域教育事務所

○分掌事務

・地域教育事務所の庶務に関すること
・地域内小中学校との連絡調整に関すること
・公民館活動に関すること
・社会教育に関すること
・スポーツ振興に関すること
・学校開放に関すること
・学校給食センターに関すること
・文化財保護に関すること
・文化振興に関すること
・友好市町村交流に関すること
・郷土資料館に関すること

墨俣地域教育事務所

○分掌事務

・地域教育事務所の庶務に関すること
・所管する小中学校との連絡調整に関すること
・スポーツ振興に関すること
・社会教育に関すること
・文化振興に関すること
・墨俣さくら会館の管理運営に関すること
・墨俣一夜城（歴史資料館）の管理運営に関すること
・墨俣庭球場の管理運営に関すること

社会教育の方針と重点

1．基本理念	地域住民が求める地域の姿は、誰もが安心して暮らせる安全・安心な地域をはじめ、温かい人間関係に包まれた明るい地域、生活しやすく環境にやさしい快適な地域、そして地域や住民が活気に満ちた活力ある地域です。 こうした地域の姿を実現するためには、地域住民が主体となり、地域課題の解決をめざす社会教育の振興が欠かせません。 また、地域の宝である子どもを地域で守り育てることは、明るく快適で、活力ある地域の未来の姿につながります。 安全・安心で、明るく、快適な活力ある地域づくり ～ 地域社会の新たな飛躍をめざす社会教育の振興 ～
2．基本目標	(1) 住民参加による地域課題の解決を通して、地域づくりの推進をめざします
	(2) 地域の学校を地域が主体となり支援する活動を充実させ、子どもを地域で守り育てる機運の醸成をめざします
3．基本施策	**(1) 社会教育の振興を図るための人材の養成、組織の活性化、施設の活用** 社会教育の振興を図るため、人材の養成・確保、推進組織の活性化や体制の構築に努めます。 また、施設の一層効果的な活用、地域づくり推進施設等とのネットワークの構築を図ります。
	(2) 地域づくり推進施設を拠点とした社会教育（エリア型地域づくり）の推進 地域づくり推進施設を拠点にした地域づくりをめざして、地域における社会教育活動を積極的に展開します。 また、地域の教育力の向上をはじめ、住民の絆やコミュニティの深化を図るため、地域課題を共有し、活動の主体となって、様々な地域資産を活用して解決する、地域づくり活動の推進を図ります。
	(3) 地域が主体となった学校支援活動の充実 学校を地域が主体となり、地域資産を活用して支援する取組みを展開し、地域の子どもを地域で守り育てる活動を充実します。 また、学校支援活動の充実により、地域課題を解決する取組みにつなげます。
	(4) 地域の自治組織等や関連機関・施設等との連携の推進 地域の自治組織や既存の組織とあらゆる分野での連携を図ります。 また、他の教育機関や地域にある企業等との連携を進め、地域づくりの充実を図ります。
4．主要事業	**(1) 社会教育の振興を図るための人材の養成、組織の活性化、施設の活用** ① 地域づくりを推進する人材の発掘と養成・確保 1 社会教育推進員の資質の向上 2 地域コーディネーター及びボランティアの発掘と養成、活用の促進 ② 社会教育推進のための組織の活性化と連携の強化 1 地区社会教育推進協議会の活性化と強化 2 かがやきライフ推進部との連携強化 3 社会教育委員の会の活性化 4 社会教育推進員の会の活性化

	③ 社会教育施設等の活用 1 社会教育施設等の活用による社会教育の推進 2 社会教育施設等のネットワークの構築 ④ 社会教育の推進のための人材の養成、配置、活用 1 社会教育主事の適切な配置と計画的な養成 2 社会教育推進員の活動を支援する役割の社会教育指導員の活用
	(2) 地域づくり推進施設を拠点とした社会教育(エリア型地域づくり)の推進 ① 地域づくり推進のための学習機会の充実 1 地域課題の発見・共有化とその解決のための学習機会の提供 2 人材発掘のための学習機会の提供 ② 地域づくり活動の実施と充実 1 地域づくり活動の実施と充実 2 モデル地区による先進的な取組みの推進
	(3) 地域が主体となった学校支援活動の充実 ① 学校支援のための人材の発掘と養成 1 学校支援コーディネーターの発掘と養成 2 学校との連携の強化と体制の整備 3 学校支援ボランティアの発掘と人材バンクの整備 ② 学校支援ボランティア活動の充実 1 学校支援ボランティア活動の実施と充実 2 ふるさと大垣科に対応した学校支援ボランティア活動の実施と充実
	(4) 地域の自治組織等や関連機関・施設等との連携の推進 ① 単位自治会、連合自治会、地区社会福祉推進協議会等、地域の各組織との連携・協力 1 単位自治会、連合自治会、地区社会福祉推進協議会等との連携・協力 2 ＮＰＯ等各種団体との連携・協力 ② 高等教育機関との連携による地域づくりの推進 1 高等教育機関との連携による人材育成、地域づくり活動の強化 ③ 地域内の企業との連携による地域づくりの推進 1 地域内の企業等との連携による地域づくりの推進

青少年の方針と重点

1．基本理念	心豊かな元気な子ども 笑顔あふれる明るい家庭 みんなではぐくむ地域の宝
2．基本目標	(1) 心豊かにたくましく生きる子どもをはぐくみます
	(2) 家庭、学校、地域が協働し、子育て日本一のまちをみざします
3．基本施策	**(1) 健全な子どもをはぐくむ学習機会の充実** 親子の絆などをはぐくむ様々な学習機会を提供し、体験活動や親子とのふれあい活動を通して、豊かな人間性や社会性を養い、健全な子どもをはぐくむ学習機会の充実を図ります。
	(2) 健全な子どもをはぐくむ環境の整備 青少年団体や青少年育成団体を支援し、地域の活動や異年齢交流などを促進するとともに、ネットトラブルへの対策など青少年を取り巻く社会環境の浄化に努め、健全な子どもをはぐくむ環境の整備を図ります。
	(3) 家庭教育の充実 就学時健診や学校行事等、多くの親が集まる機会を活用して、子どもの発達段階に応じた家庭教育に関する学習機会を提供するなど、家庭教育の充実を図ります。
	(4) 家庭、学校、地域が協働した明るく健全な社会の構築 地域ぐるみによる子どもの健全育成や家庭教育の推進に努め、家庭、学校、地域が協働した明るく健全な社会の構築をめざします。
4．主要事業	**(1) 健全な子どもをはぐくむ学習機会の充実** ① 乳幼児期の学習機会の充実 1 乳幼児を対象にした親子向け講座・教室等の充実 ② 学童期の学習機会の充実 1 小学生を対象にした講座・教室等の充実 2 小学生を対象にした親子向け講座・教室等の充実 3 小学生を対象にした少年リーダーの育成 4 リーダースクールのあり方の検討と改善 ③ 思春期の学習機会の充実 1 中高生を対象にした講座・教室等の充実 2 中高生を対象にした少年リーダーの育成
	(2) 健全な子どもをはぐくむ環境の整備 ① 地域社会における青少年健全育成 1 青少年団体活動の育成 2 青少年育成団体活動の活性化 3 青少年の主体的な地域活動の促進 4 地域青少年育成指導者の育成・資質向上 ② 社会環境の整備 1 子どもの居場所づくりの推進 2 青少年に模範を示せる大人自身のモラル啓発の強化 3 社会環境浄化活動の推進 4 非行防止活動の強化 5 青少年施設の充実と利用促進 6 青少年の情報モラルの啓発強化

	(3) 家庭教育の充実 ① すべての親への学習機会の提供と充実 1 家庭教育学級の充実 2 子どもの発達段階に応じた学習講座の充実 ② 家庭の教育力・子育て力を高める情報の提供 1 子育て情報誌の充実 2 インターネットによる情報提供の充実 3 相談機能の充実及び相談機関の連携強化
	(4) 家庭、学校、地域が協働した明るく健全な社会の構築 ① 子育ち・子育てを支える人材の養成・育成 1 子育て人材ボランティアの養成 2 子育て人材情報の一元化と活用 ② 地域や学校と連携した安全・安心な環境づくり 1 健全な社会環境づくりに向けた市民意識の醸成 2 地域ぐるみによる子どもの安全確保 ③ 地域や学校と連携した家庭教育支援 1 「家庭の日」の普及と家族のふれあいの促進

スポーツ推進の概要

１．基本理念	市民のスポーツ実施率の向上を図るため、市民が「いつでも」、「どこでも」、「だれでも」、「いつまでも」スポーツに楽しむことができる、生涯スポーツ社会の実現に向けて、「スポーツの都市（まち）“ＯＧＡＫＩ”づくり」を基本理念とします。
２．基本目標	健康で魅力ある生涯スポーツ社会の実現
３．基本施策	**(1) 生涯スポーツの推進** 一人ひとりのライフスタイルや年齢、体力、技能、目的等に応じて、生涯にわたり継続して、だれもが身近でスポーツに親しむことのできる生涯スポーツ社会の実現をめざします。
	(2) 競技スポーツの推進 （公財）大垣市体育連盟や競技団体等と連携し、中長期にわたる強化計画により、国民体育大会や全国・国際大会等で好成績を収める選手の育成及び指導者の養成に努めます。
	(3) 学校における体育・スポーツの充実 学校において、教育活動全体を通して計画的に健康な身体や体力づくりに取り組むことにより、各学校で行う体力調査の８種目合計点を向上させることをめざします。
	(4) スポーツ環境の諸整備 スポーツ活動の拠点となる体育施設については、市民が気軽に安全にスポーツを楽しみ、学び、理解する機会を提供するため、施設環境の整備・充実を図ります。 さらに、諸外国とのスポーツ交流による競技力の向上や、全国レベルの競技大会の開催による競技者の活性化、市民を対象としたスポーツイベントの開催によるスポーツ実施率の向上に努めます。 スポーツには、「する・みる・支える」の３つの要素があり、スポーツに感動・関心をもつことにより、自らもスポーツに取り組むことにつながることから、市民スポーツに関わるボランティア活動への参加を促進します。
４．重点	**(1) 生涯スポーツの推進** Ⅰ 施策の目標 「市民のスポーツ実施率の向上」 Ⅱ 主要施策及び取組 ① 少年期のスポーツの活動の推進 少年期、特に心身の発育発達が大きい小中学生に焦点をあて、さまざまなスポーツを体験することにより、スポーツが好きな児童生徒を育成し、スポーツ少年団への入団を促進するとともに、スポーツ少年団やスポーツスクール、スポーツクラブ等において活動する小中学生スポーツ活動実施率の向上をめざします。 1）指導者の資質向上のための研修会の実施 2）一貫性のある指導体制の確立 3）スポーツ少年団活動の理解と啓発 4）校区のスポーツ少年団連絡協議会の充実 5）地域スポーツクラブ活動の理解と啓発 6）施設の充実と有効活用 7）遊ぶ機会の提供

② コミュニティスポーツの推進

地域の活性化や連帯感を向上させるため、健康づくりのための運動（スポーツ）や軽スポーツなどを通じたコミュニティスポーツ活動の充実に努めます。

1）スポーツによる健康づくり
2）市民総合体育大会の充実
3）市民スポーツ・レクリエーション祭の充実
4）魅力あるスポーツ教室の充実
5）地域や家族でできるスポーツ活動の充実
6）軽スポーツ体験イベント「みんなのスポーツ」の充実
7）高齢者・障がい者のスポーツ活動の充実

③ 大垣型地域スポーツクラブの育成・支援

既存の組織等を生かして本市にあった地域スポーツクラブとするため、地域スポーツクラブの理念や必要性を広く周知します。

平成20年度から、体育振興会を中心に実施しているモデル事業の実績等を踏まえ、大垣型地域スポーツクラブの確立をめざします。

1）体育振興会の活性化
2）地域スポーツクラブの拡充

④ 学校体育施設開放事業の推進

市民の身近なスポーツ活動の場を拡大するため地域に開かれたスポーツ施設として学校体育施設開放事業を推進します。

1）学校体育施設開放事業の充実

(2) 競技スポーツの推進

Ⅰ 施策の目標

「全国・国際大会等に出場する選手数の増加」

Ⅱ 主要施策及び取組

① 小・中・高校生までの一貫した指導体制の整備

全国・国際大会に活躍できる選手を育成するため、各競技団体やクラブ、部活動の指導者が一貫した指導ができるよう、研修会や講習会、講演会等を開催し、共通理解を図っていく必要があります。

また、少年期における指導者の交代や部活動における指導者不足に対応するため、地域や競技団体を中心とするスポーツクラブの設立を推進することにより、一貫した指導体制の整備を図り、競技力の向上をめざします。

1）選手の育成・強化
2）育成組織の確立

② 若手指導者の育成・確保及び資質の向上

優秀な選手やチームを育てるためには、十分な指導力を備えた指導者を養成することが必要です。

1）若手指導者の育成・確保

(3) 学校における体育・スポーツの充実

Ⅰ 施策の目標

「児童生徒の体力調査結果の８種目合計点の向上」

Ⅱ 主要施策及び取組

① 学校体育の充実

児童生徒が発達段階に応じて運動する楽しさや喜びを感じ、スポーツに親しむことができるよう、学校体育の充実を図ります。

1）学校教育活動全体を通した指導の充実
2）体育の授業の充実

② 運動部活動の活性化

運動部活動は、学校の管理のもと生徒の自発性や自主性を生かして、計画的に実施される教育活動です。

この活動を通して、生徒の運動技能を高めるとともに、健康の保持増進の実践力と体力の向上を図り、生涯にわたりスポーツに親しむ能力を育成します。

また、部員同士が互いに協力しあい、友情を深めるなど、望ましい人間関係を育てることにより、生きる力を身につけます。

1）運動部活動運営の改善
2）地域と連携した運動部活動の充実
3）運動部活動と地域スポーツクラブとの連携

③ 指導者の資質向上

学校における体育・スポーツを充実させるため、教職員をはじめ、地域の専門的な知識・技能を身につけている指導者の確保に努めるとともに、人間形成などの指導もできる指導者を育成します。

1）指導者の養成・確保

(4) スポーツ環境の諸整備

Ⅰ 施策の目標

「体育施設の利用者数の増加」

Ⅱ 主要施策及び取組

① 体育施設の整備・充実

スポーツ活動の拠点となる体育施設について計画的な施設整備や利用の効率化を図り、さらには学校体育施設の競技備品の充実を図ります。

1）計画的な体育施設の整備
2）学校体育施設開放の施設整備

② スポーツ関係団体の充実

スポーツ推進の核となる、（公財）大垣市体育連盟とは今後も更に連携を図り、体育振興会については地域スポーツクラブの創設など、それぞれの組織が自主的な運営のもと、充実した活動を展開できるよう支援していきます。

1）スポーツ関係団体等との連携と協力

③ スポーツイベントの開催

体育施設を有効に活用した本市独自のスポーツイベントを積極的に開催するとともに、諸外国とのスポーツ交流による競技力の向上や、全国レベルの競技大会の開催による競技者の活性化をとおしてスポーツ実施率の向上に努めます。

1）スポーツイベントの開催
2）諸外国とのスポーツ交流
3）各種競技団体等による競技大会の開催

④ スポーツに関わるボランティア活動の推進

各種スポーツイベント等における、市民のボランティア活動に対する意識の啓発を図り、スポーツに携わる機会を設けることなどにより、スポーツに関心を持てるように促進します。

1）市民のボランティア活動意識の啓発

○ 社会教育スポーツ課　学級・講座・教室等の状況（平成30年度）

名　　称	開設場所	延べ人数	時　　間
① スイトピア子どもクラブ	学習館	1,377 名	2時間×7回など11教室
② 人権講座	和合地区センターほか	202 名	1.5時間×4回
③ 人権啓発講演会	情報工房	250 名	1.5時間×1回
④ 人権・同和教育講演会	学習館	260 名	1.5時間×1回
⑤ 若森会館講座	若森会館	4,863 名	2時間×12回など9講座×2回
⑥ 人権・同和問題をみんなで考える学習会	若森会館	57 名	1.5時間×1回
⑦ 家庭教育学級（一般54学級）	中学校10、小学校22、幼稚園11、幼保園 6、保育園 5	26,977 名	2時間×5回×54学級
⑧ 子ども会リーダースクール	青年の家ほか	127 名	2日×4回
⑨ 子育て講座（就学時）	市内22小学校	1,381 名	1時間×22回
⑩ 子育て講座（思春期）	市内9中学校	579 名	1時間×9回
⑪ 市民団体企画講座	青年の家ほか	611 名	全17回

留守家庭児童教室

近年、就労形態の多様化など、児童と家庭を取り巻く環境が大きく変化している中、本市では、保護者が労働等により昼間家庭にいない小学１～４年の児童に対し、放課後、家庭に代わる生活の場を確保し、適切な遊びや指導を行うことにより児童の健全育成や安全の確保を図るとともに、子育て家庭の保護者が安心して働ける環境づくりに資することを目的に、市内１８小学校で留守家庭児童教室を開設している。

1. 入室者数

（令和元年５月１日現在）

学年／小学校名	児童数					指導員数
	合計	小1	小2	小3	小4	
興文（ふたば）	50	17	14	8	11	4
東（どんぐり）	42	12	19	8	3	4
西（せせらぎ）	59	26	16	12	5	7
南（さくらんぼ）	31	9	13	4	5	4
北（ひまわり）	89	38	25	18	8	8
日新（さくら）	21	4	11	4	2	3
安井（たんぽぽ）	74	28	24	17	5	6
宇留生（めだか）	85	33	30	17	5	8
静里（れんげ）	51	24	13	11	3	4
綾里（すみれ）	15	7	4	3	1	2
江東（なかよし）	51	23	15	6	7	4
川並（つくし）	10	4	2	1	3	2
中川（ファミリー）	119	38	34	30	17	11
小野（ちゅうりっぷ）	102	35	30	23	14	13
荒崎（あおぞら）	31	14	7	7	3	3
赤坂（マーブル）	61	21	16	15	9	5
青墓（とまと）	44	12	13	10	9	4
墨俣（ともだち広場）	16	6	7	3	0	3
計	951	351	293	197	110	95

人権・同和教育の方針

１．人権・同和教育の基本理念

日本国憲法は、「すべて国民は、法の下に平等であって、人種、信条、性別、社会的身分又は門地により、政治的、経済的又は社会的関係において、差別されない」と規定し、基本的人権尊重の理念を明確にしています。

しかしながら、いまだ物質的な豊かさのみを追い求め、心の豊かさが大切にされない風潮、あるいは他人への思いやりの心が薄れ、自己の権利のみ主張する傾向が見受けられ、このような状況がさまざまな人権侵害を発生させる要因の一つとなっています。

そのため、人権教育によって、基本的人権の尊重の精神が正しく身につくよう、地域の実情等を踏まえつつ、学校教育及び社会教育を通じて、市民一人ひとりが自らの権利を行使することの意義、他者に対して公正・公平であり、その人権を尊重することの必要性など、さまざまな課題について学び、人権尊重の精神を生活の中に生かしていくことが求められます。

本市では、平成６年に議会において「大垣市人権を尊重する都市」の宣言を議決し、各施策を実施してきました。本指針は、これまでの経過を踏まえ「人権教育及び人権啓発の推進に関する法律」第５条に規定されている、地方公共団体の責務に基づき策定した現在の指針を継続・発展させ、本市の今後の人権施策の基本的な方向を明らかにするものです。また、平成 30 年度から実施する「大垣市未来ビジョン」の中で、人権を位置づけるとともに、各分野別計画と整合性及び連携を図り、人権尊重宣言都市にふさわしい人権施策を推進します。

２．人権・同和教育の基本方針

人権尊重の理念を定着させ、人権感覚あふれる学校や地域社会であるためには、日常生活のあらゆる場面において、人権が尊重され、自己実現が図られていくことが必要です。

そのために、学校教育や社会教育を通じて、学校・家庭・地域社会において、良好な人間関係を構築し、社会全体で規範意識の向上が図れるよう、発達段階に応じた人権・同和教育を効果的に推進していきます。

３．重　点

⑴　学校における人権･同和教育の推進

学校教育においては、全教職員がすべての教育活動を通して、人権感覚をはぐくむ学習内容・指導方法の改善に努めるとともに、児童生徒の発達段階に応じて認識力・自己啓発力・行動力を育成し、人間尊重の気風がみなぎる学校づくりを推進します。

また、教育活動全体を通じて、個人の尊厳と自由を重んじ、一人ひとりを大切にする人権尊重の精神を養っていきます。

具体的には、次の点を重視し、学校教育活動のあらゆる領域を通じて行ないます。

①各学校における人権・同和教育の方針や重点を学校教育計画に位置づけ、その充実を図る。

②地域及び児童生徒の実態を明らかにし、学校の当面している差別偏見等の問題点を把握するとともに、行動力の育成を主たる目的とした児童生徒の発達段階に即した指導計画を作成する。

③人権・同和教育資料の収集整備をし、研修体制を確立する。

④人権・同和教育研究部会において、各学校の人権・同和教育担当者による具体的な問題の研修・交流を行うとともに、人権・同和教育推進のための指導者を養成する。

⑤人権・同和教育教員研修を実施し、人権・同和問題に対する正しい認識を深め、指導体制の確立を図る。

⑥人権講演会や研修会に積極的に参加し、現状における問題点について認識を深める。

⑵　地域社会における人権・同和教育の推進

社会教育においては、生涯学習の視点に立って、あらゆる機会において、人権に関する学習の一層の充実を図るとともに、社会教育施設を中心として、学校や社会教育関係団体等との連携を図りながら、人権に関するさまざまな学習機会を提供します。

具体的には、次の点を重視し、社会教育活動のあらゆる学習機会を通じて行ないます。

①地域住民の学習をより活発にするための学習を促進し、地域内外の交流をより深める。

②地域において積極的な自主活動を助成し、団体育成に努める。

③生涯学習講座など、さまざまな学習の場に人権・同和教育を位置づけ、市民の人権意識を高め、学習を深める。

④社会教育委員の会、社会教育推進員の会等の活動に研修会をもち、人権・同和問題の意識化を図る。

⑤家庭教育学級等を通じて、親子で人権についての理解を一層深めるための学習機会の充実や情報提供に努め、家庭教育への支援を図る。

⑥人権講演会、人権講座（心のふれあい講座）等を開催し、市民一人ひとりの人権・同和問題への意識を深める。

⑦人権・同和問題についての正しい理解を深め、人権意識の高揚を図るため、人権学習資料を作成し、提供する。

文　化　振　興

1. 文化芸術事業（令和元年度）

(1) 俳句文化

事　　業　　名	実　　施　　日	会　　場	備　　考
第25回企画展「芭蕉の真筆でたどる『奥の細道』⑥ ～片雲の風に誘われて　旅立ち前夜～」	3月30日～5月12日	奥の細道むすびの地記念館	
第26回企画展「博士のまち・大垣④ ～鉄道敷設の大家で橋梁学の工学博士・那波光雄～」	7月20日～9月1日	奥の細道むすびの地記念館	
第27回企画展「芭蕉と門人① ～伊賀の蕉門俳人たち～」	10月5日～11月17日	奥の細道むすびの地記念館	
連続講座「佐藤勝明先生とたどる『奥の細道』の豊かな世界」	6月22日、6月23日、8月24日、8月25日、10月12日、10月13日、12月14日、12月15日	奥の細道むすびの地記念館	
企画展関連講座	4月21日、8月18日、11月3日	奥の細道むすびの地記念館	
学校句会ライブ	5月30日、5月31日	30日（静里小） 31日（川並小）	
教員向け句会ライブ	8月1日	奥の細道むすびの地記念館	
こども俳句教室	5月25日、6月22日、11月9日、1月11日	奥の細道むすびの地記念館	
三尺俳句教室	5月18日、6月29日、8月31日、11月9日	奥の細道むすびの地記念館	
１６万市民投句	通年		
小学生施設見学（６年全児童）	4月～11月	奥の細道むすびの地記念館 昼飯大塚古墳	
おおがき芭蕉交流句会	6月15日、7月27日、9月21日、12月15日	奥の細道むすびの地記念館	
英語俳句教室	5月18日、7月6日、10月26日、11月30日	奥の細道むすびの地記念館	

(2) 芸術文化

	事　　業　　名	実　　施　　日	会　　場	備　　考
音楽	2019大垣音楽祭	4月6日～5月25日	スイトピアセンター 文化ホール・音楽堂	文化事業団委託事業
	ヘレン･ケラー物語コンサート	6月2日	スイトピアセンター スイトピアホール	文化事業団指定管理事業
	アンサンブル金沢	1月13日	スイトピアセンター 文化ホール	文化事業団自主事業
	プライムコンサート	7月13日、3月1日	スイトピアセンター 音楽堂・文化ホール	文化事業団指定管理事業
	ファミリーコンサート 「ガラピコぷ～とあ・そ・ぼ」	12月21日	スイトピアセンター 文化ホール	文化事業団指定管理事業
	親子のためのピアノコンサート	3月15日	スイトピアセンター スイトピアホール	文化事業団指定管理事業
演劇	親子で人形劇・手品を楽しむ会	12月8日	スイトピアセンター 文化ホール	文化事業団委託事業
美術・芸術	ダンボールアート遊園地	7月13日～9月1日	スイトピアセンター アートギャラリー	文化事業団指定管理事業
	美術ワークショップ	全3回	スイトピアセンター 創作実習室等	文化事業団指定管理事業
	日本国際ポスター美術館所蔵ポスター展2019	4月27日～6月16日	スイトピアセンター アートギャラリー	文化事業団委託事業
	大垣市芸術祭	10月26日～12月1日	スイトピアセンター文化ホール、市民会館ホール　ほか	文化事業団委託事業
	第40回ジュニア油絵展	1月18日～2月9日	スイトピアセンター アートギャラリー	文化事業団委託事業

	事　業　名	実　施　日	会　場	備　考
演劇	理科教育の企画展示	10月～11月	スイトピアセンター アートギャラリー	文化事業団自主事業
	未来の博士を育てる科学教室	年4回（夏季）	スイトピアセンター こどもサイエンス実験工作室	文化事業団指定管理事業
	プラネタライブ	年3回	スイトピアセンター コスモドーム	文化事業団指定管理事業
	市民天体教室	年12回（毎月第4土曜日）	スイトピアセンター 天体観測室	文化事業団指定管理事業
	コスモドームギャラリー常設展	通年	スイトピアセンター コスモドームホワイエ	文化事業団指定管理事業
	おもしろ科学教室	年15回	スイトピアセンター 実験室・工作室	文化事業団指定管理事業
	博士が教える科学教室	年2回	スイトピアセンター コスモドームほか	文化事業団指定管理事業
	水のパビリオン活性化事業	通年	スイトピアセンター 水のパビリオン	文化事業団指定管理事業
その他	中村航・小説講座＆講演会	6月22日・11月24日（講義・講評） 6月23日（講演会）	スイトピアセンター 学習室 スイトピアホール	文化事業団自主事業
	創造都市フォーラム	8月22日	市民会館 大会議室	文化事業団自主事業

(3)歴史民俗資料館

事　業　名	実　施　日	会　場	備　考
こどもの日特別体験「昔の道具を使ってみよう」	5月5日～5月6日	歴史民俗資料館	
作品展「折り紙・生け花・習字展」	6月8日～6月16日	歴史民俗資料館	
歴史講演会「城の魅力と大垣城」	6月22日	スイトピアセンター スイトピアホール	
古墳巡検	9月28日、11月24日	歴史民俗資料館ほか	
親子体験教室「ペーパークラフトづくり」	7月28日	歴史民俗資料館	
親子体験教室「勾玉つくり」	8月4日、18日	歴史民俗資料館	
企画展「西濃鉄道展」	10月5日～11月17日	歴史民俗資料館	
親子体験教室「火鉢であたたまろう」	12月1日	歴史民俗資料館	
企画展「和凧の世界～追悼展～」	12月7日～1月19日	歴史民俗資料館	
考古学講座	12月8日、15日、29日	歴史民俗資料館	
歴史講座「岐阜県の発掘調査」	3月1日	歴史民俗資料館	

(4)郷土館

事　業　名	実　施　日	会　場	備　考
所蔵品展「郷土の画人展」	3月20日～5月19日	郷土館	
歴史講座「十万石太平記を読む」	5月～2月の第1土曜	郷土館	5月・1月のみ第3土曜
所蔵品展「戸田良直・道子夫婦の日本画展」	5月22日～7月7日	郷土館	
所蔵品展「関ヶ原合戦と大垣展」	7月10日～9月29日	郷土館	
所蔵品展「別府細工中島コレクション展」	10月2日～11月17日	郷土館	
大垣城下町巡検	11月16日	郷土館ほか	
講談「杭瀬川の合戦～関ヶ原合戦の前日は西軍が勝利した～」	11月16日	奥の細道むすびの地記念館	
所蔵品展「屏風に描かれた書画展」	11月20日～1月26日	郷土館	
所蔵品展「郷土の書人展」	1月29日～3月15日	郷土館	

(5)輪中館・輪中生活館

事　業　名	実　施　日	会　場	備　考
輪中講座	5月25日、12月7日	日新地区センター	
輪中巡検	6月9日、10月3日	輪中館ほか	
体験教室「水まんじゅうづくり」	7月12日	輪中生活館	
体験教室「寺子屋土曜塾」（ポコ・ア・ポコと遊ぼう）	7月13日	輪中生活館	
体験教室「寺子屋土曜塾」（親子で水まんじゅうづくり）	7月20日	輪中生活館	
夏休み体験教室「輪中博士になろう～大垣輪中めぐり～」	7月27日	輪中館ほか	
体験教室「箱ずしづくり」	10月19日	輪中生活館	

(6)金生山化石館

事　業　名	実　施　日	会　場	備　考
前期企画展「ウミユリの不思議」	5月3日～9月2日	金生山化石館	
自然講座前期	7月7日、14日、21日	金生山化石館	
後期企画展「ぐるぐる巻いた化石たち」	10月12日～1月31日	金生山化石館	
自然講座後期	10月13日、20日、27日	金生山化石館	
わくわく体験コーナー	通年	金生山化石館	
化石講演会	2月11日	スイトピアセンター スイトピアホール	

(7)守屋多々志美術館

事　業　名	実　施　日	会　場	備　考
第75回企画展「新時代がはじまる」	5月18日～7月7日	守屋多々志美術館	
第76回企画展「Cool!守屋Blue」	7月20日～9月23日	守屋多々志美術館	
特別展「芭蕉」	10月5日～12月8日	守屋多々志美術館	
第77回企画展「古都を歩く」	1月8日～3月15日	守屋多々志美術館	
第78回企画展「花宴」	3月20日～5月10日	守屋多々志美術館	
実技講座「楽しい絵手紙教室」	5月～12月（全8回）	守屋多々志美術館	一般対象
実技講座「やさしい日本画教室」	7月～9月（全3回）	守屋多々志美術館	一般対象
子どもワークショップ	5月～3月（全14回）	守屋多々志美術館	小中学生対象

(8)上石津郷土資料館

事　業　名	実　施　日	会　場	備　考
企画展「上石津の石文～その弐～道の記念碑」	4月27日～9月1日	上石津郷土資料館	
企画展「多良・時　入郷以前の高木家」	9月14日～12月15日	上石津郷土資料館	
歴史講演会「西濃の山城について」	1月11日	上石津農村環境改善センター	

(9)日本昭和音楽村

事　業　名	実　施　日	会　場	備　考
江口夜詩関係資料展示	通年	日本昭和音楽村 江口夜詩記念館展示コーナー	
市民ギャラリー	通年	日本昭和音楽村 江口夜詩記念館ホワイエ	
フォーク・ニューミュージック関係資料展	通年	日本昭和音楽村 カフェレストラン展示室	
水嶺湖音楽祭2019	11月3日・10日・17日	日本昭和音楽村 水嶺湖ホール	
水嶺湖音楽祭2019　辻彩奈ヴァイオリンコンサート	12月22日	日本昭和音楽村 水嶺湖ホール	
水嶺湖音楽祭2019協賛事業　水嶺湖ホールプレミアムコンサート	4月～12月	日本昭和音楽村 水嶺湖ホール	
水嶺湖音楽祭2019協賛事業　音楽のまち上石津ミュージックストリーム	4月～3月	上石津地域内	

2.指定文化財一覧表（R1.4.1現在）

指定	区　分	種　別 ・ （種　目）	名　　称	所　在　地	所有者 保持者 管理者	指定年月日
国	有形文化財	重要文化財 （建造物）	桑原家住宅	上石津町一之瀬	個人	S46.12.28 追　S60. 5.18 追　H 7. 6.27
			旧揖斐川橋梁	新開町	大垣市	H20.12. 2
		（彫　刻）	木造薬師如来坐像	青野町	美濃国分寺	T 3. 8.25
			木造聖観音立像	青墓町5	円興寺	T 3. 8.25
			木造地蔵菩薩半跏像	赤坂町	明星輪寺	T14. 4.24
		（工芸品）	太刀　銘正恒　附糸巻太刀拵	大村１	個人	T 2. 4.14
			梵鐘（弘安祈願の鐘）	青柳町１	徳勝寺	S39. 1.28
	民俗文化財	重要無形 民俗文化財	大垣祭の軣行事		大垣祭保存会	H27. 3. 2
	記　念　物	史　　跡	美濃国分寺跡	青野町八反田丸山	大垣市ほか	T10. 3. 3 追　S46. 7.22 追　S49. 5.22
			昼飯大塚古墳	昼飯町字大塚	大垣市	H12. 9. 6 追　H26. 3.18
			西高木家陣屋跡	上石津町宮	大垣市ほか	H26.10. 6
			東町田墳墓群	昼飯町字東町田	大垣市	H29. 2. 9
		名　　勝	おくのほそ道の風景地 大垣船町川湊	船町1	大垣市ほか	H26. 3.18
		天然記念物	一之瀬のホンシャクナゲ群落	上石津町一之瀬	一之瀬財産区	S 6. 7.31
県	有形文化財	重要文化財 （絵　画）	絹本着色　聖徳太子六臣像	大村1	浄源寺	S37.10.19
			絹本着色　真宗高祖列坐像	大村1	浄源寺	S37.10.19
			絹本着色　両界曼荼羅	野口1	宝光院	S42. 6.14
			絹本着色　釈迦三尊図	上石津町一之瀬	天喜寺	S49. 6.18
			絹本着色　涅槃図	上石津町一之瀬	天喜寺	S49. 6.18
		（彫　刻）	木造円空作仏像	綾野1	報恩寺	S39. 3. 2
			木造金剛力士立像	赤坂町	明星輪寺	S50.12.10
			木造雙桂定厳和尚坐像	上石津町一之瀬	天喜寺	S49. 6.18
		（工芸品）	太刀　銘兼定	丸の内2-4（大垣市郷土館）	大垣市	S35. 3.30
			古後藤目貫　附古折紙	南一色町	個人	S43. 5. 6
			美濃後藤派金工作刀剣装具収集品	丸の内2-4（大垣市郷土館）	大垣市	S45. 8.11
			別府細工・中島コレクション	丸の内2-4（大垣市郷土館）	大垣市	S50.12.10
			梵鐘	赤坂町	明星輪寺	S53.12.19
		（典　籍）	飯沼慾斎著「草木図説」草之部稿本附写生本	船町2（奥の細道むすびの地記念館）	個人	S59.11.22

指定	区　分	種　別 ・ （種　目）	名　　称	所　　在　　地	所有者 保持者 管理者	指定年月日
		（古文書）	石造如法経碑石	赤坂町	明星輪寺	S54. 3. 6
		（考古資料）	石案	青野町1180－1 （大垣市歴史民俗資料館）	大垣市	S33.12.14
		（歴史資料）	七絃琴　附明星津石・鉄如意	船町2（奥の細道むすびの地記念館）	大垣市	S54. 3. 6
	民俗文化財	重要有形民俗文化財	大垣祭軸 附朝鮮山車附属品	大垣祭関係10カ町 丸の内2-4（大垣市郷土館）	各大垣祭軸保存会 竹島町祭典委員会	S46. 9.14 S54. 6.15
			綾野祭軸	綾野1	各綾野祭軸保存会	S56. 9.16
			大橋家住宅　附生活用具	浅草1	個人	S63. 1.12
			算額	赤坂町	明星輪寺	H元. 7. 7
	記　念　物	史　　跡	正円寺経塚	静里町	正円寺	S32.12.19
			戸田家廟所	西外側町1	円通寺	S39.12. 8
			住吉灯台	船町1	大垣市	S43. 5. 6
			お茶屋屋敷跡	赤坂町	矢橋林業㈱ほか	S51. 9. 3
			平林荘跡	長松町	個人	S51. 9. 3
			観音寺経塚	上石津町三ツ里	観音寺	S51. 9. 3
県	記　念　物	天然記念物	ハリヨ生息地	西之川町1	西之川ハリヨ保存会	S40. 9. 7
			金生山の陸貝と生息地	赤坂町字虚空蔵	明星輪寺	S55.11.11
			唯願寺のシブナシガヤ	上石津町下山	唯願寺	S46.12.14
			一之瀬のサンシュユ	上石津町一之瀬	個人	S50. 2.12
			大神神社の社叢	上石津町宮	大神神社	S50. 2.12
			老杉神社の社叢	上石津町下山	老杉神社	S50. 2.12
			湯葉神社のスギ	上石津町堂之上	湯葉神社	S50. 2.12
市	有形文化財	重要文化財 （建造物）	受円寺表門	笠縫町	受円寺	S31.10. 9
			無何有荘大醒樹	船町2（奥の細道むすびの地記念館）	大垣市	S41. 3.24
			円通寺山門	西外側1	円通寺	S44.10. 9
			平林荘正門	長松町	天理教本真愛分教会	S52. 6. 9
			旧戸田鋭之助邸正門　附船坂塀	丸の内2-4（大垣市郷土館）	大垣市	S54. 8. 2
			明星輪寺本堂	赤坂町	明星輪寺	S62.10. 8
			旗本東高木家土蔵	上石津町宮	大垣市	H10. 3.23
			旧清水家住宅	赤坂町	大垣市	H25. 2.21
		（絵　画）	梁川星巌　水墨山水画賛	室本町2	個人	S38. 2.14
			梁川星巌　高野紅葉図	船町2（奥の細道むすびの地記念館）	大垣市	S38. 2.14
			絹本着色　梁川星巌山水　紅蘭群蝶之図双幅	船町2（奥の細道むすびの地記念館）	個人	S62.10. 8
			戸田氏庸　松に鶴之図	大池町	個人	S38. 4.22
			戸田氏庸　亀に宝玉之図	木戸町	個人	S38. 8. 8
			戸田氏庸　龍之画	西外側町1	円通寺	S44.12.18
			谷木因　剃髪自画像	丸の内1	個人	S43. 3.23
			芭蕉・木因・曙庵　女郎花画賛	本町2	個人	S46. 1.27
			大垣藩主歴代肖像画	西外側町1	円通寺	S44.10. 9
			江馬細香　水墨竹蘭の図	郭町2	個人	S45.11.27
			江馬細香　水墨竹之図六態	丸の内2-4（大垣市郷土館）	個人	S46. 8. 5
			観能額	赤坂町	明星輪寺	S49.10. 2
			猛虎図六曲金屏風	丸の内2-4（大垣市郷土館）	大垣市	S60. 1.10
			絹本着色　不動明王像	上石津町牧田	琳光寺	S48.11.10
			絹本着色　聖徳太子六臣像	上石津町奥	明円寺	S48.11.10
			絹本着色　親鸞聖人御絵伝	上石津町下多良	念通寺	S49. 4.15
		（彫　刻）	伝池田勝入斎父子の板碑	林町3	長勝寺	S32. 2.14
			石仏像	福田町	真光寺	S32. 5.23
			木造文官神坐像	興福地町4（菅野神社）	菅野神社氏子	S42. 9. 1
			善光寺式弥陀三尊仏	昼飯町	如来寺	S42. 9. 1
			石造供養塔群	赤坂町	安楽寺	S42. 9. 1
			石造宝篋印塔	赤坂町	正福寺	S42. 9. 1
			木造木中地蔵尊像	南頬町1（専修寺）	南頬町2丁目自治会	S44. 2. 5

指定	区　分	種　別 ・ （種　目）	名　　称	所　　在　　地	所有者 保持者 管理者	指定年月日
市		（彫　刻）	木造地蔵菩薩立像	赤坂町	東光寺	S46. 1.27
			木造薬師如来坐像	長松町	慈応寺	S53. 8.10
			木造十一面観音菩薩立像	長松町	慈応寺	S53. 8.10
			木造如意輪観音坐像	伝馬町（秋葉神社）	伝馬町自治会	S55. 7.17
			能面翁（伝日光作）附蒔絵箱	曽根町1	華溪寺	H 6. 4.28
			木造彩色地蔵菩薩坐像	上石津町一之瀬	天喜寺	S48.11.10
			木造薬師如来坐像	上石津町一之瀬	天喜寺	S48.11.10
			木造十一面観音菩薩立像	上石津町上原	浄徳寺	S48.11.10
			木造彩色地蔵菩薩坐像	上石津町下山	地蔵寺	S48.11.10
			聖徳太子立像	竹島町	善念寺	H29. 2.22
		（工芸品）	梵鐘	赤坂町	安楽寺	S42. 9. 1
			刀　伝大和包利	荒尾玉池1	個人	S35.10.26
			刀　銘国光　附脇差	丸の内2-4（大垣市郷土館）	津島神社氏子	S49. 5.30
			槍　銘兼元	加賀野1	個人	S53.11. 9
			双孔雀文磬	野口1	宝光院	S44. 4.17
市	有形文化財	重要文化財 （書　跡）	梁川星巌七絶　骨立如柴面似煙	荒尾町	個人	S38. 2.14
			梁川星巌七絶　常盤雪行	東前1	個人	S38. 2.14
			梁川星巌七絶　吉野懐古	曽根町1	華溪寺	H 8. 6.28
			梁川星巌　詫状及び起請文	曽根町1	華溪寺	H 8. 6.28
			近藤如行短冊	大池町	個人	S38. 4.22
			近藤如行扇面型絵馬	赤坂町	明星輪寺	H元. 5.25
			鴻雪爪　湖月林風七絶	郭町2	個人	S44. 5. 8
			鴻雪爪　発卯の春和歌	郭町2	個人	S44. 5. 8
			鴻雪爪　梅の発句	本町2	個人	S45.11.27
			鴻雪爪　五言絶句	上笠1	個人	S46. 8. 5
			小原鉄心　梅園五絶	清水町	個人	S44. 5. 8
			小原鉄心　酔中大書	丸の内2-4（大垣市郷土館）	個人	S45.11.27
			小原鉄心　論政十二首	丸の内2-4（大垣市郷土館）	個人	S45.11.28
			小原鉄心　対月懐雪爪禅師	郭町2	個人	S45.11.28
			小原鉄心　大垣藩、日の御門を守護す	郭町2	個人	S45.11.28
			小原鉄心　禁中において二首を賦す	郭町2	個人	S45.11.28
			小原鉄心　北海泛遊七律詩	俵町	個人	S45.11.28
			菱田海鷗　七絶一詩	久瀬川町3	個人	S47. 5.19
		（典　籍）	飯沼慾斎著「新訂草木図説」草部	船町2（奥の細道むすびの地記念館）	個人	H24. 8.22
		（古文書）	一瀬村御縄打水帳	上石津町一之瀬	一之瀬財産区	S52. 7.11
			市之瀬村家並御改帳	上石津町一之瀬	一之瀬財産区	S52. 7.11
			石山合戦関係文書	上石津町下山	唯願寺	S52. 7.11
		（考古資料）	土製百万塔	京都市東山区茶屋（京都国立博物館）	美濃国分寺	S42. 9. 1
			土製露盤伏鉢	青野町1180-1（大垣市歴史民俗資料館）	美濃国分寺	S42. 9. 1
			台付四連短頸壺	上石津町宮237-1（大垣市上石津郷土資料館）	大垣市	H10. 3.23
			台付三連・	上石津町宮237-1（大垣市上石津郷土資料館）	大垣市	H10. 3.23
			遊塚古墳出土品	青野町1180-1（大垣市歴史民俗資料館）	大垣市	H26. 2.21
			絵画土器	青野町1180-1（大垣市歴史民俗資料館）	大垣市	H27. 7.22
		（歴史資料）	領主高木貞廣の写真	上石津町宮	個人	S49. 7. 6
			西高木家古文書	上石津町宮237-1（大垣市上石津郷土資料館）	大垣市	S63. 1.21
			墨俣宿本陣関札	室本町5-51（スイトピアセンター）	大垣市	H30. 2.26

指定	区　分	種　別 ・ （種　目）	名　　称	所　　在　　地	所有者 保持者 管理者	指定年月日
市	民俗文化財	重要有形 民俗文化財	浄瑠璃人形	青野町1180-1 （大垣市歴史民俗資料館）	大垣市	S38. 2.14
			庚申像	曽根町1	華溪寺	S48. 4.28
			神明神社手水鉢	寺内町1（神明神社）	神明神社氏子	S48. 4.28
			谷木因俳句道標	船町2（奥の細道むすびの地記念館）	大垣市	S48. 2. 7
			船町道標	船町1	船町1丁目自治会	S48. 4.28
			林町道標	林町3（日吉神社）	船町3丁目（第1）自治会	S48. 4.28
			岐阜町道標	錦町（愛宕神社）	岐阜町自治会	S48. 9.28
			船町中組常夜燈	船町3	大垣市	S48. 4.28
			平町常夜燈	平町	平町自治会	S48. 9.28
			静里町塩田常夜燈	静里町	大垣市	S55. 7.17
			佐渡常夜燈	東町1	東町八幡神社等護持会	H16.10.28
			久瀬川神社愛宕軸	久瀬川町6（久瀬川神社）	久瀬川神社愛宕軸保存会	S54. 2. 8
			金生山御鬮版木	赤坂町	明星輪寺	S59. 9.12
			生養稲荷神式次第全版木	赤坂町	明星輪寺	S59. 9.12
			岐阜町蓮如上人筆六字名号と二十四日講	伝馬町	大垣別院	H元. 5.25
			明星輪寺　奉納絵馬	赤坂町	明星輪寺	H 6. 4.28
			名和邸	入方2	大垣市	S62.10. 8
			曳軸桃源閣	上石津町一之瀬	殿垣外区	S46. 4. 1
			湯葉神社の算額	上石津町堂之上	湯葉神社	S63. 1.21
		重要無形 民俗文化財	船町軸囃子	船町	船町軸囃子保存会	S43. 5. 1
			松阪踊り	荒川町	荒川松阪踊り保存会	S49.10. 2
			青墓大太鼓踊り	青墓町	青墓大太鼓踊りを守る会	S49.10. 2
			元禄獅子舞	上石津町奥	津島神社氏子	S46. 4. 1
			上野の八朔祭	上石津町牧田上野	上野自治会	H 2. 3.26
	記　念　物	史　　跡	芭蕉・木因遺跡	船町7	正覚寺	S31.10. 9
			奥の細道むすびの地	船町2	大垣市	S32. 8. 8
			荒尾古墳群	荒尾町	大垣市ほか	S31.10. 9
			粉糠山古墳	青墓町1	大垣市ほか	S42. 9. 1
			長塚古墳	矢道町1	個人	S42. 9. 1
			遊塚古墳跡	青墓町3	大垣市ほか	S42. 9. 1
			小原鉄心の墓	船町2	全昌寺	S31.10. 9
			小原鉄心邸跡	郭町1	大垣市	S32.10.11
			無何有荘跡	林町4	大垣市	S31.11.22
			鉄心・研山岡山盟約の地	赤坂町	安楽寺	S44.10. 9
			菱田海鷗居跡	久瀬川町6	薬王寺	S40. 2.11
			所郁太郎の墓	赤坂町	妙法寺	S42. 9. 1
			戸田三弥の墓	赤坂町	妙法寺	S42. 9. 1
			鴻雪爪の墓	船町2	全昌寺	S31.10. 9
			梁川星巌邸跡	曽根町1	曽根町自治会	S43. 6.20
			江馬細香退筆塚	赤坂町	安楽寺	S44.10. 9
			条里制跡	南一色町	大垣市	S32.10.11
			高倉天皇勅願所	野口1	聚楽寺	S44.10. 9
			源朝長の墓	青墓町字元円興寺谷	円興寺	S42. 9. 1
			笠縫の里	笠縫町・宿地町	大垣市	S32.10.11
			曽根城跡	曽根町1	華溪寺	S41.12.23
			関ヶ原合戦岡山本陣跡	赤坂町	安楽寺	S42. 9. 1
			大垣城跡	郭町2	大垣市	S31.11.22
			旧水門跡	今福町	大垣市	S31.11.22
			船町港跡	船町	大垣市	S31.11.22
			一里塚	久徳町	大垣市	S31.11.22
			大手門跡	郭町東2	大垣市	S32.10.11

指定	区　分	種　別 ・ （種　目）	名　　称	所　　在　　地	所有者 保持者 管理者	指定年月日
市	記　念　物	史　　跡	戸田権左衛門の墓	赤坂町	安楽寺	S44.10. 9
			御朱印地遮那院跡	清水町	大垣市	S32.10.11
			御朱印地宝光院	野口1	宝光院	S33.11.19
			久世友輔の墓	赤坂町	安楽寺	S42. 9. 1
			大垣藩校敬教堂跡	東外側町2	大垣市	S31.11.22
			赤坂港跡	赤坂町	大垣市	S45.11.27
			和算塾算光堂跡	外野1	個人	S49. 5.30
			明治天皇御召替所跡	林町3	個人	S33. 5.17
			大垣宿本陣跡　附明治天皇行在所跡	竹島町39	大垣市	H24. 8.22 (S33. 5.17)
			祖光寺跡石仏群	上石津町細野	悟空寺	S48.11.10
			島津豊久の墓	上石津町上多良	瑠璃光寺	S56. 4.21
			宝聚院の墓石群	上石津町牧田	個人	S63. 3.10
			旗本東高木家墓石群	上石津町三ツ里	本堂寺	H16. 3.25
			旗本北高木家墓石群	上石津町三ツ里	観音寺	H16. 3.25
			源平墨俣川古戦場	墨俣町下宿	大垣市	S49. 4. 1
			一夜城址	墨俣町城之越	大垣市	S49. 4. 1
			本陣跡（澤井家）	墨俣町中町	大垣市	S49. 4. 1
			土岐悪五郎墓	墨俣町寺町	明台寺	S49. 4. 1
			源義円墓	墨俣町下宿	大垣市	S49. 4. 1
			斉藤利藤墓	墨俣町寺町	明台寺	S49. 4. 1
			車塚古墳	昼飯町字牧野	大垣市	H26. 2.21
		名　　勝	金生山岩巣公園	赤坂町	明星輪寺	S42. 9. 1
		天然記念物	トネリコ	東外側町2	大垣市	S31.11.22
			ハリヨ生息地	曽根町1	曽根ハリヨ保存会	S40. 7. 8
			ハリヨ生息地	矢道町1	矢道ハリヨ保存会	S49.12.26
			杭瀬川の螢	南市橋町	大垣市	S42. 9. 1
			キリシマミドリシジミ	上石津町時山	大垣市	S46. 4. 1
			ヒサマツミドリシジミ	上石津町時山	大垣市	S46. 4. 1
			明覚寺のイヌマキ	上石津町上	明覚寺	S63. 3.10
			津島神社の社叢	上石津町奥	津島神社	S63. 3.10
			上多良のシイ	上石津町上多良	個人	S63. 3.10
			足谷のコウヤマキ	上石津町前ケ瀬	前ケ瀬財産区	S63. 3.10
			下多良のカヤ	上石津町下多良	個人	S63. 9.10
			延坂のカツラ	上石津町西山	八幡神社氏子	S63. 9.10
			本善寺のカゴノキ	上石津町一之瀬	本善寺	H 2. 3.26
			金生山のヒメボタル	赤坂町	金生山自然文化苑保存会	H19.12.13
			ユウスゲ自生地	赤坂町	大垣市ほか	H25. 2.21

○　指定文化財件数内訳　　国指定　・・・・・　14　件　　市指定　・・・・・　165　件
　　県指定　・・・・・　34　件　　指定総数　・・・・・　213　件

スイトピアセンター

スイトピアセンターは、学習館、文化会館及び図書館の３館を総称した生涯学習の中核ゾーンの名称である。

市民の誰からも親しまれ、愛され、そして、明るい人生、ほほえみのある温かいふれあいをひろげる場として、活用してもらうことを願っている。

スイトピアセンターは、学習・創作・研究機能の『学習館』、発表・展示機能の『文化会館』、知識・調査・情報機能の『図書館』など、3館（延床面積 28,534㎡）の機能を複合したハイブリッドな学習環境づくりをめざしている。

なお、学習館・文化会館については、平成18年4月1日から指定管理者制度を導入し、公益財団法人大垣市文化事業団（平成24年4月1日公益財団法人化）へ施設管理を委託し、より効率的な管理運営を図るとともに、利用者サービスの向上を目指している。

1. 文化会館

市民の文化活動の中心である文化会館は、多様化する市民の文化的欲求に応えるため、市民と共に力を合わせて文化創造への機会と場を提供している。

<table>
<tr><td>① 所　在　地</td><td>大垣市室本町5丁目51番地　　TEL 74-6050</td></tr>
<tr><td>② 開　館　日</td><td>昭和50年4月3日</td></tr>
<tr><td>③ 構　　造</td><td>鉄筋コンクリート造　地上5階</td></tr>
<tr><td>④ 延　面　積</td><td>7,581.42㎡</td></tr>
<tr><td>⑤ 施設内容</td><td>文化ホール（観客席　589名、車椅子席　2名、介助者席　1名）
講演、音楽、演劇等に対応できる多目的ホール
舞　台：間口15m、奥行10.8m、高さ7m
ピアノ：スタインウェイ、ヤマハＣＦ
付属施設：楽屋1・2・3、リハーサル室、展示室6室、
会議室（和室含む）4室</td></tr>
<tr><td>⑥ 開館時間</td><td>文化ホール・会議室： 9:00～21:00
展示室： 9:00～17:00</td></tr>
<tr><td>⑦ 休　館　日</td><td>毎週火曜日（その日が国民の祝日に当たるときは、その翌日）・国民の祝日の翌日（その日が日曜日又は火曜日にあたるときはその翌日とし、その日が月曜日又は土曜日に当たるときは、その翌々日）・年末年始（12月29日～1月3日）</td></tr>
<tr><td>⑧ 利用状況</td><td>（平成30年度）
<table>
<tr><th>区　　分</th><th>利用者数</th></tr>
<tr><td>文化ホール等</td><td>57,469　人</td></tr>
<tr><td>会議室</td><td>18,844　人</td></tr>
<tr><td>展示室</td><td>129,862　人</td></tr>
<tr><td>合　　計</td><td>206,175　人</td></tr>
</table></td></tr>
</table>

2. 学習館

学習館は、余暇の有効利用、啓発研修による自己表現、生き甲斐のある生活などを求める市民の多様なニーズに応える施設として、文字どおり、本市の生涯学習の中核施設である。

① 所　在　地	大垣市室本町5丁目51番地　　TEL 74-6050
② 開　館　日	平成4年4月5日
③ 構　　造	鉄骨鉄筋コンクリート造及び一部鉄骨造地下1階・地上7階
④ 延　面　積	16,594.69㎡　（こどもサイエンスプラザ　1,925.22㎡含む）

⑤ 施設内容

【こどもサイエンスプラザ】
展示室は、1階は「都市・人とくらし」、2階は「地球・自然のちから」、3階は「宇宙の神秘」と3つのテーマで、暮らしと科学、地球（自然）、宇宙など子供たちが遊び感覚で科学に触れ、学習することができるアイテムがある。また、エントランスにはC-11型蒸気機関車を展示し、2階には工作室と実験室があり、児童・生徒を対象に科学講座を開いている。4階天体観測室には、20cmの屈折天体望遠鏡が備えられ、日・祝日の昼間には太陽観測、また毎月第4土曜日の夜には市民天体教室を開いている。

【コスモドーム】（観客席　147名）
直径18mの半球傾斜型スクリーンに、プラネタリウムで四季の星座案内を生解説している。また、全天周デジタルプロジェクターシステムにより、迫力ある映像と音楽の番組を上映している。

【水のパビリオン】
水都大垣にふさわしく「水の惑星」「水とくらし」「水のふしぎ」「水と遊び」をテーマにした、新しい感覚の水の科学館である。館内には展示物や体験アイテムがあり、アクアリウム水槽では、県・市の天然記念物「ハリヨ」を見ることができる。

【音楽堂】（観客席　300名）
生音の響きをいかした音楽主体の多目的ホール。
舞台：間口13.4m、奥行10.8m　ピアノ：スタインウェイ・ベーゼンドルファ
付属施設：楽屋1･2･3･4、リハーサル室

アートギャラリー・スイトピアホール・学習室（和室を含む）6室・茶室・特別会議室・料理実習室・創作実習室3室・音楽練習室2室・かがやき活動室3室・男女共同参画活動室・婦人会室・自治会室・幼児活動室・窯場

⑥ 開館時間	○ こどもサイエンスプラザ・コスモドーム・水のパビリオン・アートギャラリー　9:00～17:00 ○ これ以外は　　9:00～21:00
⑦ 休　館　日	毎週火曜日（その日が国民の祝日に当たるときは、その翌日）・国民の祝日の翌日（その日が日曜日又は火曜日に当たるときはその翌日とし、その日が月曜日又は土曜日に当たるときはその翌々日）・年末年始（12月29日～1月3日）

⑧ 利用状況

（平成30年度）

区　　分	利用者数
音楽堂等	44,699　人
スイトピアホール等	22,438　人
学習室等	57,732　人
実習室等	21,208　人
各種団体室	3,581　人
アートギャラリー	43,432　人
コスモドーム	11,949　人
水のパビリオン	157,990　人
こどもサイエンスプラザ	117,650　人
合　　計	480,679　人

3. 利用料金

(1)　学習館（令和元年10月１日現在）　（単位：円）

区分			午前 9:00～12:00	午後 13:00～16:00	夜間 17:00～21:00	全日 9:00～21:00	時間外１時間あたり	冷暖房利用料金１時間あたり	収容人員等
2F	音楽堂	平日	10,110	18,960	26,550	46,790	7,570	冷 3,300 暖 3,840	(300席)
		土日・休日	13,900	25,300	35,410	61,970	11,370		
	楽屋（1室につき）		990	990	1,630	3,270	310	310	4室（15人）
3F	リハーサル室		1,380	1,380	2,510	3,780	360	540	(20人)
2F	浴室		990	990	1,630	3,270	—	—	シャワー室 2室
	スイトピアホール		7,570	15,170	20,230	36,670	5,680	冷 2,300 暖 2,850	いす席（280人） 丸テーブル（100人）
	茶室		2,510	3,650	5,680	11,370	1,130	650	28畳
3F	学習室 3-1		2,510	3,650	5,680	11,370	1,130	650	(84人)
	学習室 3-2		1,130	1,630	2,510	5,050	490	310	(36人)
	学習室 3-3		1,130	1,630	2,510	5,050	490	310	(36人)
	学習室 3-4		2,270	3,270	5,050	10,110	990	650	48畳
	学習室 3-5		2,270	3,270	5,050	10,110	990	650	(54人)
4F	男女共同参画活動室		2,270	3,270	5,050	10,110	990	650	(63人)
	学習室 4		1,130	1,630	2,510	5,050	490	310	(30人)
	料理実習室		5,680	5,680	6,550	16,420	1,630	650	(42人)
5F	創作実習室 1		2,270	3,270	5,050	10,110	990	650	(48人)
	創作実習室 2		2,270	3,270	5,050	10,110	990	650	(50人)
	創作実習室 3		2,270	3,270	5,050	10,110	990	650	(63人)
	音楽練習室 1		1,630	2,510	3,270	6,550	620	310	54㎡
	音楽練習室 2		3,270	5,050	6,550	13,130	1,250	650	90㎡
6F	かがやき活動室 6-1		3,270	5,050	6,550	13,130	1,250	650	(90人)
	かがやき活動室 6-2		2,270	3,270	5,050	10,110	990	650	(63人)
	かがやき活動室 6-3		2,510	3,650	5,680	11,370	1,130	650	(72人)

(2)　文化会館（令和元年10月１日現在）　　（単位：円）

区分			午前 9:00～12:00	午後 13:00～16:00	夜間 17:00～21:00	全日 9:00～21:00	時間外１時間あたり	冷暖房利用料金１時間あたり	収容人員等
1F	文化ホール	平日	13,900	26,550	37,940	65,770	10,110	冷 3,840	(589席)
		土日・休日	18,960	34,150	50,600	86,010	16,420	暖 4,940	(車いす2席)(介助1席)
	楽屋（1室につき）		990	990	1,630	3,270	310	310	3室（15人）
	リハーサル室		870	870	1,630	2,510	240	310	(20人)
	浴室		990	990	1,630	3,270	—	—	シャワー室 2室 浴室 1室
	会議室 1		1,630	2,010	2,900	5,680	620	310	28.5畳
2F	会議室 2		3,390	4,900	7,540	15,140	1,470	540	(135人)
3F	展示室 3-A		9:00から17:00まで			10,110	1,250	540	286.6㎡
	展示室 3-B		9:00から17:00まで			3,550	440	430	100.8㎡
	展示室 3-C		9:00から17:00まで			7,100	880	540	201.6㎡
	会議室 3		1,630	2,010	2,900	5,680	620	310	(54人)
4F	展示室 4-A		9:00から17:00まで			20,230	2,510	540	465.6㎡
	展示室 4-B		9:00から17:00まで			8,850	990	540	147.6㎡
	展示室 4-C		9:00から17:00まで			8,850	990	540	147.6㎡
	会議室 4		1,630	2,010	2,900	5,680	620	310	(54人)

1.　入場料等を徴収する場合は、この表に掲げる利用料金に、入場料などがその最高額で

1,000円未満の場合　・・・・・　130 %
1,000円以上3,000円未満の場合　・・・・・　150 %
3,000円以上の場合　・・・・・　200 %
を乗じて得た額とします。

2.　利用時間を算定する場合において、1時間未満の端数を生じたときは、これを1時間に切り上げるものとします。

3.　「12:00～13:00」と「16:00～17:00」は、『時間外』の区分として扱います。

図　書　館

図書館は、図書及びその他の資料、情報を収集・整理・保存して、利用者の教養、調査研究等のため、利用者の求めに応じて提供する施設である。ますます多様化し、高度化、個性化する市民の生涯学習ニーズを支援するため、図書館では、社会の変化に伴う市民の学習要求に適切に応えられる図書館サービスと、きめ細かな情報提供につとめ、大垣市教育方針の重点目標である「暮らしに役立つ、市民の図書館」を目指している。

1. 施設の概要

大垣市立図書館	① 所　在　地	大垣市室本町5丁目51番地　TEL 78-2622
	② 構　　造	鉄筋コンクリート造4階建（PH付き）
	③ 延床面積	4,358.09 ㎡
	④ 開館年月	昭和55年1月
	⑤ 建物内容	1階　総合案内、ブラウジング、閲覧室、閉架書庫、車庫 2階　閲覧室、閉架書庫 3階　郷土資料室、会議室、ボランティアリーダー室、事務室等 4階　歴史研究室、学習室
	⑥ 開館時間	・　月曜日及び水曜日から金曜日まで （午前9時から午後8時まで／午後5時から午後8時までは、図書貸出業務のみを行う。） ・　日曜日及び土曜日 （午前9時から午後6時まで／午後5時から午後6時までは、図書貸出業務のみを行う。）
	⑦ 休　館　日	・　毎週火曜日 （その日が国民の祝日に当たるときは、その翌日） ・　国民の祝日の翌日 （その日が日曜日または火曜日に当たるときは、その翌日とし、その日が月曜日または土曜日に当たるときは、その翌々日） ・　館内整理日（毎月最終の金曜日） ・　1月1日から1月3日まで及び12月29日から12月31日まで
大垣市立上石津図書館	① 所　在　地	大垣市上石津町上原1400番地　TEL 45-3118
	② 構　　造	鉄筋コンクリート造2階建
	③ 延床面積	651.14 ㎡
	④ 開館年月	平成17年10月
	⑤ 建物内容	1階　閲覧室、閉架書庫 2階　学習室、会議室
	⑥ 開館時間	・　午前9時から午後5時まで
	⑦ 休　館　日	・　毎週火曜日 （その日が国民の祝日に当たるときは、その翌日） ・　国民の祝日の翌日 （その日が日曜日または火曜日に当たるときは、その翌日とし、その日が月曜日または土曜日に当たるときは、その翌々日） ・　館内整理日（毎月最終の金曜日） ・　1月1日から1月3日まで及び12月29日から12月31日まで

大垣市立墨俣図書館	① 所　在　地	大垣市墨俣町上宿510番地1（墨俣さくら会館2階）　TEL 62-3900
	② 構　　造	鉄筋コンクリート造2階建　一部3階建（墨俣さくら会館）
	③ 延床面積	378.56 ㎡　（図書館の床面積）
	④ 開館年月	平成6年11月
	⑤ 建物内容	閲覧室、閉架書庫
	⑥ 開館時間	・　午前9時から午後5時まで
	⑦ 休　館　日	・　毎週月曜日 （その日が国民の祝日に当たるときは、その翌日） ・　国民の祝日の翌日 （その日が日曜日、月曜日または土曜日に当たるときは、翌火曜日） ・　館内整理日（毎月最終の金曜日） ・　1月1日から1月3日まで及び12月29日から12月31日まで

2. 貸出登録者数（平成31年3月31日現在）

区　　分	人　　数
児　　童	6,654　人
一　　般	98,325　人
合　　計	104,979　人

3. 資料状況（平成31年3月31日現在）

区　　分	資料の状況	区　　分	資料の状況
図　　書	445,506　冊	映像資料	916　点
福祉資料	3,762　点	マイクロ資料	562　巻
古文書等	53,318　点	ＣＤ－ＲＯＭ	63　ﾀｲﾄﾙ
地図資料	6,353　点	新　　聞	20　紙
録音資料	2,404　点	雑　　誌	265　誌

※ 新聞・雑誌は重複除く。

4. 利用状況（各年度）

(1) 入館者数

区　　分	平成28年度	平成29年度	平成30年度
大　　垣	327,053　人	286,053　人	264,702　人
上　石　津	9,725　人	9,500　人	9,187　人
墨　　俣	16,650　人	15,574　人	15,641　人
計	353,428　人	311,127　人	289,530　人

※ 大垣については、空調設備改修期間（平成29年度の約2か月、平成30年度の3か月）は貸出利用者数で集計。

(2) 貸出利用者数（個人）

区　　分	平成28年度	平成29年度	平成30年度
大　　垣	147,848　人	142,465　人	143,804　人
上　石　津	9,767　人	7,439　人	7,070　人
墨　　俣	8,723　人	8,780　人	9,108　人
計	166,338　人	158,684　人	159,982　人

(3) 貸出冊数

区　　分	平成28年度	平成29年度	平成30年度
大　　垣	600,285　冊	575,819　冊	560,311　冊
上　石　津	43,122　冊	35,002　冊	32,681　冊
墨　　俣	40,907　冊	40,586　冊	43,757　冊
計	684,314　冊	651,407　冊	636,749　冊

(4) レファレンス業務（資料の検索・提供・回答）

区　　分	平成28年度	平成29年度	平成30年度
大　　垣	2,998　件	6,439　件	6,266　件
上　石　津	293　件	198　件	166　件
墨　　俣	163　件	107　件	103　件
計	3,454　件	6,744　件	6,535　件

※ 平成26年9月から、図書紹介件数を含めて集計。

(5) 図書受入状況（平成30年度）

区分	図　　書			その他	計
	児童図書	一般図書	参考・郷土		
購　入	3,840 冊	8,742 冊	171 冊	53 冊	12,806 冊
寄　贈	199 冊	321 冊	548 冊	72 冊	1,140 冊
計	4,039 冊	9,063 冊	719 冊	125 冊	13,946 冊

市　民　会　館

市民会館は、市民の芸術文化及び福祉の向上に資することを目的に利用いただけるよう、大ホールをはじめ大小会議室などを備えている。

演奏、演劇、舞踊など各種の文化活動とともに、諸集会に利用できる施設である。

平成 18 年 4 月 1 日から指定管理者制度を導入し、公益財団法人大垣市文化事業団（平成 24 年 4 月 1 日公益財団法人化）へ施設管理を委託し、より効率的な管理運営を図るとともに、利用者サービスの向上を目指している。

1. 施設の概要

(1) 所　在　地　　大垣市新田町 1 丁目 2 番地　　TEL 89-1111　FAX 89-1112

(2) 構　　造　　鉄骨鉄筋コンクリート造地下 1 階地上 4 階建

(3) 延　面　積　　8,133 ㎡

(4) 開館年月日　　昭和 43 年 5 月 1 日

(5) 施 設 内 容　　ホール（観客席 1,394 席）
大会議室 1～4・中会議室・第 1～第 3 会議室
結婚相談室

(6) 開 館 時 間　　午前 9 時～午後 9 時

(7) 休　館　日　　毎週水曜日（その日が国民の祝日に当たるときはその翌日）
国民の祝日の翌日(その日が日曜日又は水曜日に当たるときはその翌日とし、その日が火曜日又は土曜日に当たるときはその翌々日)
年末年始（12 月 29 日～1 月 3 日）

2. 利用状況　（平成 30 年度）

（単位：人）

施設 ＼ 利用状況	ホール等	会議室等	合　計
利　用　者　数	64,039	50,420	114,459

※平成 25 年 4 月 1 日から、宴会場は会議室に変更した。

3. 利用料金

(1) ホール等利用料金（令和元年 10 月現在）

利用区分 ＼ 時間区分			午　前 午前9時から正午まで	午　後 午後1時から午後4時まで	夜　間 午後5時から午後9時まで	全　日 午前9時から午後9時まで	使用時間延長 1 時間につき	摘　要
室名等	ホール	土曜日、日曜日及び休日	円 22,760	円 37,940	円 56,910	円 101,200	円 16,420	
		その他の日	16,420	29,080	41,720	75,900	11,370	
		ホワイエ	5,050	6,940	8,210	16,420	1,630	
	楽　屋		990	990	1,630	3,150	310	1 室につき
	大楽屋		2,510	2,510	3,780	6,940	620	
	浴　室		990	990	1,630	3,270	―	1 室につき
	第 1 会議室		2,510	3,150	3,780	8,210	870	
	第 2 会議室		1,250	1,630	2,130	4,150	490	
	第 3 会議室		1,630	2,510	3,270	6,940	750	
	中会議室		2,510	3,150	3,780	8,210	870	
	大会議室 1		4,420	5,680	8,210	16,420	1,630	
	大会議室 2		3,910	5,030	7,280	14,570	1,440	
	大会議室 3		2,230	2,880	4,150	8,310	820	
	大会議室 4		1,890	2,440	3,530	7,060	700	
	応接室		1,630	1,630	2,510	5,050	490	

大　垣　城

大垣城天守は、4重4階で総塗りごめ様式のたいへん優美な城として名高く、関ヶ原合戦では西軍の本拠地となるなど、歴史上貴重な存在として、昭和11年には国宝に指定され、郷土博物館として親しまれている。

昭和20年7月29日、戦災で焼失したが、その後再建の気運が高まり、昭和34年4月再建された。次いで昭和60年4月、戸田公入城350年を記念して隅櫓や土塀の一部が収景整備された。

平成13年に館内の展示改修を行い、リニューアルオープンした。平成21・22年度には、天守及び乾隅櫓の屋根・外壁の全面改修と同時に一部外観復元も行った。

平成18年4月1日からは、指定管理者制度を導入し、公益財団法人大垣市文化事業団（平成24年4月1日公益財団法人化）へ施設管理を委託した。

平成31年4月1日からは、管理運営を市の直営とし、歴史民俗資料館等の郷土歴史施設を一体的に管理することで、事業の連携を図る。

1. 施設の概要等

① 所　在　地	大垣市郭町2丁目52番地　　TEL・FAX 74-7875
② 規　　模	天守閣建築面積　224.32㎡／天守閣延面積　580.3㎡
③ 施設内容	1階　関ヶ原合戦と大垣城に関する展示 2階　武士と庶民の文化や生活に関する展示 3階　オープンスペース（休憩室） 4階　展望室
④ 開館時間	9:00～17:00（入館は16:30まで）
⑤ 休　場　日	毎週火曜日（その日が国民の祝日に当たるときは、その翌日）・国民の祝日の翌日（その日が日曜日又は火曜日にあたるときはその翌日とし、その日が月曜日又は土曜日に当たるときは、その翌々日）・年末年始（12月29日～1月3日）
⑥ 入　場　料	一般200円（大垣城及び郷土館への入館可） ・ 高校生以下は無料 ・ 団体（20名以上）は、半額。 ・ 郷土館、守屋多々志美術館および奥の細道むすびの地記念館との共通入館料　一般600円（平成24年4月8日以降）
⑦ 入　場　者 状　　況 （平成30年度）	・ 開館日数　　358日 （単位：人）

個　人		団　体		減 免	無料 小人	計	1日平均
大 人	共通券	大 人	共通券				
38,207	9,340	2,318	300	10,872	12,950	73,987	206

2. 略　年　譜

年　代	西　暦	事　　項
昭和　11 年	1936年	天守及び艮隅櫓国宝に指定される
昭和　20 年	1945年	7月29日第2次世界大戦の大垣空襲で焼失
昭和　34 年	1959年	天守再建される
昭和　42 年	1967年	乾隅櫓の再建
昭和　60 年	1985年	戸田公入城350年を記念して大垣城本丸の修景整備される （艮隅櫓・東門・西門）
平成　13 年	2001年	天守内部改修工事（2～8月）・リニューアルオープン（9月）
平成　21 ～ 22 年	2009～ 2010年	乾隅櫓及び天守屋根・外壁改修と一部外観復元 〃

大垣市守屋多々志美術館

大垣市の栄誉市民であり、文化勲章受章者である守屋多々志画伯の業績を、寄贈・寄託された作品を中心に広く市民に公開して顕彰する目的で、 平成13年7月28日に開館した。美術を愛好する市民をはじめ多くの方々に、 3,500点を超える収蔵作品や資料を計画的に入れ替えて展覧会を開催することで、中心市街地への多くの集客を期待するもの。

1. 施設の概要等

① 所　在　地	大垣市郭町2丁目12番地　　TEL 81-0801
② 主体構造	鉄筋コンクリート造　3階建
③ 面　　積	延床面積　1,131.12 ㎡ 1階　532.33 ㎡　(展示室1　204.59㎡、ラウンジほか) 2階　516.66 ㎡　(展示室2　235.89㎡、多目的室ほか) 中2階　26.64 ㎡　(事務室) 3階　55.49 ㎡　(機械室)
④ 開館時間	9:00～17:00
⑤ 休　場　日	毎週火曜日（その日が国民の祝日に当たるときは、その翌日）・国民の祝日の翌日（その日が日曜日又は火曜日にあたるときはその翌日とし、その日が月曜日又は土曜日に当たるときは、その翌々日）・年末年始（12月29日～1月3日） 定期点検・展示替え等期間
⑥ 入　館　料	一般　300円　（150円※） ・ 高校生以下は無料 ・ 大垣城、郷土館および奥の細道むすびの地記念館との共通入館料 一般600円　（300円※） ※ （　）は20人以上の団体料金
⑦ 利用状況 （平成30年度）	・ 開館日数　257日

大人			子ども	合　計
有料		無　料		
個人	団体			
1,929 人	76 人	3,891 人	1,197 人	7,093 人

青　年　の　家

青年の家は、全国各地より学校の部活動・サークルの合宿、自治会や子ども会のイベント開催や会議・研修、運動・文化・芸術関係の教室開催など、幅広い分野で活動されている方に利用いただける施設になっている。

平成１９年度より、指定管理者制度導入により、施設の管理を特定非営利活動法人大垣市レクリエーション協会に委託している。

1. 施設の概要等

① 所　在　地	大垣市見取町1丁目13番地1　　TEL・FAX　78-9308
② 完　成　日	昭和39年10月31日　　全面改修　平成10年10月
③ 構　　造	鉄筋コンクリート造（一部鉄骨造）　2階建
④ 延　面　積	2,065.20 ㎡
⑤ 施設内容	本館　1階　講堂、工作室、料理教室、食堂、事務室、宿直室、第１・第２・第３活動室 2階　第１・第２教室、小会議室、礼法室、ラウンジ、第１・第２宿泊室、講師宿泊室、リネン室 研修棟　1階　研修室、和室 2階　第４・第５・第６活動室
⑦ 休　館　日	毎週火曜日（その日が国民の祝日に当たるときは、その翌日）・国民の祝日の翌日（その日が日曜日又は火曜日にあたるときはその翌日とし、その日が月曜日又は土曜日に当たるときは、その翌々日）・年末年始（12月29日～1月3日）
⑧ 基本方針	○ 市内の青少年の心身の健全な育成を図り、あわせて社会教育全般にわたる振興を図る。 ○ 各種青年団体の自主的活動の活発化と指導者の養成を図る。 ○ 青年の各種サークルの振興を図る。 ○ 子どもの健全育成とジュニアリーダーの指導者養成を図る。 ○ 他の青年団体との交歓会を開き研修を密にする。
⑧ 利用状況	（平成30年度） 会館利用者数：128,004 人 うち宿泊利用者数：1,810 人

2. 利用料金

(1)　会場利用料金　　（令和元年10月1日現在）

区　　分	午　前 9:00 ～ 13:00	午　後 13:00 ～ 17:00	夜　間 17:00 ～ 22:00	全　日 9:00 ～ 22:00
工　作　室	620 円	620 円	1,040 円	1,930 円
食　堂	940 円	940 円	1,570 円	2,930 円
料理教室	780 円	780 円	1,310 円	2,410 円
講　堂	3,140 円	3,140 円	5,230 円	9,790 円
研　修　室	1,570 円	1,570 円	2,610 円	4,870 円
礼　法　室	620 円	620 円	1,040 円	1,930 円
第一宿泊室	620 円	620 円	1,040 円	1,930 円
第二宿泊室	1,250 円	1,250 円	2,090 円	3,870 円
第一教室	620 円	620 円	1,040 円	1,930 円
第二教室	620 円	620 円	1,040 円	1,930 円
小会議室	620 円	620 円	1,040 円	1,930 円

(2)　宿泊料等　　（令和元年10月1日現在）

使用区分	利用料金	備　考
講師宿泊室 （1室1泊）	3,140 円	1. 使用時間は、当日の午後5時から翌日の午前9時までとする。 2. 市外のもの（団体にあっては、その事務所の所在地が市外であるものをいう。）が使用する場合の利用料金は、左記に定める利用料金に2を乗じて得た額とする。 3. 左記のほか、冷暖房、スリーピングシーツ等の利用料金については、市長が定める額を加算する。
第一宿泊室 第二宿泊室 （1人1泊）	520 円	

若　森　会　館

同和教育集会所として、地域住民が明るく住み良い地域づくりをめざして、学習会や集会活動を通してお互いの人権を尊重し合い、地域の健全育成をはかるための施設。

1. 施設の概要等

<table>
<tr><td>① 所　在　地</td><td>大垣市南若森町2丁目20番地　　TEL　74-9450</td></tr>
<tr><td>② 完成年月</td><td>昭和53年12月（昭和58年4月増築）</td></tr>
<tr><td>③ 構　　造</td><td>鉄骨造平屋建</td></tr>
<tr><td>④ 延床面積</td><td>167.04 ㎡</td></tr>
<tr><td>⑤ 施設内容</td><td>集会室（和室）、会議室（和洋）、図書室、調理室、事務室</td></tr>
<tr><td>⑥ 休　館　日</td><td>月曜日の午後、日曜日、国民の祝日の翌日（その日が日曜日にあたるときは、その翌日）、年末年始（12月29日～1月3日）</td></tr>
<tr><td>⑦ 利用状況</td><td>（平成30年度）
<table>
<tr><th>件　　数</th><th>人　　数</th></tr>
<tr><td>806 件</td><td>8,254 人</td></tr>
</table>
<table>
<tr><th>区　　分</th><th>団　体　数</th><th>人　　数</th></tr>
<tr><td>サークル等</td><td>24　団体</td><td>3,063 人</td></tr>
<tr><td>主催講座</td><td>9　講座</td><td>4,863 人</td></tr>
<tr><td>そ　の　他</td><td>6　団体</td><td>328 人</td></tr>
</table></td></tr>
</table>

公　　民　　館

市民一人ひとりの生活水準の向上・自由時間の増大の中で、生涯を通じて健康で生きがいのある人生を過ごすため、公民館は魅力ある講座等を計画し、地域住民の生涯学習の拠点となり、住民相互の連帯意識を高め、学ぶ市民づくり・仲間づくりを基本として明るい地域づくりに努める。

1. 施設の概要等

牧田公民館	①所　在　地	上石津町牧田2200番地2　上石津就業改善センター　TEL 47-2521
	②構　　造	鉄筋コンクリート造2階建　　鉄骨造平屋建
	③延　面　積	902.79 ㎡
	④開設年月日	昭和52年8月30日
	⑤建物内容	図書会議室、会議室(2)、和室、調理実習室、大ホール、事務室
	⑥休　館　日	土曜日、日曜日、国民の祝日、年末年始（12月29日～1月3日）
	⑦利用状況	（平成30年度）　308 件 、　3,528 人
一之瀬公民館	①所　在　地	上石津町一之瀬1593番地2　上石津農林漁家活動促進施設　TEL 47-2300
	②構　　造	鉄筋コンクリート造2階建
	③延　面　積	729.16 ㎡
	④開設年月日	平成9年3月25日
	⑤建物内容	事務室、研修ホール、調理実習室、図書室、会議室、和室
	⑥休　館　日	土曜日、日曜日、国民の祝日、年末年始（12月29日～1月3日）
	⑦利用状況	（平成30年度）　92 件 、　1,480 人
多良公民館	①所　在　地	上石津町上原1195番地　上石津農村環境改善センター　TEL 45-3111
	②構　　造	鉄筋コンクリート造平屋建
	③延　面　積	1,092.39 ㎡
	④開設年月日	平成2年10月25日
	⑤建物内容	事務室、ホール、会議室(2)、和室
	⑥休　館　日	土曜日、日曜日、国民の祝日、年末年始（12月29日～1月3日）
	⑦利用状況	（平成30年度）　235 件 、　5,071 人
時公民館	①所　在　地	上石津町下山2862番地1　TEL 45-3001
	②構　　造	鉄筋コンクリート造2階建
	③延　面　積	476.96 ㎡
	④開設年月日	昭和46年3月19日
	⑤建物内容	事務室、会議室、調理実習室、研修室
	⑥休　館　日	土曜日、日曜日、国民の祝日、年末年始（12月29日～1月3日）
	⑦利用状況	（平成30年度）　589 件 、　7,746 人
	⑧使　用　料	各種会議室（１室につき）　540 円
時公民館第一分館	①所　在　地	上石津町下山2864番地2　上石津農村環境改善サブセンター　TEL 45-3001
	②構　　造	鉄筋コンクリート造平屋建
	③延　面　積	445.00 ㎡
	④開設年月日	昭和58年2月10日
	⑤建物内容	和室、ホール
	⑥休　館　日	土曜日、日曜日、国民の祝日、年末年始（12月29日～1月3日）
時公民館第二分館	①所　在　地	上石津町下山2860番地　えぼしふれあい会館　TEL 45-3001
	②構　　造	鉄筋コンクリート造平屋建
	③延　面　積	730.09 ㎡
	④開設年月日	平成13年3月31日
	⑤建物内容	ホール
	⑥休　館　日	土曜日、日曜日、国民の祝日、年末年始（12月29日～1月3日）

史跡美濃国分寺跡・歴史民俗資料館

1. 歴史的背景

［国分寺・国分尼寺］

天平13年（741）聖武天皇は、諸国に「金光明四天王護国之寺」（僧寺）と法華滅罪之寺（尼寺）造営の詔勅を下した。僧寺には僧20人、尼寺には尼10人を置くことを定めた。この詔勅では、国分僧寺・尼寺という言葉は使われていないが、国ごとに設置されたため、国分寺と通称されたと思われる。

［美濃国分寺］

美濃国分寺は、背後に伊吹・池田の山をひかえ、南は東山道に面し、美濃国府（垂井町府中）や不破関（関ケ原町松尾）に近い、ここ青野ケ原の景勝の地に建立された。8世紀の終わりごろには、荘厳な七堂伽藍が造営されたと思われる。昭和43年からの発掘調査によると、伽藍地は東西230m、南北250m以上を占め、伽藍の配置は、塔を回廊内に入れた大官大寺式で、建物基壇は塼積（せんづ）みという特異な形であった。創建期の国分寺は、仁和3年（887）の火災によって、伽藍の全てが焼失し、一時席田郡〔現本巣市〕の定額尼寺にその機能を移したが、その後再びこの地に建立された。

［史跡美濃国分寺跡］

大正10年、塔跡付近のみ国の史跡指定となり保存されてきたが、昭和43年からの継続的な発掘調査を経て、昭和55年には現在のような史跡公園となった。

整備は昭和49年から始まり、金堂、塔、鐘楼、経蔵、僧房、中門、南門の基壇を復元している。また、平成8年度から平成14年度まで伽藍外南側の確認調査を行い、南門の正面に参道と幢竿（どうかん）遺構、南西側に奈良期と平安期の掘立柱建物跡を確認している。現在は美濃国分寺跡歴史公園として整備され、広く市民に利用されている。

2. 史跡環境整備状況

年　　度	経　　過
昭和43～45	発掘調査によって寺跡が判明する。
46	寺院全域（54,200㎡）と瓦窯跡（4,200㎡）が国指定史跡となる。
47～52	土地買収（寺域全域）
49	南門跡の発掘調査と遺構南部の埋立整地及び南門基壇復元
50	塔跡と回廊跡の発掘調査と遺構中央部の埋立整地及び塔、金堂、中門の基壇復元
51	金堂跡の発掘調査と回廊、築地塀の一部復元
52	金堂基壇復元
53	僧房跡の発掘調査と僧房基壇復元、築地塀部分復元
54	鐘楼跡発掘調査と樹木植栽散水施設整備、芝張
55	鐘楼、経蔵、北門の基壇復元と照明施設等の設置

3. 歴史民俗資料館

史跡美濃国分寺跡の出土品、市内の遺跡からの出土品や、住民の生活文化の特色を示す民俗資料を展示し、広く市民に公開するとともに、これらの歴史的意義を理解するための学習の拠点となっている。

平成18年4月1日からは、指定管理者制度を導入し、公益財団法人大垣市文化事業団（平成24年4月1日公益財団法人化）へ施設管理を委託した。

平成26・27年度に考古資料展示室の弥生・古墳時代関係の展示改修を行った。

平成31年4月1日からは、管理運営を市の直営とし、大垣城等の郷土歴史施設を一体的に管理することで、事業の連携を図る。

(1)　施設の概要

・所　在　地　　大垣市青野町1180番地１　　TEL・FAX 91-5447
・構　　造　　鉄筋コンクリート造（一部鉄骨造）2階建
・延　面　積　　856㎡
・開館年月日　　昭和57年10月5日
・建物内容　　1階　考古資料展示室・民俗資料展示室・事務室・整理室・倉庫・機械室・ロビー
　　2階　学習室・収蔵庫・特別収蔵庫・テラス
・展示内容　　考古資料展示室……史跡美濃国分寺と昼飯大塚古墳関係資料を中心に、市内の遺跡からの出土品及び関係写真等を展示
　　民俗資料展示室……西濃地方の農耕文化を中心とした生産用具や日常生活に関係が深い資料等を展示
　　その他　トイレ棟・駐車場（2,233㎡）
・開館時間　　9：00～17：00（入館は16:30まで）
・休　館　日　　毎週火曜日(その日が国民の祝日に当たるときは、その翌日)・国民の祝日の翌日（その日が日曜日又は火曜日に当たるときは、その翌日とし、その日が月曜日又は土曜日に当たるときは、その翌々日)・年末年始（12月29日～1月3日）
・入　館　料　　一般100円　高校生以下は無料　団体（20名以上）は半額

4. 利用状況（平成30年度）

開館日数　295日

個人	団体	無料		合計		入館者総数
一般	一般	一般	高校生以下	一般	高校生以下	
1,032	440	1,995	1,736	3,467	1,736	5,203

大垣市山村体験宿泊施設「奥養老」

「大垣市山村体験宿泊施設奥養老」は、昭和56年に上石津町が国土庁から「山村地域若者定住環境整備モデル事業」の指定を受け、大垣市が昭和58年6月に宿泊棟を、昭和62年12月にセミナーハウスを上石津町の「緑の村公園」内に建設した。

この施設は、市民の心のやすらぎの場所として山村の豊かな美しい自然を提供するとともに、市民がそれを利用することによって、山村の生活の中に糧をもたらすという役割を分担し、お互いに助け合うという基本構想のもとに、これまで多くの方々が利用している。

平成18年度より、指定管理者制度導入により、施設の管理を一般社団法人かみいしづ緑の村公社に委託している。

1. 施設の概要

(1) 所　在　地	大垣市上石津町上多良前ケ瀬入会1番地1　TEL 45-2287	
(2) 構　　造	宿　泊　棟	鉄筋コンクリート造2階建
	セミナーハウス	鉄筋コンクリート造3階建
(3) 延　面　積	宿　泊　棟	1,077.11㎡
	セミナーハウス	647.81㎡（渡り廊下41．01㎡含む）
(4) 総　工　費	宿　泊　棟	222,600千円
	セミナーハウス	128,700千円
(5) 完成年月日	宿　泊　棟	昭和58年6月30日
	セミナーハウス	昭和62年12月15日
(6) 建物内容	宿　泊　棟	宿泊室（10)、浴室（2)、食堂、喫茶、研修室、談話室
	セミナーハウス	和室（3)、セミナーホール、研修室、浴室
(7) 収客人員	77名	
(8) 利用開始	昭和58年7月15日	
・利用申込	大垣市民は6か月前から	
・宿泊料等	（3人以上で利用の場合）・・・・・・1人1,800円（消費税込） 食事　630円（消費税込）から	
(9) 休　館　日	年末・年始	

2. 利用状況

(H31.4.1現在)

区分＼年	25	26	27	28	29	30
宿泊（A）	1,883	1,900	2,399	1,858	1,659	1,366
	1,118	1,167	1,081	955	1,118	929
宿泊（B）	656	805	876	1,050	1,287	1,272
	346	301	351	593	506	593
休憩（A）	937	868	976	820	779	613
	0	20	0	238	104	62
休憩（B）	192	72	275	26	88	186
	0	0	0	11	9	36
研修（A）	3,335	2,687	2,197	2,552	2,816	2,990
研修（B）	510	402	734	679	876	1,053
計	8,977	8,222	8,889	8,782	9,242	9,100

※(A)大垣市民利用(B)その他の市町村民が利用　宿泊・休憩の上段は大人、下段は小人

郷　　土　　館

戸田公入城350年記念事業として建設されたもので、昭和60年10月9日に開館した。
歴代大垣藩主戸田公の顕彰を中心に、郷土大垣を築き上げてきた先賢を偲ぶとともに、ふるさとの生い立ちと現況などの理解を図る施設である。ふるさとを理解し、郷土文化向上に役立っている。
平成18年4月1日からは、指定管理者制度を導入し、公益財団法人大垣市文化事業団（平成24年4月1日公益財団法人化）へ施設管理を委託した。
平成31年4月1日からは、管理運営を市の直営とし、大垣城等の郷土歴史施設を一体的に管理することで、事業の連携を図る。

1. 施設の概要等

① 所　在　地	大垣市丸の内2丁目4番地　　TEL・FAX　75-1231
② 構　　造	鉄筋コンクリート造　2階建
③ 延　面　積	延床面積　　791.50 ㎡
④ 完　成　日	昭和60年10月9日
⑤ 建物内容	1階　　戸田公顕彰室、郷土美術室、郷土歴史室、ラウンジ、ホール、事務室 2階　　和会議室、会議室、画廊 外部　　外構船板塀、旧戸田邸門、日本庭園、サツキ展示場
⑥ 展示内容	戸田公顕彰室　　歴代藩主の肖像、武具の展示、テーマディスプレイ、ヘッドホーンによる資料解説コーナー 郷土美術室　　郷土の先賢の美術品等の展示 郷土歴史室　　朝鮮山車付属品（県指定文化財）を展示するとともに郷土の歴史をわかりやすく解説した年表や資料の展示 玄関ロビー　　戸田氏鉄公馬上像（複製）、関ヶ原合戦図屏風（複製）、大垣城郭の200分の1模型 画　　廊　　郷土作家による展覧会 和会議室　　会議、茶会等に使用
⑦ 開館時間	9:00～17:00（入館は16:30まで）
⑧ 休　場　日	毎週火曜日（その日が国民の祝日に当たるときは、その翌日）・国民の祝日の翌日（その日が日曜日又は火曜日に当たるときはその翌日とし、その日が月曜日又は土曜日に当たるときは、その翌々日）・年末年始（12月29日～1月3日）
⑨ 入　館　料	一般200円（郷土館及び大垣城への入館可） ・ 高校生以下は無料 ・ 団体（20名以上）は半額 ・ 大垣城、守屋多々志美術館および奥の細道むすびの地記念館との共通入館料　一般600円（平成24年4月8日以降）
⑩ 利用状況 （平成30年度）	・ 開館日数　　298日 （単位：人）

一般 大人	減免	無料 高校生以下	会議室 ・画廊	庭園	計
10,716	3,264	1,490	350	1,988	17,808

輪　　中　　館

輪中は、木曽三川の水害から生命や財産を守るために人々が築き上げた、この地方特有の景観である。しかし、近年の地域開発によって治水環境が整備されるに伴って、輪中の生活や文化が過去のものになろうとしている。輪中館は、この地域に見られる輪中について、資料や模型などで江戸時代から現在までの歴史や景観をわかりやすく解説・展示した施設である。

輪中地域で見られた生活民具や資料の保存・展示、輪中に関する文献・史料の収集などを行い、輪中についての理解を図っている。

平成18年4月1日からは、指定管理者制度を導入し、公益財団法人大垣市文化事業団（平成24年4月1日公益財団法人化）へ施設管理を委託した。

平成31年4月1日からは、管理運営を市の直営とし、大垣城等の郷土歴史施設を一体的に管理することで、事業の連携を図る。

1. 施設の概要等

① 所　在　地	大垣市入方2丁目1611番地1　　TEL・FAX 89-9292 日新地区センター2階
② 展 示 面 積	展示室　402.97 ㎡　　事務室　32.41 ㎡ 収納庫１　31.57 ㎡　　収納庫２　39.37 ㎡
③ 開館年月日	平成4年4月26日
④ 展 示 資 料	・ 空から見る大垣輪中　・ 輪中をとりまく地形と気象 ・ 輪中独特の民家のつくりを再現　・ 明治期の十六輪中の精密模型 ・ 水防工法のミニチュアと水防資材　・ 輪中の整備に努めた人々 ・ 江戸・明治期の治水関係資料　・ 農具・漁具に見る輪中の知恵 ・ ジオラマとビデオによる輪中景観の紹介
⑤ 開 館 時 間	9:00～17:00（入館は16:30まで）
⑥ 休　場　日	毎週火曜日（その日が国民の祝日に当たるときは、その翌日）・国民の祝日の翌日（その日が日曜日又は火曜日に当たるときはその翌日とし、その日が月曜日又は土曜日に当たるときは、その翌々日）・年末年始（12月29日～1月3日）
⑦ 入　館　料	無料
⑧ 利 用 状 況 （平成30年度）	・ 開館日数　299日 （単位：人）

個人		団体		計
一般	高校生以下	一般	高校生以下	
3,774	536	327	846	5,483

輪　中　生　活　館

輪中生活環は、市指定重要文化財の旧名和邸をもとに輪中民家を復元したものである。名和邸は、江戸時代から続く旧家で、母屋・住居式水屋１棟・土蔵式水屋１棟・納屋１棟門（南門・中門）及び邸の西側には防風水林があり、輪中地帯の典型的な中農民家の様式を備える。また、水屋２棟（住居式・土蔵式）が残されているのは極めて少なく、住居式水屋と母屋は渡り廊下（どんど橋）でつながれ、かつ庭が見渡せるようになっているのが特徴である。

輪中に暮らす人々の伝統的文化を継承する「村のすまい・村の生活」を紹介する施設、また輪中地帯の民家の「生活のにおいを感じる、ふれる」ことができる施設として活用を図っていくと同時に、「輪中館」を補完する展示・資料館としての役割を持つ施設である。

平成18年4月1日からは、指定管理者制度を導入し、公益財団法人大垣市文化事業団（平成24年4月1日公益財団法人化）へ施設管理を委託した。

平成31年4月1日からは、管理運営を市の直営とし、大垣城等の郷土歴史施設を一体的に管理することで、事業の連携を図る。

1. 施設の概要等

① 所　在　地	大垣市入方2丁目1723番地　　TEL 89-6787
② 敷地面積	1,624　㎡
③ 開館年月日	平成9年4月27日
④ 施設及び展示資料	母　　屋　　輪中地域の農具・上げ舟・くど・かまど・四季の食模型 日常の展示・名和家文書等 住居式水屋　　炉・茶室水屋の設置 納　　屋　　学習室（作業室）及び管理スペース 土蔵式水屋　　収蔵庫として使用（一般には開放しない。）
⑤ 開館日時	毎週土曜日・日曜日及び国民の祝日（12月29日～1月3日は除く。） 9:00～17:00（入館は16:30まで） ただし、平日でも利用申し込みがあれば輪中館で対応する。
⑥ 入　館　料	無料
⑦ 利用状況（平成30年度）	・ 開館日数　　183日

（単位：人）

個人		団体		計
一般	高校生以下	一般	高校生以下	
1,576	289	231	780	2,876

赤　坂　港　会　館

この建物の前身は、赤坂町の中心地にあたる中山道と谷汲街道の分岐点に、明治８年に建てられた岐阜県警察第２区大垣出張所の第５分区屯所である。昭和７年に赤坂商工会事務所として金生山山麓に移築され、その後昭和51年から昭和60年まで金生山化石館として利用された。

建物の頂上には装飾が載り、仕上げは大壁塗りで、隅は石張り形式、建具にはガラス戸や鎧戸を配した典型的な明治初期の擬洋風建築であったが、傷みがひどく、修復が困難であったため、現在の地に赤坂港会館として移築復元したものである。

また、会館北側は地元公民館として利用され当会館と一体に利用できるようになっている。

平成18年4月1日からは、指定管理者制度を導入し、公益財団法人大垣市文化事業団（平成24年4月1日公益財団法人化）へ施設管理を委託した。

平成31年4月1日からは、管理運営を市の直営とし、大垣城等の郷土歴史施設を一体的に管理することで、事業の連携を図る。

1. 施設の概要等

① 所　在　地	大垣市赤坂町2939番地
② 建 物 内 容	木造2階建　望楼付 建築面積　　59.97　㎡ 延床面積　　98.52　㎡ 和室8帖、和室6帖、会議室
③ 開館年月日	平成4年11月3日
④ 展 示 内 容	史跡「赤坂港跡」、中山道「赤坂宿」、旧金生山化石館、赤坂金生山の化石、赤坂の大理石、赤坂の石灰、赤坂いまむかし
⑤ 開 館 日 時	毎週土曜日・日曜日及び国民の祝日（12月29日～1月3日は除く。） 9:00～17:00（入館は16:30まで）
⑥ 入　館　料	無料
⑦ 利 用 状 況 （平成30年度）	・ 開館日数　　118日

（単位：人）

入場者数			利用者数			合　　計			入館者総　数
一般	高校生以　下	団体	一般	高校生以　下	団体	一般	高校生以　下	団体	
1,695	273	260	35	8	11	1,730	281	271	2,282

金 生 山 化 石 館

金生山化石館は、昭和３９年に化石研究に生涯を捧げられた故熊野敏夫先生の業績と化石標本の展示・保存のため、赤坂町・赤坂商工会・熊野先生顕彰会の努力によって設立された。
現在の建物は昭和６０年に建てられ、平成８年に大垣市へ寄贈された施設であり、金生山の化石を収集・整理・保存・展示し広く市民に公開している。
平成18年4月1日からは、指定管理者制度を導入し、公益財団法人大垣市文化事業団（平成24年4月1日公益財団法人化）へ施設管理を委託した。
平成31年4月1日からは、管理運営を市の直営とし、大垣城等の郷土歴史施設を一体的に管理することで、事業の連携を図る。

1. 施設の概要等

① 所　在　地	大垣市赤坂町4527番地19　　TEL･FAX　71-0950
② 構　　造	鉄筋コンクリート造2階建（一部鉄骨造）
③ 延　面　積	254.07 ㎡　（1階：126.25 ㎡、2階：127.82 ㎡）
④ 開館年月日	昭和60年11月3日　（平成8年4月1日　大垣市へ寄贈）
⑤ 建 物 内 容	1階　　第2展示室、収蔵庫、倉庫 2階　　事務室、第1展示室、倉庫
⑥ 展 示 内 容	ジオラマ「赤坂の海」解説、金生山とは「地質図・航空写真・地質模型等」 失われた世界「図説」、金生山産化石および各地の化石標本
⑦ 開 館 時 間	9:00～17:00（入館は16:30まで）
⑧ 休　館　日	毎週火曜日（その日が国民の祝日に当たるときは、その翌日）・国民の祝日の翌日（その日が日曜日又は火曜日に当たるときは、その翌日とし、その日が月曜日又は土曜日に当たるときは、その翌々日）・年末年始（12月29日～1月3日）
⑨ 入　館　料	一般　　100 円 高校生以下　　無料 団体（20名以上）は半額
⑩ 利 用 状 況 （平成30年度）	・ 開館日数　297日 （単位：人）

個人	団体	無　料		合　計		入館者総数
一般	一般	一般	高校生以下	一般	高校生以下	
1,658	118	1,924	1,708	3,700	1,708	5,408

旧清水家住宅

旧清水家住宅は、中山道赤坂宿のほぼ中央に位置し、主屋は軒高の低い切妻造り２階建てで、古い商家の建物である。

平成２４年１１月に所有者から建物（主屋・土蔵）と土地の寄附を受け、建物調査を実施。赤坂宿内の現存する建物の中でも最古級の町家遺構であり、様式や技法の観点からも文化的な価値が高いことから、平成２５年２月に市重要文化財（建造物）に指定した。

その後、修復工事を行い、歴史的建造物として保全及び公開するとともに、住民等によるまちづくり活動施設として活用している。

1. 施設の概要等

① 所　在　地	大垣市赤坂町2966番地1　　TEL 無
② 構　　造	木造瓦葺２階建（主屋）
③ 面　　積	敷地面積　　452.46　㎡ 延床面積　　316.00　㎡
④ 開館年月	平成27年4月
⑤ 施設内容	主屋、倉庫（土蔵）、給湯室、便所
⑥ 開館時間	9:00～17:00（入館は16:30まで）
⑦ 開　館　日	土曜日、日曜日及び休日（年末年始を除く）
⑧ 入　館　料 使　用　料	無料
⑨ そ　の　他	市指定重要文化財「旧清水家住宅」　平成25年2月21日指定
⑩ 利用状況 （平成30年度）	・ 開館日数　　118日 （単位：人）

入館者数		利用者数	合計
一般	高校生以下		
3,588	11	659	4,258

日本昭和音楽村

１．概　要

日本昭和音楽村は、豊かな自然の中で、音楽を通した文化的活動とレクリエーション活動の場を提供し、もって音楽による文化の伝承と創造、都市住民との交流を図ることを目的とした複合施設である。

郷土出身で「憧れのハワイ航路」など約４千曲を作曲し“大衆音楽の父”と讃えられている作曲家　江口夜詩の名を冠した「江口夜詩記念館」を中核とし、そのほか、水嶺湖音楽スタジオ、水嶺湖野外ステージ、水嶺湖コテージ、カフェレストランから構成されている。

(1)　所在地等

大垣市上石津町下山 2011 番地　TEL 45-3344　FAX 45-3375

(2)　休館日

毎週水曜日（その日が国民の祝日に当たるときは、その翌日）

国民の祝日の翌日（その日が日曜日又は水曜日に当たるときはその翌日とし、その日が火曜日又は土曜日に当たるときはその翌々日）

年末年始（12 月 29 日～1 月 3 日）

その他、休館日を変更し、又は臨時に休館することがあります。

２．江口夜詩記念館

水嶺湖ホール及び江口夜詩メモリアルコーナーからなる中核施設。

(1)　施設の概要

①構造　　鉄筋コンクリート造一部木造

②開館年月日　　平成６年５月４日

③延床面積　　985.00 ㎡

④施設内容

〔水嶺湖ホール〕（観客席 249 名）

室内楽専用に設計された音楽主体の多目的ホール。

舞台：面積 78 ㎡、間口 13.0m、奥行 6.0m、高さ 5.0～7.0m

ピアノ：スタインウェイ C-227・ヤマハ CF（フルコンサート）

付属施設：楽屋１（小）・２（大）

〔江口夜詩メモリアルコーナー〕

江口夜詩愛用のピアノや直筆の楽譜などの資料を常設展示しており、夜詩の生涯と昭和歌謡史に触れることができる。

⑤開館時間　　午前９時～午後４時 30 分（事業での利用時間は午後９時まで）

⑥入館料　　無料（有料事業開催時は事業の入場料有）

(2)　使用料（円）

区分		午前 9:00～ 12:00	午後 13:00～ 16:30	夜間 17:30～ 21:00	時間外１時間当たりの超過料金
水嶺湖ホール	平　　日	3,000	6,000	9,000	3,000
	土日祝日	5,000	10,000	15,000	3,000
ホール楽　屋	楽屋１（小）	300	400	900	300
	楽屋２（大）	400	500	1,000	400

＊　付属設備（グランドピアノ、持込機器）及び冷暖房は、別途有料。

＊　水嶺湖コテージと同時に使用する場合の施設使用料は使用料×0.9の額。

＊　練習または準備のため舞台のみ使用する場合のホール使用料は使用料×0.6の額。

３．水嶺湖音楽スタジオ

音楽の練習等にご利用いただける施設。

(1)　施設の概要

①構造　　鉄筋コンクリート造平屋建

②開館年月日　　平成６年５月４日

③延床面積　　96.85㎡

④施設内容

〔音楽スタジオ〕

設備：アップライトピアノ、ドラムセット、PAシステムほか

(2)　使用料（円）

区分		午前 9:00～ 12:00	午後 13:00～ 16:30	夜間 17:30～ 21:00	時間外１時間当たりの超過料金
水嶺湖音楽スタジオ	平　　日	1,000	1,500	3,500	700
	土日祝日	1,500	2,000	4,000	1,000

＊　付属設備（持込機器）は、別途有料。

＊　水嶺湖コテージと同時に使用する場合の施設使用料は使用料×0.9の額。

＊　夜間使用は、水嶺湖ホールの使用者または水嶺湖コテージの使用者に限る。

４．水嶺湖野外ステージ

野外でのイベントに利用可能なステージ施設。

(1)　施設の概要

①構造　　木造

②設置年月日　　平成２年３月 28 日

③施設内容

〔野外ステージ〕

舞台：間口 20.0ｍ、奥行 7.0ｍ、高さ 5.0～5.8ｍ

④利用時間　　午前９時～午後４時 30 分

(2)　使用料（円）

区分		午前 9:00～ 12:00	午後 13:00～ 16:30	時間外１時間当たりの超過料金
水嶺湖野外ステージ	平　　日	500	500	300
	土日祝日	1,000	1,000	600

＊　付属設備（持込機器）は、別途有料。

＊　水嶺湖コテージと同時に使用する場合の施設使用料は使用料×0.9 の額。

＊　利用期間は、４月１日～12 月 15 日及び３月 16 日～31 日。

５．水嶺湖コテージ

音楽団体をはじめ各種団体の合宿や研修、家族やグループの親睦等にご利用いただける簡易宿泊施設（全３棟）。

(1)　施設の概要

①構造　　木造２階建

②完成年月日　　平成８年３月（A・B 棟）平成７年３月（C 棟）

③面積　　90.61 ㎡（A 棟）91.16 ㎡（B 棟）98.50 ㎡（C 棟）

④定員　　各棟　標準８人・最大 10 人

⑤施設内容　　LDK（1）、寝室（3）、トイレ（1）、風呂（1）

(2)　使用料（円）

区分	平日泊	休前日泊
A 棟	15,000	20,000
B 棟	15,000	20,000
C 棟	17,000	22,000

＊　休前日とは、土曜日及び祝日の前日。平日とは、休前日以外の日。

＊　リネン代（シーツ、カバー類等）は、別途１人１セットあたり 300 円。
＊　１棟あたり８人を超える場合は、追加寝具として１人１泊あたり 1,000 円。
＊　小学生以下の利用は、１人１泊あたり 500 円を減額。
＊　２連泊以上使用する場合
　ア　平日泊のみの場合　２泊目以降の平日泊使用料は、使用料×0.5 の額
　イ　平日泊と休前日泊を含む場合　平日泊使用料は、使用料×0.5 の額
＊　利用期間は、４月１日～12 月 15 日及び３月 16 日～31 日。

６．カフェレストラン

食堂喫茶室及びフォークニューミュージックの展示室からなる施設。

(1)　施設の概要

①構造　　鉄筋コンクリート造平屋建
②開館年月日　　平成７年５月４日
③面積　　393.80 ㎡
④施設内容

〔食堂喫茶室〕

平成 31 年４月まで「カフェレストガロ」が入居。
令和元年７月から「カフェレストラン華ひびき」が入居。７月 14 日営業開始。

〔展示室〕

音楽評論家の富澤一誠氏監修によるパネル等の展示。ジュークボックス（1 曲 100 円）で音楽を聴くことも可能。

⑤開館時間　　午前９時～午後４時 30 分
⑥入館料　　無料

(2)　使用料

食堂喫茶室　月額 19,670 円

７．利用状況

平成 30 年度の施設の貸し出し件数

区分	水嶺湖ホール	水嶺湖 音楽スタジオ	水嶺湖 野外ステージ	水嶺湖コテージ
件数	55	97	11	103

上石津郷土資料館

西は鈴鹿山系、東は養老山系の山々に囲まれ、その中央を揖斐川水系の牧田川が流れる。上石津地域は、そんな自然豊かな地域で、この地域には古くから人が住み、全域から石器が発見できる他、古墳や古寺跡も見ることができる。特に多良地区には、江戸時代を通じて木曽三川の水奉行を勤めた、西高木家陣屋敷（国史跡）がある。

当資料館は、この地に平成5年4月にオープンし、平成16年に増築した。城郭を思わせる石垣や陣屋跡の長屋門も資料館の景観に取り込み、オープンに合わせて名古屋大学から返還された二又・山村古墳群出土遺物や、上石津地域から発見された石器のほか、民族資料、貴重な動植物の剥製や標本も展示し見所満載の資料館となっており、上石津地域の歴史や文化を学習するための拠点となっている。

1. 施設の概要等

① 所　在　地	大垣市上石津町宮237番地1　　TEL･FAX　45-3639
② 構　　造	（旧館）鉄骨平屋建　　（新館）木造平屋建
③ 延　面　積	908.58 ㎡
④ 完成年月日	平成5年4月、　平成16年増築
⑤ 建物内容	旧館　　歴史・民族展示室、　収蔵展示室、　自然展示室、　学習室 新館　　エントランス、　企画展示室、　常設展示室、　事務室、 マイクロフィルム閲覧室
⑥ 展示内容	歴史・民族展示室　　上石津のあゆみ：原始～現代、上石津の風俗 自然展示室　　町内に生息する動物の標本の展示 収蔵展示室　　衣食住の生活用具や交通・運輸・通信など先人の使用した用具の展示 常設展示室　　高木家の歴史 企画展示室　　テーマを決めて年に数回開催
⑦ 開館時間	9:30～17:00（入館は16:30まで）
⑧ 入　館　料	一般　100円　　高校生以下は無料　　団体（20名以上）は半額
⑨ 休　館　日	毎週火曜日（その日が国民の祝日に当たるときは、その翌日） 国民の祝日の翌日（その日が日曜日又は火曜日に当たるときは、その翌日とし、月曜日又は土曜日に当たるときは、その翌々日） 年末年始（12月29日～1月3日）
⑩ 利用状況 （平成30年度）	・ 開館日数　　291日 （単位：人）

個人		団体		減免	計	学習室利用者
大人	小人	大人	小人			
994	248	144	200	1,986	3,572	280

墨俣さくら会館

文化の向上を願った文化ホール、体育の増進を図る体育ホール、教育・教養を高める墨俣図書館を核とし、多様なニーズに応えるための多目的施設である。旧墨俣町制施行 100周年を記念して建設され、平成15年度には、墨俣図書館を増床（166.56㎡）し、さらに充実を図っている。

なお、会館の名称は、公募により決定されたものである。

また、墨俣地域事務所1階にある会議室をさくら会館分館と位置づけて管理している。

1. 施設の概要等

① 所　在　地	大垣市墨俣町上宿510番地1　　TEL　62-3900
② 構　　造	鉄筋コンクリート造　2階建　　一部3階建
③ 面　　積 （本館）	敷地面積　　7,924.36 ㎡　　建築面積　　2,356.04 ㎡ 延床面積　　3,320.99 ㎡
④ 開館年月日	平成6年11月3日
⑤ 施設内容	１Ｆ　文化ホール（観客席300席）、 楽屋2室、 和室1室、 展示室2室、収蔵庫、 体育ホール（電動ステージ付）、 トレーニングジム、サウナ、 スタジオ、 更衣室、 放送室、 幼児室、 体育器具庫、ミーティングルーム、 事務室 ２Ｆ　墨俣図書館、 研修室（2室）、 展示ロビー 分館　大会議室、 集会室2室、 和室1室 ※分館は、墨俣地域事務所１Ｆにあります。
⑥ 開館時間	9:00～21:30
⑦ 休　館　日	毎週月曜日（その日が国民の祝日に当たるときは、その翌日） 国民の祝日の翌日（その日が日曜日又は月曜日に当たるときは、その翌日とし、その日が土曜日に当たるときは、その翌週の火曜日） 年末年始（12月29日～1月3日） 但し、分館については、年末年始のみ。
⑧ 利用状況 （平成30年度）	（単位：人）

	文化ホール	体育ホール	研修室等	合　　計
利用者数	8,322	11,496	18,821	38,639

2. 使用料（令和元年10月1日現在）

(1) 1階文化ホール

区分	午前 9:00 ～ 12:00	午後 13:00 ～ 16:00	夜間 17:00 ～ 21:30	全日 9:00 ～ 21:30	延長使用料 1時間につき
ホ　ー　ル	6,600	6,600	9,840	22,000	2,200
楽　　屋	320	320	440	1,100	100
和　　室	320	320	440	1,100	100
展　示　室	540	540	660	1,100	220

(2)1階体育ホール

区　　分	使　用　料
ホール	2 時間　1,100 円
ミーティングルーム	4 時間　540 円
トレーニングジム	1 回　100 円
スタジオ	2 時間　540 円
シャワー室	1 回　100 円
サウナ	1 回　100 円

※ ホールについては、幼児利用室を含む。

(3)2階

区　　分	使　用　料
研修室1	2 時間　540 円
研修室2	2 時間　540 円

(4)墨俣さくら会館分館

区　　分	使　用　料
大会議室	4 時間　1,100 円
第1集会室	4 時間　540 円
第2集会室	4 時間　540 円
和室	4 時間　540 円

1. 使用者が営利を目的とした場合の使用料は、この表に定める使用料に5を乗じて得た額とする。
2. 使用者が市内に住所又は勤務先を有する者以外の者である場合の使用料は、この表に定める使用料に3を乗じて得た額とする。
3. 使用時間を算定する場合において１時間未満の端数を生じたときは、これを１時間に切り上げるものとする。

墨俣一夜城（墨俣歴史資料館）

元禄9年（1566年）、木下藤吉郎（後の豊臣秀吉）が一夜にして築いたと伝えられる墨俣一夜城は、藤吉郎が「天下人」となる出発点となったところとして全国的に知られている。

平成3年4月、この城址に当時の砦的な城ではなく、地域住民の長年の夢であった城郭天守を整え、歴史資料館として建設された。

史実については、昭和52年に愛知県江南市の旧家より代々伝わる前野家文書の中から墨俣一夜城に関する貴重な資料が紹介され、墨俣一夜城の全貌が明らかになる。

館内では、この前野家文書に基づき、墨俣築城と秀吉の歩んだ道を中心とした展示構成とし、秀吉についての学習や研修の場として活用されている。

1. 施設の概要等

① 所　在　地	大垣市墨俣町墨俣1742番地1　　TEL 62-3322
② 構　　造	鉄筋コンクリート造　4層6階建　一部3階建
③ 面　　積	本館　敷地面積　1,099.07 ㎡　建築面積　184.28 ㎡ 延床面積　574.29 ㎡
④ 開館年月日	平成3年4月6日
⑤ 施設内容	1階　郷土展示室（墨俣の歴史） 美濃路墨俣宿や輪中などの郷土の歴史と祭や文化 2階　常設展示室（墨俣築城之巻）と直木賞作家　豊田穣　氏の軌跡 前野家古文書「武功夜話」の誕生。一夜城築城から稲葉山城攻めまで 3階　常設展示室（立身出世之巻） 築城後の戦いから天下統一まで　～秀吉のさまざまな顔と秀吉を支えた人たち～ 4階　墨俣ギャラリー（私の一夜城） 著名人が語る一夜城、作品展示ギャラリー 5階　展望室（絶景墨俣） その他　一夜城舞台、照明灯5基（11灯）
⑥ 開館時間	9:00～17:00（入館は16:30まで）
⑦ 休　館　日	毎週月曜日（その日が国民の祝日に当たるときは、その翌日）・国民の祝日の翌日（その日が日曜日又は月曜日に当たるときはその翌日とし、その日が土曜曜日に当たるときは、その翌週の火曜日）・年末年始（12月29日～1月3日）
⑧ 入　館　料	一般　200円 ・ 高校生以下は無料 ・ 団体（20名以上）　150円
⑨ 利用状況 （平成30年度）	・ 開館日数　308日 （単位：人）

個人		団体		減免等	計
大人	小人	大人	小人		
17,820	4,079	3,657	169	2,181	27,906

公益財団法人　大垣市文化事業団

1. 名　　称　　公益財団法人　大垣市文化事業団

2. 事　務　局　　大垣市室本町5丁目51番地　　TEL 82-2310
（スイトピアセンター文化会館2階）

3. 設　　立　　平成6年3月23日（平成24年4月1日公益財団法人化）

4. 事業開始　　平成6年4月1日

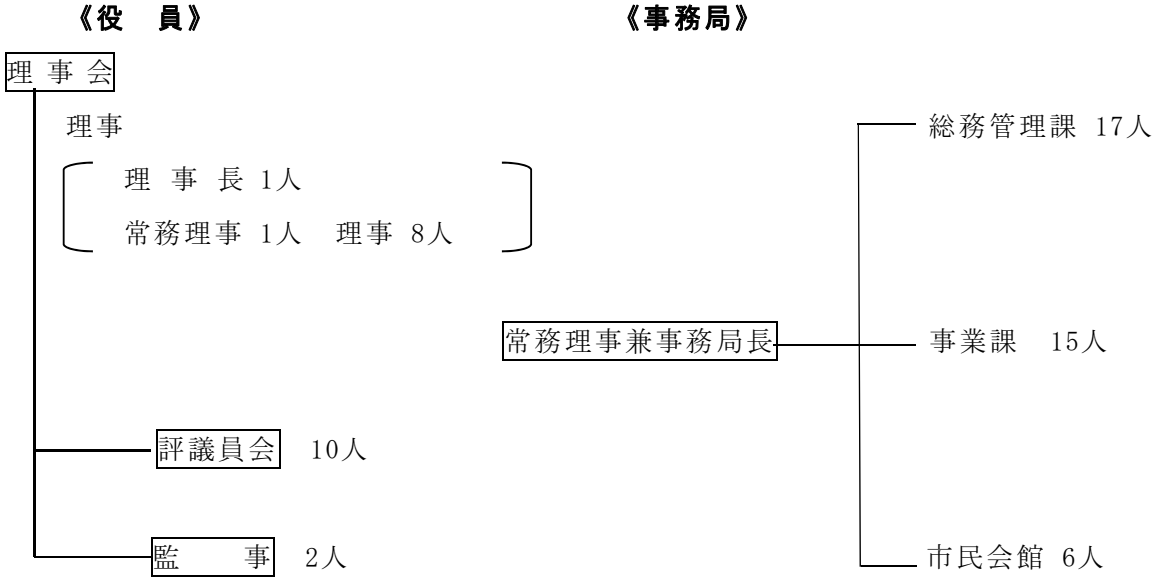
5. 基本財産　　１億円（大垣市出捐金）

6. 役　　員　　理事　10名　　監事　2名

7. 目　　的　　大垣市民の自主的かつ個性的な芸術文化活動を促進するとともに、優れた芸術文化を広く市民に提供し、地域に根ざした芸術文化の振興を図り、もって市民文化の発展に寄与することを目的とする。

8. 事業内容
・市民の文化活動の振興に資する事業
・文化に関する事業の企画及び実施
・大垣市等から受託した文化事業の実施
・大垣市から指定管理者として指定を受けた文化施設等の管理、運営
・大垣市の生涯学習の推進に関する協力
・その他この法人の目的を達成するために必要な事業

9. 組　織　図



10. 業務内容
(1) 総務管理課　　法人の運営及び文化会館・学習館の運営に関すること
(2) 事　業　課　　文化芸術事業の企画及び実施に関すること
(3) 市民会館　　市民会館の管理運営に関すること

社 会 体 育 施 設

※:公益財団法人大垣市体育連盟が指定管理者　※※:青墓町一区自治会が指定管理者　　(H31.4.1 現在)

施設名		敷地面積	競技場面積		収容人数	完成年月
※ 北公園	野球場 (夜間照明完備)	31,843 ㎡	両翼 中堅	91.44m 118.86m	8,760	S36. 5
	相撲場	500		89 ㎡		S38. 7
	陸上競技場 (夜間照明完備)	15,100		9,161 ㎡	1,000	S38. 5
※ 西公園	テニスコート (夜間照明完備)	16,860	軟式専用 砂入人工芝	8 面	1,000	H 5. 6
※ 南公園 運動場	サッカー場	14,060		10,665 ㎡	3,000	S49. 6
	野球場 (夜間照明完備)	12,496	両翼 中堅	91.40m 115.82m	3,000	S49. 6
	テニスコート (夜間照明完備)	3,493	(全天候型) 硬式専用	4 面	—	S49. 6
※ 三城 公園	ソフトボール場 (夜間照明完備)	7,200	両翼・中堅	75m	1,000	S49. 7
	テニスコート	2,897	硬式専用 砂入人工芝	4 面	—	S57.11
※杭瀬川野球場		21,207	野球	1 面	—	S47. 4
※ 総合 体育館	第1体育館	5,802.05	(フロア)	1,770.89 ㎡	1,300	S55. 2
	第2体育館	1,964.71	(フロア)	1,049.07 ㎡	—	S55. 2
	第3体育館	820.07	(フロア)	540 ㎡	—	S55.12
	テニスコート	3,331	硬軟両用 砂入人工芝	4 面	—	S58.11
※大垣市民プール		11,884	(50m プール 日本水泳連盟公認)	6,083 ㎡	3,000	H 元. 5
※勤労身体障害者等市民プール		6,406.34		968 ㎡	1,300	S52. 8
※※野外活動センター		7,066	管理事務所・キャンプ場			S57. 4
※ 浅中公園 総合グラウンド	陸上競技場 ・球技場	48,300	(第3種公認)	20,200 ㎡	5,000	S62. 9
	野球場	13,381	両翼 中堅	99.5m 122.0m	3,000	H 3. 8
	ソフトボール場 (夜間照明完備)	6,813	両翼 中堅	70m 85m	1,500	H 5. 7
	多目的広場	12,130	芝生	11,500 ㎡	1,286	H 8.10
※アーチェリー場		6,000		25 人立	—	H 2. 3

施設名		敷地面積	競技場面積		収容人数	完成年月
※ 赤坂 スポーツ 公園	多目的運動広場 （芝張）	23,317㎡	サッカー	大人用2面 子供用4面	—	H 5. 3
	テニスコート	3,214	硬軟両用	4面	—	
	屋内ゲートボール場	1,040	砂入人工芝	2面		
※ 杭瀬川 スポーツ 公園	野球場	12,830	両翼90.4m	2面	—	H 7.10
	ソフトボール場	14,768	両翼68.6m	4面	—	
	サッカー場	24,000	大人用2面・子供用4面		—	
※北部体育館		6,519	フロア	1,526.04㎡	—	H 7.4
			卓球場	272.16㎡	—	
※ 大垣市 武道館	第一道場 （剣道場）	1,247	正式試合場	4面	観覧席453	H10. 2
	第二道場 （柔道場）	1,247	正式試合場	4面	観覧席453	
	相撲場	460	土俵屋形 練習土俵	1面 1面	観覧席204	
	トレーニング センター	725	トレーニング 機器	34種 57台	200	
	第三道場 （近的弓道場）	1,000	10人立		観覧席 74	
	第三道場 （遠的弓道場）	980.2	6人立			
※上石津 ふれあい グランド	野球場 （夜間照明完備）	31,222 （球場内 11,530）	両翼 中堅	91.0m 115.0m	—	H 8.10
	ゲートボール場	3,770		4面	—	
※上石津総合体育館		2,886	（フロア）	1,454㎡	観覧席420	H 6.11
※上石津庭球場		2,747	（全天候型） 砂入人工芝	2面	—	H 5. 3
※上石津青少年グラウンド		9,510	両翼 中堅	75.0m 100.0m	—	S49. 4
墨俣庭球場		2,905.26	（全天候型） 砂入人工芝	2面	—	S58.10
※大垣城ホール		6,382.56	大ホール	1,500㎡	観覧席 1,180	S28. 8 S63. 3
			多目的室	465.43㎡	—	
大垣市時山健康増進施設		547.73	屋内運動場	361.61㎡	—	S62. 1

大垣城ホール

昭和28年8月に大垣市スポーツセンターとして建設され、多くの市民に親しまれていたが、昭和63年4月には大改修を機に大垣城ホールと名称を変更した。

当施設には、1,180人分の観覧席を備えた大ホールを中心として、研修室（卓球場）・多目的室（板敷）・3つの会議室がある。

平成24年度には、ぎふ清流国体において、デモンストレーションとしてのスポーツ行事の「ビリヤード」が開催された。

１．施設の概要

（1）所　在　地　　大垣市郭町2丁目53番地　TEL 75-2665

（2）改　修　費　　2億9,400万円

（3）完成年月　　昭和28年8月

　　昭和63年3月（改修）

（4）施設内容

管理棟	1階	玄関ホール、事務室	395.95㎡
	2階	会議室、研修室	583.83㎡
	3階	多目的室	465.43㎡
競技棟	1階	大ホール、ステージ、観覧席（1,180席）	3,050.90㎡
	2階	観覧席廊下	1,018.73㎡

２．利用状況

（単位：人）

区分＼年度	26	27	28	29	30
大ホール	99,703	88,911	96,603	88,089	110,106
ステージ	996	1,016	1,210	1,074	1,651
多目的室	9,202	7,246	7,006	7,929	10,278
卓球室	9,029	10,070	10,474	10,794	10,499
第1会議室	385	218	605	901	605
第2会議室	993	1,017	1,456	1,368	1,215
第3会議室	35	100	90	235	255
研修室	100	330	1,250	1,842	3,420
ロビー	6,660	7,155	7,910	14,500	12,265
合計	127,103	116,063	126,604	126,732	150,294

３．利用料金

（令和元年 10 月 1 日現在）

区分				金額（円）			
				午前	午後	夜間	全日
				9：00～13：00	13：00～17：00	17：00～21：00	9：00～21：00
団体利用	大ホール	入場料等を徴収しないとき	平日	3,020	6,060	6,060	13,650
			土曜日・日曜日・休日	4,540	9,090	9,090	20,480
		入場料等を徴収するとき	平日	6,060	12,140	12,140	27,310
			土曜日・日曜日・休日	9,090	18,200	18,200	40,970
	多目的室	平日		990	2,010	2,010	4,540
		土曜日・日曜日・休日		1,500	3,020	3,020	6,820
	会議室	第1会議室		2,510	3,270	4,150	8,980
		第2会議室		1,250	1,630	2,010	4,430
		第3会議室		620	750	870	2,030
		研修室		2,510	3,270	4,150	8,980
	ロビー			990	2,010	2,010	4,540
個人利用	卓球	大人		210	210	210	520
		小学生 中学生 高校生		50	50	50	120
		高齢者		100	100	100	260
附属設備等		附属設備及び備品等については、市長の定める額とする。					

備考

1　使用しようとする者が、市外の者である場合の利用料金は、使用しようとする者が市内の者である場合の利用料金に 2 を乗じて得た額とする。

2　興行を目的とする場合の利用料金は、使用しようとする者が市内である場合の利用料金に 5 を乗じて得た額とする。

※　照明設備･･･大ﾎｰﾙ／1 灯 1 時間 50 円、ｽﾃｰｼﾞ／1 灯 1 時間 20 円、ﾛﾋﾞｰ／1 灯 1 時間 5 円

※　冷暖房設備･･･会議室／1 時間 210 円、研修室／1 基・1 時間 210 円　2 基・1 時間 410 円

総合体育館

総合体育館は、故田口利八氏から西濃運輸創業50周年を記念し、体育振興に私財を寄附したい旨の申し入れを受け、スポーツ活動の拠点として、市費と寄附金によって建設された。

当施設は第1・2・3体育館、管理棟などから成り、敷地内にはテニスコート、駐車場、自転車置場、屋外トイレなども整備されている。ここではほとんどの室内競技が可能で、各種目の大会・練習会や、各種スポーツ教室などが開催されている。

平成24年度に、ぎふ清流国体において「柔道」が、ぎふ清流大会において「卓球」が開催され、平成25年度には、全国中学校体育大会の「サッカー(開会式)」が開催された。

１．施設の概要

(1) 所　在　地　　大垣市加賀野4丁目62番地　TEL 78-1122

(2) 敷地面積　　38,143.00㎡

(3) 延床面積　　10,329.27㎡

(4) 総　工　費　　22億2,237万4,000円

(5) 施設内容

区分	建物構造	建物面積	着工年月日 竣工年月日	工事費	財源内訳
第1体育館	鉄筋コンクリート造 2階建	1階4,191.43㎡ 2階1,610.62	昭和 53.12.27 55. 2.11	千円 1,920,000	千円 国庫補助　110,000 地方債　539,900 一般財源　670,100 寄附金　600,000
第2体育館	〃	1階1,894.51 2階　70.20			
管理棟	鉄筋コンクリート造 平屋建	1,404.97			
プロパン庫	〃	12.07			
第3体育館	鉄筋コンクリート造 平屋建	820.07	55. 5. 7 55.12.17	144,289	国庫補助　9,690 地方債　100,000 一般財源　33,804 寄附金　100,000
公衆トイレ	〃	51.10		16,975	
自転車置場	〃	212.00	55.10.22	16,430	
外溝工事	道路、庭園、駐車場		56. 2.20	65,800	
テニスコート及びクラブハウス	砂入人工芝（4面） 鉄筋コンクリート造 平屋建	コート面積 3,331.00	58. 7.20 58.11.16	53,180	国庫補助　7,999 一般財源　45,181
芝生広場	60m×45m	芝面積 2,700.00	59. 5.15 59. 6.29	5,700	

２．競技種目及び使用面数

種目		第１体育館	第２体育館	第３体育館
球技	バレーボール	3（面）	2（面）	
	テニス	2	1	
	バスケットボール	2	2	
	卓球	15	8	
	バドミントン	10	6	
	ハンドボール	1	―	
フェンシング、体操、レスリング・・・・・一式 トレーニング室　215.75 ㎡				

３．利用状況

（単位：人）

区分＼年度	26	27	28	29	30
第１体育館	55,167	57,504	51,474	53,439	65,947
第２体育館	42,176	42,802	40,627	40,798	45,895
第３体育館	34,689	33,453	32,700	33,278	37,870
第１会議室	8,692	10,308	7,429	6,206	10,062
第２会議室	1,653	1,728	1,781	2,037	2,708
第３会議室	777	801	874	761	1,209
研修室	2,556	2,931	2,481	3,274	3,593
和室	80	38	53	45	76
トレーニング室	12,202	13,312	14,790	13,156	11,906
競技場一般開放	2,668	3,252	3,780	3,710	2,939
テニスコート	10,628	10,824	11,127	11,407	10,258
合計	171,288	176,953	167,116	168,111	192,463

4. 利用料金

（令和元年10月1日現在）

区分							金額（円）			
							午前	午後	夜間	全日
							9：00～13：00	13：00～17：00	17：00～21：00	9：00～21：00
総合体育館	団体利用	第1体育館	競技場	入場料等を徴収しないとき	平日	全部を利用するもの	3,020	6,060	6,060	13,650
						2分の1の面積を1単位として利用するもの	1,500	3,020	3,020	6,820
						3分の1の面積を1単位として利用するもの	990	2,010	2,010	4,540
					土曜日・日曜日・休日	全部を利用するもの	4,540	9,090	9,090	20,480
						2分の1の面積を1単位として利用するもの	2,270	4,540	4,540	10,230
						3分の1の面積を1単位として利用するもの	1,500	3,020	3,020	6,820
				入場料等を徴収するとき	平日		6,060	12,140	12,140	27,310
					土曜日・日曜日・休日		9,090	18,200	18,200	40,970
		第2体育館	競技場	入場料等を徴収しないとき	平日	全部を利用するもの	1,500	3,020	3,020	6,820
						2分の1の面積を1単位として利用するもの	750	1,500	1,500	3,400
					土曜日・日曜日・休日	全部を利用するもの	2,270	4,540	4,540	10,230
						2分の1の面積を1単位として利用するもの	1,130	2,270	2,270	5,110
				入場料等を徴収するとき	平日		3,020	6,060	6,060	13,650
					土曜日・日曜日・休日		4,540	9,090	9,090	20,480
		第3体育館	競技場	入場料等を徴収しないとき	平日	全部を利用するもの	870	1,760	1,760	3,980
						2分の1の面積を1単位として利用するもの	490	870	870	2,030
					土曜日・日曜日・休日	全部を利用するもの	1,380	2,640	2,640	6,030
						2分の1の面積を1単位として利用するもの	750	1,380	1,380	3,170
				入場料等を徴収するとき	平日		1,760	3,530	3,530	7,960
					土曜日・日曜日・休日		2,770	5,300	5,300	12,050

区分					金額（円）			
					午前	午後	夜間	全日
					9：00 ～ 13：00	13：00 ～ 17：00	17：00 ～ 21：00	9：00 ～ 21：00
総合体育館	団体利用	管理棟	会議室	第1会議室	2,510	3,270	4,150	8,980
				第2会議室	1,630	2,390	3,020	6,350
				第3会議室	870	1,250	1,500	3,300
			研修室		1,630	2,390	3,020	6,350
			和室		750	870	990	2,370
	個人利用	トレーニング室		一般（1人につき）	150	150	150	410
				中学生 高校生（1人につき）	50	50	50	120
				一般（1人につき）	月間利用料金 1,640			
				中学生 高校生（1人につき）	月間利用料金 540			
		競技場一般公開日		一般（1人につき）	210	210	210	520
				中学生 高校生（1人につき）	50	50	50	120
				高齢者（1人につき）	100	100	100	260
	附属設備等			附属設備及び備品等については、市長の定める額とする。				

備考

1 「高齢者」とは、満65歳以上の者(年齢を証するものを提示できる者に限る。)をいう。

2 使用しようとする者が、市外の者である場合の利用料金は、使用しようとする者が市内の者である場合の利用料金に2を乗じて得た額とする。

3 スポーツ興行を目的とする場合の利用料金は、使用しようとする者が市内である場合の利用料金に5を乗じて得た額とする。

4 特別の理由により市長が必要と認めたときは、利用料金を1時間単位で計算することができる。この場合において、1時間未満の端数はこれを1時間とし、利用料金に10円未満の端数がある場合はこれを切り捨てる。

5 照明設備、冷暖房設備等については、市長の定める額とする。

<table>
<tr><td colspan="4" rowspan="3">区　　分</td><td colspan="3">金　額　（円）</td></tr>
<tr><td>午　　前</td><td>午　　後</td><td>全　　日</td></tr>
<tr><td>6：00 ～ 12：30</td><td>12：30 ～ 19：00</td><td>6：00 ～ 19：00</td></tr>
<tr><td rowspan="8">テニスコート</td><td rowspan="3">団体利用</td><td colspan="2">入場料等を徴収しないとき</td><td>1,500</td><td>1,500</td><td>2,420</td></tr>
<tr><td colspan="2">入場料等を徴収するとき</td><td>4,540</td><td>4,540</td><td>7,280</td></tr>
<tr><td colspan="2">1面</td></tr>
<tr><td rowspan="5">個人利用</td><td colspan="2">一般　（1人につき）</td><td>310</td><td>310</td><td>520</td></tr>
<tr><td colspan="2">小学生
中学生　（1人につき）
高校生</td><td>100</td><td>100</td><td>150</td></tr>
<tr><td colspan="2">高齢者　（1人につき）</td><td>210</td><td>210</td><td>340</td></tr>
<tr><td colspan="2">一般　（1人につき）</td><td colspan="3">年間定期券　10,550</td></tr>
<tr><td colspan="2">小学生
中学生　（1人につき）
高校生</td><td colspan="3">年間定期券　3,510</td></tr>
<tr><td colspan="2">高齢者　（1人につき）</td><td colspan="3">年間定期券　7,370</td></tr>
</table>

備考

1　「高齢者」とは、満65歳以上の者(年齢を証するものを提示できる者に限る。)をいう。

2　使用しようとする者が、市外の者である場合の利用料金は、使用しようとする者が市内の者である場合の利用料金に2を乗じて得た額とする。

大垣市民プール

平成元年5月に競技・レジャーの両機能を併せ持つ施設として建設された。そのため、競技用のプールとレジャー用の他のプールとはそれぞれ別に運用管理できるように設計されている。

当施設はウォータースライダーと流水プールを備えており、夏季のレジャー施設として活用されている。加えて、(公財)日本水泳連盟公認9コース50mプール(水球と併用)を有し、水泳選手の競技力の向上に貢献している。

平成11年度に県の補助を受けて50mプールが改修され、平成12年度全国高校総体水泳競技の会場として整備された。また、平成11年度には利用者が累計100万人を突破した。

平成24年度には、ぎふ清流国体において「水球(少年男子)」が開催された。

1. 施設の概要

(1) 所　在　地　　大垣市新田町1丁目1番地　TEL 89-3211

(2) 構　　造　　鉄筋コンクリート造(一部鉄骨造)2階建

(3) 敷地面積　　11,884㎡

建築面積		2,205.6㎡
床面積		2,869.3㎡
	管理棟	739.3㎡
	50mプール棟	2,102.7㎡
	屋外トイレ	27.3㎡
プールサイド面積		6,083.6㎡
	50mプール	1,702.8㎡
	25mプール	715.4㎡
	レジャープール	3,665.4㎡

(4) 施設内容

施設		内容
管理棟	管理棟	ホール、ラウンジ、管理事務室、会議室、救護室、休憩室、自販機コーナー、エレベーター、トイレ等
	50mプール棟	一般男女更衣室(3,015人分収容)、選手用更衣室、役員室、事務室、トレーニング室、シャワー室、記録放送室等
プール	50mプール	PCコンクリート製　公認プール(水球併用)9コース 長さ 50.01m、幅 21.0m、深さ 1.5～1.6m (水球部分・・・長さ30.0m、幅21.0m、深さ2.0～2.1m) 水面積 1,050.2㎡、スタンド 約600人、屋根付き
	25mプール	FRP製6コース、長さ25.01m、幅13.0m、深さ0.9～1.1m、水面積325.1㎡
	流水プール	FRP製、長さ145m、幅5.0m、深さ0.9m、流速0.6～0.8m/秒、水面積726.5㎡

	施　　設	内　　容
プール	幼児・徒歩プール	FRP 製 深さ 0.4～0.6m、水面積 189.7 ㎡、すべり台 2 連型、水遊び噴水
	ウォータースライダー	FRP 製 長さ約 124m、高さ約 14.0m、2 基、スライダー速度 3～5m/秒
	着水プール	FRP 製 深さ 0.9m、水面積 79.6 ㎡
	サンド濾過機	処理能力 250 ㎥/h×5 台
	その他	日除テント、時計塔、シャワー、洗体槽、水飲みほか

(5) 完成年月日　　平成元年 5 月 30 日（6 月 20 日オープン）

(6) 総工費　　約 12 億円（一部年金積立金還元融資）

(7) 使用期間　　7 月 1 日～8 月 31 日

2．利用状況

（単位：人）

区分＼年度	26	27	28	29	30
市民プール	56,236	70,485	76,078	71,920	72,508

3．利用料金

（令和元年 10 月 1 日現在）

種別	区分	使用単位	市内料金	市外料金
個人使用	一般	1 人　1 回 回数券　11 枚綴	300 円 3,000	600 円
	高校生	1 人　1 回 回数券　11 枚綴	200 2,000	400
	中学生 小学生 高齢者	1 人　1 回 回数券　11 枚綴	100 1,000	200
団体使用	引率者のある 30 人以上の場合	一般	200	400
		高校生	100	200
		小中学生 高齢者	50	100
コインロッカー		1 回	100	

備考

1　「高齢者」とは、満 65 歳以上の者(年齢を証するものを提示できる者に限る。)をいう。

2　幼児(小学校就学の始期に達するまでの者をいう。)については、無料とする。ただし、保護者同伴の者に限る。

勤労身体障害者等市民プール

大垣市と雇用促進事業団が共同出資し、昭和52年8月に建設された。身体障がい者の方に利用しやすい施設となっている。

車椅子の方も利用できるようスロープを付けた25mプール、また身体障がい者専用の20mプール、水深の浅い徒歩プールを備えている。

１．施設の概要

(1) 所　在　地　　大垣市中ノ江3丁目1番地3（三城公園内）　TEL 74-5539

(2) 敷地面積　　6,406.34㎡

(3) 総　工　費　　1億6,950万円

雇用促進事業団　97,000千円
大　垣　市　72,500千円

(4) 完成年月日　　昭和52年8月21日

(5) 施設内容

管理棟	面積	内容
1階	459.13㎡	事務室、管理人室、救護室、 リハビリテーション室、身体障がい者更衣室
2階	319.35㎡	一般更衣室

プール	水深	内容
20m×10m	0.7～0.8m	身体障がい者専用、水面積198.19㎡
25m×15.2m （7コース）	1.0～1.2m	軽度身体障がい者用、一般用、水面積 407.20㎡ スロープ設置
徒歩プール	0.4～0.5m	軽度身体障がい者用、一般用、幼児用 水面積 362.93㎡

(6) 使用期間　　7月1日～8月31日

２．利用状況

（単位：人）

区分＼年度		26	27	28	29	30
プール	身体障がい者	1,625	1,538	1,546	1,505	1,221
	一般	9,196	11,828	12,834	12,594	11,853
合計		10,821	13,366	14,380	14,099	13,074

３．利用料金

（令和元年 10 月 1 日現在）

種別	区分	利用単位	金額	
			市内料金	市外料金
身体障がい者	県　内	1 人 1 回	無料	
	県　外	1 人 1 回	下記（市内料金）の個人利用 または団体利用の利用料金の半額	
個人使用	一　般	1 人 1 回	200 円	400 円
		回数券 11 枚綴	2,000 円	－
	高校生	1 人 1 回	100 円	200 円
		回数券 11 枚綴	1,000 円	－
	小学生 中学生 高齢者	1 人 1 回	50 円	100 円
		回数券 11 枚綴	500 円	－
団体使用 （引率者のある 30 人以上の場合）	一　般	1 人	150 円	300 円
	高校生	1 人	70 円	140 円
	小学生 中学生 高齢者	1 人	30 円	60 円

備考

1　「高齢者」とは、満 65 歳以上の者(年齢を証するものを提示できる者に限る。)をいう。

2　幼児(小学校就学の始期に達するまでの者をいう。)については、無料とする。ただし、保護者同伴の者に限る。

3　身体障がい者の介護者については、無料とする。（※　障がい者 1 人につき、介護者 1 人）

浅中公園総合グラウンド

浅中公園総合グラウンドは、多目的運動公園であり、準県営施設として機能している。市民からは愛称「アスピック」の名で親しまれている。

中心施設はメインスタンドを備えた全天候型陸上競技場・球技場（(公財)日本陸上競技連盟第 3 種公認）である。そのほか敷地内には野球場、ソフトボール場、多目的広場（サッカー・ラグビー等に利用）が整備されている。

平成 20・21 年度には、第 3 種公認陸上競技場としての機能を満たすため、陸上競技場・球技場の全面改修工事を行った。平成 23 年度には、陸上競技場のベンチ改修工事、野球場の芝生改修工事を行った。平成 26 年度には、ソフトボール場に夜間照明を設置した。

平成 24 年度には、ぎふ清流国体において「サッカー（成年男子・女子)」、「ソフトボール（成年女子)」、ぎふ清流大会において「サッカー」が開催され、平成 25 年度には、全国中学校体育大会の「サッカー」が開催された。

１．施設の概要

◎陸上競技場・球技場

（1）所　在　地　　大垣市浅中 2 丁目 11 番地 1　TEL 89-7744

（2）面　　積　　48,300 ㎡

（3）施 設 内 容

施　　設	面　　積	内　　容
陸上競技場・球　技　場	20,200 ㎡ １周 400m　８コース　直送路 115m	ハンマー、円盤、砲丸、棒高跳び、3,000m 障害、走り幅跳び、サッカー、ラグビー等
メイン スタンド	1 階　1,322 ㎡ 2 階　761 ㎡ 3 階　513 ㎡ 収容人員 3,000 人 （身体障がい者席 1 か所 10 人）	（鉄筋コンクリート一部鉄骨造 3 階建） 管理事務所、記録放送室、本部役員室、選手控え室、会議室、更衣室、器具庫、トイレ等
芝生スタンド	1,850 ㎡ 収容人員 2,000 人	延長　335m 選手控え室　2 か所 国旗掲揚塔　1 か所　(29 本)
園路広場	メインスタンド前広場　6,770 ㎡ 芝生広場　3,550 ㎡	園路延長　450m、幅員　5m 時計　1 基
駐車場	5,400 ㎡	バス　30 台、普通自動車　140 台
その他の施設		シンボルタワー（時計塔）　1 基 トイレ　2 か所
中央道路		延　長 208m　車道 8m　2 車線 全幅員　13m　歩道 3.5m　植樹帯 1.5m

（4）完 成 年 月　　昭和 62 年 9 月 当初　平成 22 年 3 月 改修

（5）総　工　費　　14 億 7,000 万円

◎野球場

（1）所　在　地　　大垣市浅中２丁目 69 番地　　TEL 89-7744

（2）総敷地面積　　35,475 ㎡

（3）施設内容

施　　設	面　　積	内　　容
野　球　場	グラウンド面積 13,381 ㎡（外野芝張）	両翼　99.5m、中堅　122.0m

（4）完成年月　　平成３年８月

（5）総　工　費　　３億 8,500 万円

◎ソフトボール場

（1）所　在　地　　大垣市西大外羽４丁目地内　　TEL 89-7744

（2）施設内容

施　　設	面　　積	内　　容
ソフトボール場	グラウンド面積　6,813 ㎡（外野芝張）	観戦スタンド(206 席)、夜間照明 両翼 70m、中堅 85m

（3）完成年月　　平成５年７月 当初　　平成 27 年２月 改修（夜間照明）

（4）総工費（当初）　　１億円

◎多目的広場

（1）所　在　地　　大垣市大外羽４丁目地内　　TEL 89-7744

（2）施設内容

施　　設	面　　積	内　　容
芝生広場	11,500 ㎡	全天候走路（ウレタン）100m×3 コース 国旗掲揚塔　１か所（５本） 防球ネット　（高さ 6m、延長 78m）２か所 ベンチ　10 基
多目的広場スタンド	１階　286 ㎡ ２階　384 ㎡ 収容人員　598 人	（鉄筋コンクリート一部鉄骨造２階建） 控え室、更衣室、トイレ、器具庫等
芝生スタンド	344 ㎡ 収容人員　688 人	

（3）完成年月　　平成８年 10 月

２．利用状況

（単位：人）

区分＼年度	26	27	28	29	30
陸上競技場・球技場	26,659	23,985	20,974	20,831	23,819
野　球　場	10,973	11,695	11,175	12,258	10,833
ソフトボール場	8,073	8,619	10,577	12,318	12,910
多目的広場	8,310	7,825	11,480	11,050	12,380
合　　計	54,015	52,124	54,206	56,457	59,942

３. 利用料金

（令和元年 10 月 1 日現在）

	区　　分	金　額　（円）		
		午　　前	午　　後	全　　日
		8：30 ～ 13：00	13：00 ～ 17：00	8：30 ～ 17：00
陸上競技場・球技場	入場料等を徴収しないとき	12,640	12,640	20,230
	入場料等を徴収するとき	37,940	37,940	60,710
	会　議　室	3,150	3,150	5,050
	記録室・放送室	1,250	1,250	2,010
	本部役員室	1,500	1,500	2,420
	更衣室（1室につき）	1,500	1,500	2,420
	トレーニング室	1,500	1,500	2,420
	附属設備等	附属設備及び備品等については、市長の定める額とする。		

備考

1　使用しようとする者が、市外の者である場合の利用料金は、使用しようとする者が市内の者である場合の利用料金に 2 を乗じて得た額とする。

	区　分	金　額　（円）						
		午　前			午　後			全　日
		6：00 ～ 8：10	8：10 ～ 10：20	10：20 ～ 12：30	12：30 ～ 14：40	14：40 ～ 16：50	16：50 ～ 19：00	6：00 ～ 19：00
野球場	入場料等を徴収しないとき	1,500	1,500	1,500	1,500	1,500	1,500	7,280
		3,780			3,780			
	入場料等を徴収するとき	4,540	4,540	4,540	4,540	4,540	4,540	21,840
		11,370			11,370			
	本　部　室	2,510			2,510			4,020

	金　額　（円）							
	午　前			午　後			夜　間	全　日
	6：00 ～ 8：10	8：10 ～ 10：20	10：20 ～ 12：30	12：30 ～ 14：40	14：40 ～ 16：50	16：50 ～ 19：00	19：00 ～ 21：00	6：00 ～ 21：00
ソフトボール場	1,250	1,250	1,250	1,250	1,250	1,250	1,250	7,090
	3,150			3,150				

備考

1　使用しようとする者が、市外の者である場合の利用料金は、使用しようとする者が市内の者である場合の利用料金に 2 を乗じて得た額とする。

※放送設備･･･1 式　午前、午後　各 1 回につき　1,250 円

※照明設備（ソフトボール場のみ）･･･2 時間 2,200 円　1 時間 1,100 円

<table>
<tr><td rowspan="8">多目的広場</td><td rowspan="3">区分</td><td colspan="7">金額（円）</td></tr>
<tr><td colspan="3">午前</td><td colspan="3">午後</td><td>全日</td></tr>
<tr><td>6：00
～
8：10</td><td>8：10
～
10：20</td><td>10：20
～
12：30</td><td>12：30
～
14：40</td><td>14：40
～
16：50</td><td>16：50
～
19：00</td><td>6：00
～
19：00</td></tr>
<tr><td rowspan="2">入場料等を徴収しないとき</td><td>3,780</td><td>3,780</td><td>3,780</td><td>3,780</td><td>3,780</td><td>3,780</td><td rowspan="2">18,200</td></tr>
<tr><td colspan="3">9,480</td><td colspan="3">9,480</td></tr>
<tr><td rowspan="2">入場料等を徴収するとき</td><td>11,370</td><td>11,370</td><td>11,370</td><td>11,370</td><td>11,370</td><td>11,370</td><td rowspan="2">54,640</td></tr>
<tr><td colspan="3">28,450</td><td colspan="3">28,450</td></tr>
<tr><td>会議室</td><td colspan="3">3,150</td><td colspan="3">3,150</td><td>5,050</td></tr>
<tr><td>附属設備等</td><td colspan="7">附属設備及び備品等については、市長の定める額とする。</td></tr>
</table>

備考

1　使用しようとする者が、市外の者である場合の利用料金は、使用しようとする者が市内の者である場合の利用料金に2を乗じて得た額とする。

北　公　園

北公園は、昭和36年に整備され、同年5月には野球場が、昭和38年には陸上競技場及び相撲場が建設された。総敷地面積は47,443㎡である。

野球場は、夜間照明・スコアボード（LED)・放送設備を完備した収容人員8,760人の本格的な球場で、硬式野球にも利用できる。陸上競技場は全天候型で夜間照明もあり、練習を中心に利用されている。相撲場は屋根付で公式試合にも練習試合にも利用できる。

野球場は平成21年度にスコアボードの改修､ブルペンの増設及び防球ネットの増設などの施設改修、相撲場は平成23年度に上屋改築工事及び土俵整備工事、陸上競技場は平成25・26年度にトラック等の全面改修を行なった。

平成24年度には、ぎふ清流国体において「軟式野球（成年男子)」が、平成26年度には、本市初の国際試合「大垣国際女子ソフトボール大会～OGAKI CUP～」、平成27年度には、「2015 JAPAN CUP国際女子ソフトボール大会 in 大垣」、平成30年度には、「日本女子ソフトボール1部リーグ」が開催された。

１．施設の概要

◎北公園野球場

(1) 所　在　地　　大垣市八島町2247番地　TEL 75-4544

(2) 敷 地 面 積　　31,843㎡

(3) 施 設 内 容

施　　設	面　　積　　等	内　　容
グ ラ ウ ン ド	13,000㎡	外野芝張 両翼91.44m、中堅118.86m
メインスタンド	1,500㎡ 収容人員　2,860人	（鉄筋コンクリート造2階建） 管理事務所、本部室、記者室、記録放送室、会議室、更衣室、医務室、器具庫、トイレ、倉庫
内 野 ス タ ン ド	収容人員　4,040人	鉄筋コンクリート造 階段スタンド12段（カラーベンチ）
外 野 ス タ ン ド	収容人員　1,860人	芝生　10m×162m
バックスクリーン ス コ ア ボ ー ド	248㎡	鉄筋コンクリート造4階建 高さ　20m フルカラーLED方式表示
駐　　車　　場		普通自動車104台（陸上競技場と併用）

(4) 完 成 年 月　　昭和36年 5 月　当初

昭和58年10月　改修（夜間照明）

昭和62年 6 月　改修（メインスタンドほか改築）

平成22年 3 月　改修（スコアボートの改修ほか）

平成27年 6 月　改修（トイレの洋式化）

(5) 総 工 費 （ 当 初 ）　4億5,800万円

◎北公園陸上競技場

(1) 所　在　地　　大垣市八島町 2247 番地　TEL 75-4544

(2) 敷 地 面 積　　15,100 ㎡

(3) 施 設 内 容

施　　設	面　　積　　等	内　　容
ト　ラ　ッ　ク	3,880 ㎡ 1 周 300m　8 コース 直走路 115m	全天候型 走幅跳、三段跳助走路(1.37m×60.3m) 走高跳　(1.06m×43.0m)
フ ィ ー ル ド	5,281 ㎡	芝生　一部全天候型
メインスタンド		全屋根付鉄筋コンクリート造 2 階建 1 階　本部室、用具室 2 階一部　階段スタンド
芝 生 ス タ ン ド	402 ㎡ 収容人員　500 人	
駐　車　場		普通乗用車 104 台（野球場と併用）
そ　の　他		器具庫、トイレ

(4) 完 成 年 月　　昭和 38 年 5 月　当初

平成 2 年 3 月　改修（スタンドほか改築）

平成 26 年 8 月　改修（トラック等の改修）

平成 27 年 6 月　改修（トイレの洋式化）

(5) 総 工 費 （ 当 初 ）　3 億 8,000 万円

◎北公園相撲場

(1) 所　在　地　　大垣市八島町 2247 番地　TEL 75-4544

(2) 敷 地 面 積　　500 ㎡

(3) 完 成 年 月　　昭和 38 年 7 月　当初

平成 24 年 1 月　改築

2．利用状況

（単位：人）

区分＼年度	26	27	28	29	30
野　球　場	35,675	40,655	25,724	25,657	39,919
陸 上 競 技 場	39,682	45,775	47,667	49,823	47,781
相　撲　場	446	126	21	0	65
合　　計	75,803	86,556	73,412	75,480	87,765

３. 利用料金

（令和元年 10 月 1 日現在）

	区分	金額（円）							
		午前			午後			夜間	全日
		6：00 ～ 8：10	8：10 ～ 10：20	10:20 ～ 12：30	12:30 ～ 14：40	14:40 ～ 16：50	16:50 ～ 19：00	19:00 ～ 21：00	6：00 ～ 21：00
野球場	入場料等を徴収しないとき	2,510	2,510	2,510	2,510	2,510	2,510	2,510	13,900
		6,310			6,310				
	入場料等を徴収するとき	7,570	7,570	7,570	7,570	7,570	7,570	7,570	41,720
		18,960			18,960				
	会議室	3,150			3,150			3,780	9,090
	審判室	1,250			1,250			1,250	3,020
	記録室・放送室	1,250			1,250			1,250	3,020
	本部室	1,250			1,250			1,250	3,020
	記者室	1,250			1,250			1,250	3,020
	更衣室(1 室につき)	1,250			1,250			1,250	3,020
	控室（1 室につき）	1,250			1,250			1,250	3,020
	スコアボード	6,310			6,310			6,310	15,170

備考

1　使用しようとする者が、市外の者である場合の利用料金は、使用しようとする者が市内の者である場合の利用料金に 2 を乗じて得た額とする。

2　スポーツ興行を目的とする場合の利用料金は、使用しようとする者が市内である場合の利用料金に 5 を乗じて得た額とする。

※　証明設備･･･2 時間（全灯）8,530 円　（半灯）4,260 円

	区分		金額（円）			
			午前	午後	夜間	全日
			6：00 ～ 12：30	12：30 ～ 19：00	19：00 ～ 21：00	6：00 ～ 21：00
陸上競技場	団体利用		1,250	1,250	1,250	3,020
	個人利用	一般（1 人につき）	1 回　210 円 回数券　11 枚綴　2,100 円 年間定期券　21,120 円			
		小学生・中学生・高校生･高齢者(1 人につき)	1 回　50 円 回数券　11 枚綴　500 円 年間定期券　5,280 円			

備考

1　「高齢者」とは、満 65 歳以上の者（年齢を証するものを提示できる者に限る。）をいう。

2　使用しようとする者が、市外の者である場合の利用料金は、使用しようとする者が市内の者である場合の利用料金に 2 を乗じて得た額とする。

※　放送設備･･･1 式　午前、午後、夜間　各 1 回につき　2,510 円

相撲場	利用料金	使用時間
	無料	6：00 ～ 19：00

南公園運動場

南公園運動場は大垣農業高校の移転に伴い、その跡地を昭和 49 年に整備したものである。現在、サッカー場、野球場、テニスコート 4 面がある。敷地総面積は 31,249 ㎡である。

野球場、テニスコート（全天候型硬式専用）は夜間照明を完備している。

平成 23 年度には、サッカー場の芝生舗装工事、野球場の内野グラウンド改修工事を行った。

平成 24 年度には、ぎふ清流国体において「サッカー（成年男子・女子）」が、平成 25 年度には、全国中学校体育大会の「サッカー」が開催された。

１．施設の概要

（１）所　在　地　　大垣市禾森町 6 丁目 1468 番地 4　TEL 75-4543

（２）敷地総面積　　31,249 ㎡

（３）施設内容

施　　設	内　　容
管　理　棟	事務室、会議室　建物面積 126 ㎡
野　球　場	両翼 91.40m　中堅 115.82m　（夜間照明有）
テニスコート	全天候型 4 面（夜間照明有）
サッカー場	競技面積　10,665 ㎡

２．利用状況

（単位：人）

区分＼年度	26	27	28	29	30
野　球　場	14,305	14,340	14,018	14,749	14,061
サッカー場	6,858	6,101	7,309	5,715	9,706
テニスコート	9,304	9,707	8,769	9,409	4,930
会　議　室	655	765	679	727	543
合　　計	31,122	30,913	30,775	30,600	29,240

３．利用料金

（令和元年 10 月 1 日現在）

	区　分	金　額　（円）							
		午　前			午　後			夜　間	全　日
		6：00 ～ 8：10	8：10 ～ 10：20	10:20 ～ 12：30	12:30 ～ 14：40	14:40 ～ 16：50	16:50 ～ 19：00	19:00 ～ 21：00	6：00 ～ 21：00
野球場	入場料等を徴収しないとき	1,500	1,500	1,500	1,500	1,500	1,500	1,500	8,330
		3,780			3,780				
	入場料等を徴収するとき	4,540	4,540	4,540	4,540	4,540	4,540	4,540	25,030
		11,370			11,370				
	※放送設備…１式　午前、午後、夜間　各１回につき　1,250 円　　※照明設備…2 時間　2,770 円								

サッカー場	区分	金額（円）						
		午前			午後			全日
		6：00 ～ 8：10	8：10 ～ 10：20	10：20 ～ 12：30	12：30 ～ 14：40	14：40 ～ 16：50	16：50 ～ 19：00	6：00 ～ 19：00
	入場料等を徴収しないとき	1,500	1,500	1,500	1,500	1,500	1,500	7,280
		3,780			3,780			
	入場料等を徴収するとき	4,540	4,540	4,540	4,540	4,540	4,540	21,840
		11,370			11,370			

テニスコート	区分			金額（円）			
				午前	午後	夜間	全日
				6：00 ～ 12：30	12：30 ～ 17：00	17：00 ～ 21：00	6：00 ～ 21：00
	団体利用	入場料等を徴収しないとき	1面	1,500	1,500	1,500	3,630
		入場料等を徴収するとき		4,540	4,540	4,540	10,910
	個人利用	当日	一般(1人につき)	310	310	310	730
			小学生／中学生／高校生(1人につき)	100	100	100	260
			高齢者(1人につき)	210	210	210	480
		年間定期券	一般(1人につき)	10,550		13,200	
			小学生／中学生／高校生(1人につき)	4,400			
			高齢者(1人につき)	7,370		9,240	
	※照明設備･･･個人利用(1人)2時間　70円						

会議室	金額（円）			
	午前	午後	夜間	全日
	9：00 ～ 13：00	13：00 ～ 17：00	17：00 ～ 21：00	9：00 ～ 21：00
	600	1,210	1,210	2,730
	※冷暖房設備･･･1時間　210円			

備考

1　「高齢者」とは、満65歳以上の者(年齢を証するものを提示できる者に限る。)をいう。

2　使用しようとする者が、市外の者である場合の利用料金は、使用しようとする者が市内の者である場合の利用料金に2を乗じて得た額とする。

西公園

西公園は都市計画公園の一つである。約 17,000 ㎡の公園敷地内に夜間照明完備のテニスコート 8 面、管理棟がある。

１．施設の概要

(1) 所　在　地　　大垣市日の出町 2 丁目 69 番地 1　TEL 81-2886
(2) 敷 地 面 積　　16,860 ㎡
(3) 施 設 内 容　　砂入人工芝 8 面(軟式専用)、スタンド 1,000 人収容、トレーニング室

２．利用状況

（単位：人）

区分＼年度	26	27	28	29	30
テニスコート	53,251	54,478	49,753	48,837	49,375
トレーニング室	1,190	1,282	760	1,018	1,193
合　計	54,441	55,760	50,513	49,855	50,568

３．利用料金

（令和元年 10 月 1 日現在）

区分					金額（円）			
					午前 6：00 ～ 12：30	午後 12：30 ～ 17：00	夜間 17：00 ～ 21：00	全日 6：00 ～ 21：00
テニスコート	団体利用	入場料等を徴収しないとき		1 面	1,500	1,500	1,500	3,630
		入場料等を徴収するとき			4,540	4,540	4,540	10,910
	個人利用	当日	一般　(1 人につき)		310	310	310	730
			小学生・中学生・高校生 (1 人につき)		100	100	100	260
			高齢者 (1 人につき)		210	210	210	480
		年間定期券	一般　(1 人につき)		10,550		13,200	
			小学生・中学生・高校生 (1 人につき)		4,400			
			高齢者 (1 人につき)		7,370		9,240	
トレーニング室	個人利用	区分			9：00～13：00	13：00～17：00	17：00～21：00	9：00～21：00
		当日	一般　(1 人につき)		150	150	150	410
			中学生・高校生 (1 人につき)		50	50	50	120
		月間定期券	一般　(1 人につき)		1,640			
			中学生・高校生 (1 人につき)		540			

備考
1　「高齢者」とは、満 65 歳以上の者(年齢を証するものを提示できる者に限る。)をいう。
2　使用しようとする者が、市外の者である場合の利用料金は、使用しようとする者が市内の者である場合の利用料金に 2 を乗じて得た額とする。
※　放送設備･･･1 式　午前、午後、夜間　各 1 回につき　1,250 円
※　照明設備･･･個人利用 (1 人) 1 時間　70 円　　団体利用【大会のみ】(1 面) 1 時間　630 円

三城公園

公園敷地内に夜間照明完備のソフトボール場、テニスコート４面が整備されている。総合体育館、勤労身体障害者等市民プールと隣接しており、相互の施設と連携した催し物が可能となっている。

１．施設の概要

◎ソフトボール場

（1）所　在　地　　大垣市加賀野５丁目 49 番地１　TEL 78-1122
（2）敷 地 面 積　　7,200 ㎡　（両翼・中堅　75m）

◎テニスコート

（1）所　在　地　　大垣市中ノ江３丁目１番地３　　TEL 78-1122
（2）敷 地 面 積　　2,897 ㎡　　砂入人工芝４面（硬式専用）

２．利用状況

（単位：人）

区分＼年度	26	27	28	29	30
ソフトボール場	10,322	9,778	9,195	10,004	17,172
テニスコート	14,107	14,935	14,780	14,241	14,704
合　計	24,429	24,713	23,975	24,245	31,876

３．利用料金

（令和元年 10 月１日現在）

	金　額　（円）							
ソフトボール場	午　前			午　後			夜　間	全　日
	6：00 ～ 8：10	8：10 ～ 10：20	10：20 ～ 12：30	12：30 ～ 14：40	14：40 ～ 16：50	16：50 ～ 19：00	19：00 ～ 21：00	6：00 ～ 21：00
	1,250	1,250	1,250	1,250	1,250	1,250	1,250	6,940
	3,150			3,150				

テニスコート	区　分			金　額　（円）		
				午　前	午　後	全　日
				6：00 ～ 12：30	12：30 ～ 19：00	6：00 ～ 19：00
	団体利用	入場料等を徴収しないとき	1面	1,500	1,500	2,420
		入場料等を徴収するとき		4,540	4,540	7,280
	個人利用	一般　（1人につき）		310	310	520
		小学生・中学生・高校生（1人につき）		100	100	150
		高齢者　（1人につき）		210	210	340
		一般　（1人につき）		年間定期券　10,550		
		小学生・中学生・高校生（1人につき）		年間定期券　3,510		
		高齢者　（1人につき）		年間定期券　7,370		

備考

1　「高齢者」とは、満 65 歳以上の者（年齢を証するものを提示できる者に限る。）をいう。

2　使用しようとする者が、市外の者である場合の利用料金は、使用しようとする者が市内の者である場合の利用料金に２を乗じて得た額とする。

※　照明設備……2 時間　3,190 円（ソフトボール場のみ）

アーチェリー場

平成２年に整備された東海地区でも有数のアーチェリー競技場である。射程の調整が可能な的台 28 台、信号機付放送設備、自動得点集計設備等、大会の開催に必要な設備がそろっている。

１．施設の概要

（1）所　在　地　　大垣市福田町 488 番地

（2）敷 地 面 積　　6,000 ㎡

（3）施 設 内 容

施　　設	面　積　等	内　　容
アーチェリー場	幅　50m　長さ 120m 面積　　6,000 ㎡	25 人立（50 人立も可） 男子 90m、70m、50m、30m 女子 70m、60m、50m、30m 信号機付き（コントローラー）放送設備、 自動得点集計設備、的台 28 台、畳 120 枚
管　理　棟	幅 5.46m　長さ 29.28m	管理人室
駐　車　場		普通乗用車　50 台

（4）完成年月日　　平成２年３月 26 日

（5）総　工　費　　3,200 万円

２．利用状況

（単位：人）

区分＼年度	26	27	28	29	30
アーチェリー場	4,696	4,601	4,238	4,186	5,632

３．利用料金

（令和元年 10 月 1 日現在）

区　　分	金　額（円）		
	午　前	午　後	全　日
	9：00 ～ 13：00	13：00 ～ 17：00	9：00 ～ 17：00
団　体　利　用	6,310	6,310	10,110
個　人　利　用	310	310	520
会議室（1 室につき）	1,250	1,250	2,010
放　送　室	1,250	1,250	2,010

備考　1　使用しようとする者が、市外の者である場合の利用料金は、使用しようとする者が市内の者である場合の利用料金に 2 を乗じて得た額とする。

※自動得点集計装置……1 式　午前、午後　各 1 回につき　6,310 円

※放送設備……1 式　午前、午後　各 1 回につき　1,250 円

赤坂スポーツ公園

平成５年３月に市民の健康増進を目的として整備された。

23,317 ㎡の多目的グラウンドを中心として、テニスコート、屋内ゲートボール場、児童遊園地を備えている。また、これらの施設を取り囲むように長さ 840m、幅 5m の藤棚と歩道が設けられており、ジョギングやウォーキングの場としても活用できる。

平成 24 年度には、ぎふ清流国体において、「サッカー（成年男子・女子)」が、平成 25 年度には、全国中学校体育大会において、「サッカー」が開催された。

１．施設の概要

（1）所　在　地　　大垣市草道島町 40 番地 1　TEL 71-5080

（2）敷 地 面 積　　44,205 ㎡

（3）施 設 内 容

施　　設	面　　積	内　　容
多 目 的 運 動 広 場	23,317 ㎡ （芝張）	サッカー場 （大人用 2 面 、子ども用 4 面）
テ ニ ス コ ー ト	3,214 ㎡	砂入人工芝　　4 面
屋内ゲートボール場(すぱーく大垣)	1,040 ㎡	砂入人工芝 15m×20m 2 面

（4）完 成 年 月　　平成５年３月

（5）総　工　費　　17 億 4,300 万円

２．利用状況

（単位：人）

区分＼年度	26	27	28	29	30
多目的運動広場	18,715	15,701	18,112	17,390	18,436
テニスコート	8,043	7,951	7,976	7,890	7,244
屋内ゲートボール場	19,609	17,775	16,931	16,922	17,381
合　　計	46,367	41,427	43,019	42,202	43,061

３．利用料金

（令和元年 10 月 1 日現在）

	区分				金額（円）		
					午前	午後	全日
					6：00 ～ 12：30	12：30 ～ 19：00	6：00 ～ 19：00
テニスコート	団体利用	入場料等を徴収しないとき		1面	1,500	1,500	2,420
		入場料等を徴収するとき			4,540	4,540	7,280
	個人利用	当日	一般（1 人につき）		310	310	520
			小学生・中学生・高校生（1 人につき）		100	100	150
			高齢者（1 人につき）		210	210	340
		年間定期券	一般（1 人につき）		10,550		
			小学生・中学生・高校生（1 人につき）		3,510		
			高齢者（1 人につき）		7,370		

	区分	金額（円）						
		午前			午後			全日
		6：00 ～ 8：10	8：10 ～ 10：20	10：20 ～ 12：30	12：30 ～ 14：40	14：40 ～ 16：50	16：50 ～ 19：00	6：00 ～ 19：00
多目的運動広場	全面	3,020	3,020	3,020	3,020	3,020	3,020	14,560
		7,570			7,570			
	1面（20m×25m）	310	310	310	310	310	310	1,500

備考

1　「高齢者」とは、満 65 歳以上の者（年齢を証するものを提示できる者に限る。）をいう。

2　使用しようとする者が、市外の者である場合の利用料金は、使用しようとする者が市内の者である場合の利用料金に 2 を乗じて得た額とする。

北部体育館

大垣第一女子高校の体育館であったが、平成７年４月から北部体育館と名称を変更し、現在は市の体育館となっている。

1,526 ㎡のフロアを持ち、バレーボールやバドミントン、バスケットボール等に利用されている。また、２階スペースには卓球台が８台置かれている。

当施設は軽スポーツ振興の拠点として、個人の利用や希望者には軽スポーツ用具の貸出を行っている。

１．施設の概要

（1）所　在　地　　大垣市楽田町８丁目１番地１　TEL 81-1041

（2）面　　積　　敷地面積　　6,519 ㎡

建築面積　　2,151 ㎡

延床面積　　2,515 ㎡

（3）施 設 内 容

	内　　容
1　　階	フロア（1,526.04 ㎡）、ステージ、更衣室、事務室
2　　階	卓球場（272.16 ㎡）、控室
駐　車　場	普通乗用車　70 台

（4）軽スポーツ用具の貸出（無料）

グラウンドゴルフ・バウンドテニス・ソフトバレー

インディアカ・大縄跳び・ペタンク・タスポニー・クロリティー等

（月～金 8：30～17：00 ただし祝祭日を除く）

２．競技種目及び使用面数

施設名 / 種目名	フ　ロ　ア	卓　球　場
バレーボール	3（面）	
バドミントン	9	
バスケットボール	2	
卓　　球		8（台）
ほか、タスポニー、インディアカ、ボックスホッケー、バウンドテニス等、軽スポーツに利用		

３．利用状況

（単位：人）

区分＼年度	26	27	28	29	30
フロア・卓球場	65,303	69,612	71,628	74,672	71,494

４．利用料金

（令和元年 10 月 1 日現在）

区分			金額						
			午前		午後		夜間		全日
			9：00 ～ 11：00	11：00 ～ 13：00	13：00 ～ 15：00	15：00 ～ 17：00	17：00 ～ 19：00	19：00 ～ 21：00	9：00 ～ 21：00
団体利用	平日	フロアの全部を利用するもの（ステージを含む）	円 1,500	円 1,500	円 3,020	円 3,020	円 3,020	円 3,020	円 14,410
		フロアの3分の1の面積を1単位として利用するもの（ステージを除く）	490	490	990	990	990	990	－
	土曜日 日曜日 休日	フロアの全部を利用するもの（ステージを含む）	2,270	2,270	4,540	4,540	4,540	4,540	21,620
		フロアの3分の1の面積を1単位として利用するもの（ステージを除く）	750	750	1,500	1,500	1,500	1,500	－
個人利用	フロア	一般（1人につき）	210	210	210	210	210	210	－
		小学生・中学生・高校生（1人につき）	100	100	100	100	100	100	－
		高齢者（1人につき）	100	100	100	100	100	100	－
附属設備等			附属設備及び備品等については、市長の定める額とする。						

備考

1　「高齢者」とは、満 65 歳以上の者(年齢を証するものを提示できる者に限る。)をいう。

2　使用しようとする者が、市外の者である場合の利用料金は、使用しようとする者が市内の者である場合の利用料金に 2 を乗じて得た額とする。

3　照明設備等については、市長の定める額とする。

杭瀬川スポーツ公園

杭瀬川の広大な河川敷を利用し、平成４年度から３ヵ年かけて整備し、サッカー場２面、野球場２面、ソフトボール場４面の利用が可能である。

１．施設の概要

（1）所　在　地　　大垣市野口町 1654 番地１（杭瀬川河川敷）

（2）供 用 開 始　　平成７年 10 月

（3）施 設 内 容

施　　設	面　積　等	内　　容
野　球　場	１面当たり　　6,415 ㎡	両翼 90.4m　中堅 110m　２面利用可能 芝生一部クレイ
ソフトボール場	１面当たり　　3,692 ㎡	両翼 68.6m　中堅 75m　４面利用可能 芝生一部クレイ
サ ッ カ ー 場	１面当たり　　12,000 ㎡	一般２面（子ども４面） 全面芝生

２．利用状況

（単位：人）

区分＼年度	26	27	28	29	30
野　　球　　場	8,041	7,621	7,770	6,224	6,939
ソ フ ト ボ ー ル 場	9,953	9,030	8,899	7,703	8,938
サ　ッ　カ　ー　場	15,270	19,405	17,545	22,281	19,888
合　　計	33,264	36,056	34,214	36,208	35,765

３．利用料金

（令和元年 10 月１日現在）

区　　分		金　額　（円）						
		午　前			午　後			全　日
		6：00 ～ 8：10	8：10 ～ 10：20	10：20 ～ 12：30	12：30 ～ 14：40	14：40 ～ 16：50	16：50 ～ 19：00	6：00 ～ 19：00
団体利用	野　球　場	1,500	1,500	1,500	1,500	1,500	1,500	7,280
		3,780			3,780			
	ソフトボール場	1,250	1,250	1,250	1,250	1,250	1,250	6,060
		3,150			3,150			
	サ ッ カ ー 場	1,500	1,500	1,500	1,500	1,500	1,500	7,280
		3,780			3,780			
個 人 利 用		無 料						

備考

1　使用しようとする者が、市外の者である場合の利用料金は、使用しようとする者が市内の者である場合の利用料金に２を乗じて得た額とする。

大垣市武道館

伝統的な日本建築をイメージしつつ、武道振興の中核となる施設として平成10年6月にオープンした。

柔道、剣道、弓道、空手等の道場と相撲場に加え、トレーニングセンターを併設し、一般市民も利用できる施設となっている。当センターでは市民の体力つくりのため、定期的にエアロビクス等の健康教室を開いている。

平成12年度には全国高校総体の「剣道」が、平成24年度にはぎふ清流国体において「フェンシング」が開催された。

１．施設の概要

(1) 所　在　地　　大垣市米野町2丁目1番地1　TEL 88-2550

(2) 構　　造　　鉄筋コンクリート造（一部鉄骨構造）地上3階　塔屋1階

(3) 面　　積　　建築面積　　7,936.17㎡

延床面積　　10,926.19㎡

(4) 施設内容

階	室名	面積	施設細目
1	第一道場（剣道場）	58×21.5m=1,247㎡	・正式試合場4面（なぎなた4面） ・観覧席　453席 ・ロールバックスタンド設置
	第二道場（柔道場）	58×21.5m=1,247㎡	・正式試合場4面 ・観覧席　453席 ・ロールバックスタンド設置 ・タタミ敷　535.5畳
	相撲場	23.2×18m=417.6㎡	・屋内1面　正式試合土俵屋形 審判席　観覧席　204席 ・屋外1面　練習土俵
	トレーニングセンター	25×29m=725㎡	・収容能力約200人（同時使用） ・体力測定 ・各種トレーニング機器
2	第三道場 近的弓道場	25×40m=1,000㎡	・10人立（28m） ・看的倉庫　審判席　役員席 ・観覧席　74席 ・射場　天井高　4.2m
3	第三道場 遠的弓道場	980.2㎡	・6人立（60m） ・看的倉庫　審判席　役員席 ・射場　天井高　4.2m
	会議室	第1会議室 99.0㎡ 第2会議室 69.6㎡ 第3会議室 31.9㎡ 第4会議室 31.9㎡	・第1会議室（定員48人） ・第2会議室（定員30人） ・第3会議室（定員10人） ・第4会議室（定員15人）

(5) 駐　車　場　　581台（うち身体障がい者用4台）
(6) 完成年月日　　平成10年2月28日（6月15日オープン）
(7) 総　工　費　　47億8,023万円

2．利用状況

（単位：人）

区分＼年度	26	27	28	29	30
第　一　道　場	35,007	37,540	36,484	36,665	37,866
第　二　道　場	32,901	37,740	34,011	30,594	34,016
第三道場（近的）	5,591	6,830	7,392	7,642	7,825
第三道場（遠的）	805	298	465	807	1,192
屋内相撲場	1,499	1,572	3,415	3,830	3,870
屋外相撲場	20	100	250	350	480
トレーニングセンター	80,969	87,513	90,067	90,809	85,950
第1会議室	2,060	2,233	2,115	2,015	2,495
第2会議室	531	660	645	820	872
第3会議室	74	90	89	110	324
第4会議室	118	149	135	172	180
合　計	159,575	174,725	175,068	173,814	175,070

3．利用料金

（令和元年10月1日現在）

区分					金額（円）			
					午前	午後	夜間	全日
					9：00～13：00	13：00～17：00	17：00～21：00	9：00～21：00
第一道場・第二道場	団体利用	入場料等を徴収しないとき	平日	全部を利用するもの	1,970	3,930	3,930	8,840
				4分の1の面積を1単位として利用するもの	490	980	980	2,210
			土曜日日曜日休日	全部を利用するもの	2,930	5,900	5,900	13,240
				4分の1の面積を1単位として利用するもの	730	1,470	1,470	3,310
		入場料等を徴収するとき	平日		3,930	7,870	7,870	17,680
			土曜日・日曜日・休日		5,860	11,810	11,810	19,860
	個人利用		当日	一般	310	310	310	930
				高校生以下	100	100	100	300

区分				金額（円）			
				午前	午後	夜間	全日
				9：00 ～ 13：00	13：00 ～ 17：00	17：00 ～ 21：00	9：00 ～ 21：00
第三道場	団体利用	入場料等を徴収しないとき	平日	1,000	2,020	2,020	4,530
			土曜日・日曜日・休日	1,500	3,020	3,020	6,790
		入場料等を徴収するとき	平日	2,010	4,040	4,040	9,070
			土曜日・日曜日・休日	3,010	6,050	6,050	13,590
	個人利用	当日	一般	310	310	310	930
			高校生以下	100	100	100	300
		年間定期券	一般	13,200			
			高校生以下	4,400			
屋内相撲場	団体利用	入場料等を徴収しないとき	平日	660	1,320	1,320	2,960
			土曜日・日曜日・休日	980	1,980	1,980	4,440
		入場料等を徴収するとき	平日	1,320	2,640	2,640	5,930
			土曜日・日曜日・休日	1,970	3,960	3,960	8,880
屋外相撲場			平日	320	650	－	870
			土曜日・日曜日・休日	480	970		1,290
屋内・屋外とも	個人利用	当日	一般	310	310	310	930
			高校生以下	100	100	100	300

<table>
<tr><td colspan="2" rowspan="3">区　　分</td><td colspan="4">金　額　（円）</td></tr>
<tr><td colspan="2">午前</td><td>午後</td><td>夜間</td><td>全日</td></tr>
<tr><td colspan="2">9：00 ～
13：00</td><td>13：00 ～
17：00</td><td>17：00 ～
21：00</td><td>9：00 ～
21：00</td></tr>
<tr><td rowspan="4">会議室</td><td>第 1 会議室</td><td colspan="2">1,110</td><td>2,220</td><td>2,220</td><td>4,990</td></tr>
<tr><td>第 2 会議室</td><td colspan="2">760</td><td>1,530</td><td>1,530</td><td>3,430</td></tr>
<tr><td>第 3 会議室</td><td colspan="2">760</td><td>1,530</td><td>1,530</td><td>3,430</td></tr>
<tr><td>第 4 会議室</td><td colspan="2">550</td><td>1,120</td><td>1,120</td><td>2,510</td></tr>
<tr><td rowspan="8">トレーニングセンター</td><td>一般（1 人につき）</td><td colspan="5">1 回 3 時間まで　310</td></tr>
<tr><td>中学生・高校生（1 人につき）</td><td colspan="5">1 回 3 時間まで　210</td></tr>
<tr><td rowspan="2">一般</td><td colspan="2">回数券</td><td colspan="3">11 枚綴　3,100
36 枚綴　9,300
78 枚綴　18,600</td></tr>
<tr><td colspan="2">昼間回数券
〔施設の利用は開館から午後 5 時まで〕</td><td colspan="3">13 枚綴　3,100
42 枚綴　9,300
90 枚綴　18,600</td></tr>
<tr><td rowspan="2">中学生・高校生</td><td colspan="2">回数券</td><td colspan="3">11 枚綴　2,100
36 枚綴　6,300
78 枚綴　12,600</td></tr>
<tr><td colspan="2">昼間回数券
〔施設の利用は開館から午後 5 時まで〕</td><td colspan="3">13 枚綴　2,100
42 枚綴　6,300
90 枚綴　12,600</td></tr>
<tr><td>健康・体力診断</td><td colspan="5">1 回　1,040</td></tr>
</table>

備考

1　使用しようとする者が、市外の者である場合の利用料金は、使用しようとする者が市内の者である場合の利用料金に 2 を乗じて得た額とする。

2　スポーツ興行を目的とする場合の利用料金は、使用しようとする者が市内である場合の利用料金に 5 を乗じて得た額とする。

3　特別の理由により市長が必要と認めたときは、利用料金を 1 時間単位で計算することができる。この場合において、1 時間未満の端数はこれを 1 時間とし、利用料金に 10 円未満の端数がある場合はこれを切り捨てる。

4　冷暖房等については、市長の定める額とする。

上石津総合体育館

上石津地区の市民スポーツの拠点となる体育施設である。上石津地区の北部に位置し、名神高速道路関ヶ原インターチェンジから近いこともあり、県外からの利用者も多い。

平成24年度には、ぎふ清流国体において、デモンストレーションとしてのスポーツ行事の「ファミリー綱引」が開催された。

１．施設の概要

(1) 所　在　地　　大垣市上石津町牧田1995番地　TEL 46-3020

(2) 建物規模　　建築面積　2,886㎡
延床面積　2,912㎡
アリーナ面積　1,454㎡
主体構造　鉄筋コンクリート造

(3) 総工費　759,695千円

(4) 完成年月日　平成6年11月22日

(5) 施設内容　バドミントンコート6面・バスケットボールコート1面・バレーボールコート3面・幼児室・本部兼役員室・救護室・更衣室・管理事務室・多目的ホール・会議室

２．利用状況

（単位：人）

区分＼年度	26	27	28	29	30
アリーナ	24,243	17,576	20,915	20,773	17,918
会議室	410	323	402	548	375
計	24,653	17,899	21,317	21,321	18,293

３．利用料金

（令和元年10月1日現在）

区分		金額（円）		
		9：00～13：00	13：15～17：15	17：30～21：30
アリーナ	全部を利用するもの	1,060	1,060	1,060
	2分の1の面積を1単位として利用するもの	530	530	530
会議室		430	430	430

備考

1　使用しようとする者が、市外の者である場合の利用料金は、使用しようとする者が市内の者である場合の利用料金に2を乗じて得た額とする。

2　照明設備等については、市長の定める額とする。

上石津ふれあいグラウンド

上石津総合体育館に隣接して設置されたグラウンドで、総合体育館とともに上石津地区の市民スポーツの拠点として活用されている。夜間照明設備があり、夜間利用もできる。

１．施設の概要

(1) 所　在　地　　大垣市上石津町牧田 2063 番地　TEL 46-3020

(2) 敷 地 面 積　　31,222 ㎡

(3) 総　工　費　　313,155 千円

(4) 完成年月日　　平成 8 年 10 月 25 日

(5) 施 設 内 容

施　　設	内　　容
野　球　場	球場内（11,530 ㎡）野球・ソフトボール場 両翼　91.0m　　中堅　115.0m 本部室　1 室　　器具庫　2 室
サ ッ カ ー 場	100m×50m（同一野球場内）
ゲートボール場	25m×20m　コート 4 面
ジョギングコース	437m（野球場外周）

２．利用状況

（単位：人）

区分＼年度	26	27	28	29	30
ふれあいグラウンド	4,956	5,281	17,202	5,296	15,003

３．利用料金

（令和元年 10 月 1 日現在）

	区　　分	金　額　（円）		
		9：00～13：00	13：15～17：15	17：30～21：30
メイングラウンド	使用しようとする者が、市内の者である場合	1,060	1,060	1,060
	使用しようとする者が、市外の者である場合	2,670	2,670	2,670

備考

※　照明設備…全灯 1 時間2,130円　半灯 1 時間1,060円

※　放送設備…1 式 午前、午後、夜間 各 1 回につき1,250円

上石津庭球場

平成５年に上石津町牧田地内に設置されたテニスコートである。

１．施設の概要

(1) 所　在　地　　大垣市上石津町牧田 1998 番地　TEL 46-3020

(2) 敷 地 面 積　　2,747 ㎡

(3) 完成年月日　　平成５年３月 25 日

(4) 施 設 内 容　　テニスコート２面（砂入人工芝）

２．利用状況

（単位：人）

区分＼年度	26	27	28	29	30
テニスコート	1,140	294	596	1,047	744

３．利用料金

（令和元年 10 月１日現在）

区　　分	金　額　（円）
１コート１時間につき	530

備考

1　使用しようとする者が、市外の者である場合の利用料金は、使用しようとする者が市内の者である場合の利用料金に２を乗じて得た額とする。

2　使用時間を算定する場合において１時間未満の端数が生じたときは、これを１時間に切り上げるものとする。

上石津青少年グラウンド

上石津青少年グラウンドは、旧上石津町中央公民館に隣接して昭和 49 年に設置された。昭和 53 年には夜間照明施設が完成し、夜間利用もできる。

１．施設の概要

(1) 所　在　地　　大垣市上石津町上原 1360 番地

(2) 敷 地 面 積　　9,510 ㎡

(3) 完 成 年 月　　昭和 49 年 4 月

(4) 施 設 内 容　　野球場（ソフトボール場）両翼 75m、中堅 100m

２．利用状況

（単位：人）

区分＼年度	26	27	28	29	30
野　球　場	847	1,231	949	852	857

３．利用料金

（令和元年 10 月 1 日現在）

区　　分	金　　額　（円）		
	9：00～13：00	13：15～17：15	17：30～21：30
使用しようとする者が、市内の者である場合	550	550	550
使用しようとする者が、市外の者である場合	2,200	2,200	2,200
備考 ※　照明設備…1 時間 1,600 円			

墨俣庭球場

墨俣庭球場は、昭和 58 年に整備され、テニスコート（全天候型）2 面とクラブハウスがある。照明設備が完備されており、夜間の使用もできる。

１．施設の概要

（1）所　在　地　　大垣市墨俣町上宿 572 番地 1
（2）構　　造　　全天候型 2 面、鉄骨造（クラブハウス）
（3）面　　積　　敷地面積　2,905.26 ㎡
　　延床面積　60.09 ㎡（クラブハウス）
（4）完 成 年 月　　昭和 58 年 10 月
（5）施 設 内 容　　全天候型テニスコート 2 面
　　クラブハウス、更衣室、器具庫、トイレ
（6）使 用 時 間　　午前 9 時～午後 9 時 30 分

２．利用状況

（単位：人）

区分＼年度	26	27	28	29	30
テニスコート	3,576	3,604	2,516	2,372	2,694

３．利用料金

（令和元年 10 月 1 日現在）

区　　分		金額（円）
2 時間以内につき	照明設備を使用しない場合	1 面につき　320
	照明設備を使用する場合	2 面につき　2,200
備考 1　使用しようとする者が、市外の者である場合の使用料は、使用しようとする者が市内の者である場合の使用料に 3 を乗じて得た額とする。		